EPSON
EXCEED YOUR VISION

ユーザーズガイド

NPD5217-01 JA

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
  Copyright © 1988-1997 Sam Leffler
  Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.
  Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.
  THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
  IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac OS、OS X、Bonjour、Safari、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。AirPrint、AirPrintのロゴはApple Inc.の商標です。
- Chrome™、Chrome OS™、Android™はGoogle Inc.の商標です。
- Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

商標 2

マニュアルの見方 7

マニュアルの種類と内容 7
マークの意味 7
マニュアル記載の前提 7
OS表記 8
マニュアルのご注意 8

製品のご注意 9

本製品の不具合に起因する付随的損害 9
外部記憶装置に関するご注意 9
液晶ディスプレイの特性 9
タッチパネル使用上のご注意 9
揮発性物質の放散 10
電波に関するご注意 10
無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意 11
セキュリティーに関するご注意 11
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意 11
本製品の使用限定 12
本製品の譲渡と廃棄 12

管理者設定 13

管理者パスワードでプリンターの設定をロックする 13
プリンター設定のロックを解除する 13
利用者制限 13

プリンターの基本情報 15

各部の名称と働き 15
操作パネル 18
ボタンとランプ 18
画面に表示されるアイコン 19
文字入力画面に表示されるアイコン 20
設定項目 21
コピーモード 21
スキャンモード 22
ファクスモード 24
外部メモリーから印刷モード 25
セットアップモード 26
アドレス帳モード 34
お気に入りモード 34
ジョブ確認メニュー 34

印刷用紙をセットする 35

印刷用紙取り扱い上のご注意 35
印刷できる用紙とセット枚数 36
用紙種類の一覧 38
用紙カセットに印刷用紙をセットする 39
背面MPトレイに印刷用紙をセットする 42

原稿をセットする 45

ADFにセットできる原稿 45
ADFに原稿をセットする 45
原稿台に原稿をセットする 47

アドレス帳を管理する 49

アドレスを登録する 49
グループアドレスを登録する 50
コンピューターを使ったアドレス帳登録とバックアップ 50

印刷 51

操作パネルから印刷する 51
コンピューターから印刷する 51
利用者制限時にプリンタードライバーでユーザー認証をする（Windowsのみ） 52
基本の印刷 - Windows 52
基本の印刷 - Mac OS X 53
両面に印刷する 55
複数ページを1ページに印刷する 58
用紙サイズに合わせて印刷する 59

複数のファイルをまとめて印刷する（Windowsのみ） 60
分割して拡大印刷する（ポスター印刷）（Windowsのみ） 61
その他の便利な印刷 67
スマートデバイスから印刷する 69
Epson iPrintを使う 69
AirPrintを使う 71
印刷を中止する 71
印刷を中止する - プリンターのボタン 71
印刷を中止する - ジョブ確認メニュー 71
印刷を中止する - Windows 72
印刷を中止する - Mac OS X 72

コピー 73

スキャン 74
操作パネルからスキャンする 74
スキャンした画像をメールに添付する 74
スキャンした画像をネットワークフォルダーまたはFTPサーバーに保存する 75
スキャンした画像を外部メモリーに保存する 76
スキャンした画像をクラウドに保存する 76
Document Capture Proを使ってスキャンする（Windowsのみ） 76
コンピューターからスキャンする 77
利用者制限時にEPSON Scanでユーザー認証をする（Windowsのみ） 77
オフィスモードでスキャンする 78
プロフェッショナルモードでスキャンする 79
スマートデバイスからスキャンする 81

ファクス 83
ファクスの準備 83
電話回線に接続する 83
ファクスの基本設定をする 87
ファクスを送信する 89
ファクス送信の基本操作 89
便利な送信方法 91
ファクスを受信する 94
受信モードを設定する 94
いろいろな受信方法 96
受信文書の保存と転送 97
その他のファクス機能を使う 102
各種ファクスレポートやリストを印刷する 102
ファクスのセキュリティーを設定する 103
ファクスジョブを確認する 103

インクカートリッジなど消耗品の交換 106
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する 106
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル 106
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows 106
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS X 106
インクカートリッジの型番 107
インクカートリッジ取り扱い上のご注意 107
インクカートリッジを交換する 108
メンテナンスボックスの型番 110
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意 110
メンテナンスボックスを交換する 110
消耗品の回収と廃棄 112
インクカートリッジの回収 112
メンテナンスボックスの回収 112
インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄 112

印刷やスキャンの品質を改善する 113
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする 113
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル 113
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows 114
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X 114
印刷のズレ（ギャップ）を調整する 115
印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル 115
印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Windows 116
印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Mac OS X 116
横スジを軽減する 117
給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき） 117
給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき） 117
ADFをクリーニングする 118

原稿台をクリーニングする 120

ソフトウェアとネットワークサービスのご案内 122

Epson Connectサービス 122
Web Config 122
WebブラウザーからWeb Configを起動する 122
WindowsからWeb Configを起動する 123
Mac OS XからWeb Configを起動する 123
必要なソフトウェア 124
Windowsプリンタードライバー 124
Mac OS Xプリンタードライバー 125
EPSON Scan（スキャナードライバー） 126
Document Capture Pro（Windowsのみ） ... 127
PC-FAXドライバー（ファクスドライバー） 127
FAX Utility 127
E-Web Print（Windowsのみ） 128
EPSON Software Updater 128
EpsonNet Config 129
ソフトウェアをアンインストール（削除）する 129
ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows 129
ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS X 130
ソフトウェアをインストールする 130
ソフトウェアやファームウェアを更新する 131

困ったときは 132

プリンターの状態を確認する 132
プリンター画面のメッセージを確認する 132
ジョブ確認メニューのエラーコードを確認する ..133
プリンターの状態を確認する - Windows 137
プリンターの状態を確認する - Mac OS X 138
詰まった用紙を取り除く 138
前面カバーから詰まった用紙を取り除く 138
背面MPトレイから詰まった用紙を取り除く 139
用紙カセットから詰まった用紙を取り除く 139
背面ユニットから詰まった用紙を取り除く 141
ADFから詰まった用紙を取り除く 141
正しく給紙ができない 144
ADFから給紙できない 145
電源、操作パネルのトラブル 145
電源が入らない 145
電源が切れない 145
プリンターの画面が暗くなった 145
印刷できない 145
印刷結果のトラブル 146
印刷品質が悪い 146
コピー品質が悪い 147
コピーすると裏写りする 148
印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない ..148
印刷用紙が汚れる、こすれる 148
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる 149
文字が正しく印刷されない、文字化けする 149
画像が反転する 149
印刷結果のトラブルが解決しない 150
印刷時のその他のトラブル 150
印刷速度が遅い 150
連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった 151
スキャンできない 151
スキャン品質のトラブル 152
スキャン品質が悪い 152
文字がぼやける 152
スキャンすると裏写りする 152
モアレ（網目状の陰影）が出る 153
意図した範囲、向きでスキャンできない 153
スキャン品質のトラブルが解決しないときは 153
スキャン時のその他のトラブル 154
EPSON Scanのサムネイルプレビューが正常に動作しない 154
スキャン速度が遅い 154
スキャンした画像をメールで送信できない 154
PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる 154
ファクス送受信のトラブル 155
ファクスの送信も受信もできない 155
ファクスを送信できない 156
特定の送信先にファクスを送信できない 156
指定時間にファクスを送信できない 157
ファクスを受信できない 157
メモリー不足のメッセージが表示された 158
きれいに送信できない 158
原稿サイズと違うサイズで送信された 159
きれいに受信できない 159
受信ファクスが印刷されない 159
ファクス時のその他のトラブル 159
プリンターに接続した外付け電話機で通話できない 159
留守番電話が応答しない 160
ナンバーディスプレイ機能が働かない 160
受信文書に相手先のファクス番号が表示されない、またはファクス番号が間違って表示される ..160
受信文書をメールアドレスに転送できない 160
その他のトラブル 161
プリンターに触れたときに電気を感じる 161
動作音が大きい 161
日時、時刻がずれている 161
外部メモリーが認識されない 161

外部メモリーにデータを保存できない 161
パスワードを忘れた 162
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる（Windowsのみ） 162

付録 163

プリンターの仕様 163
プリンター部の仕様 163
スキャナー部の仕様 164
インターフェイスの仕様 165
ファクス部の仕様 165
無線LANの仕様 165
有線LANの仕様 166
セキュリティーのプロトコル 166
対応している他社サービス 166
外部記憶装置の仕様 167
対応ファイルの仕様 167
外形寸法と質量の仕様 168
電気的仕様 168
動作時と保管時の環境仕様 168
対応OS 169
規格と規制 169
電源高調波 169
瞬時電圧低下 169
電波障害自主規制 169
著作権 169
複製が禁止されている印刷物 169
省電力設定をする 170
省電力設定をする - 操作パネル 170
プリンターを輸送する 170
コンピューターから外部記憶装置へのアクセス 171
オプション品を取り付ける 172
増設カセットユニット（オプション）の型番 172
増設カセットユニット（オプション）を取り付ける 172
メールサーバーの設定 174
メールサーバーを設定する 174
メールサーバー設定項目 175
メールサーバーとの接続を確認する 175
サービスとサポートのご案内 176
エプソンサービスパック 176
保守サービスのご案内 176
保守サービスの種類 177
お問い合わせ先 179

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

以下のマニュアルの最新版がエプソンのホームページから入手できます。
http://www.epson.jp/support/

- スタートガイド（紙マニュアル）
  プリンターのセットアップ手順と基本操作、よくあるトラブルへの対処方法を説明しています。
- 製品使用上のご注意（紙マニュアル）
  製品を安全に使用するための注意事項を記載しています。
- ファクスガイド（紙マニュアル）
  ファクスの使い方全般やトラブルへの対処方法を説明しています。
- ユーザーズガイド（PDFマニュアル）
  本書です。プリンターの使い方全般やトラブルへの対処方法を説明しています。
- ネットワークガイド（PDFマニュアル）
  プリンターをネットワークで使用するときの設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。
- システム管理者ガイド（PDFマニュアル）
  システム管理者向けに管理の仕方やプリンターの設定方法を説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンター本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マークの意味

⚠注意	この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考　補足情報や参考情報を記載しています。

➡ 関連情報
関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーとEPSON Scan（スキャナードライバー）の画面は、Windows 8.1またはMac OS X v10.9.xでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- プリンターのイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS X

本書では、OS X Mavericksを「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lionを「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピューター、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

外部記憶装置に関するご注意

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、外部記憶装置内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

譲渡と廃棄

外部記憶装置を譲渡、廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、外部記憶装置内のデータを完全に消去することをお勧めします。コンピューター上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、外部記憶装置を物理的に破壊することもお勧めします。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

タッチパネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。
- ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。

- パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

揮発性物質の放散

本製品はRAL-UZ171およびエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：WLU6117-D69(RoHS)
- 認証番号：003WWA110893、003GZA110894

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.497GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。
本製品の使用上の注意
本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考
- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、与干渉距離は40mです。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。
本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

関連情報

➡ 「電波に関するご注意」10ページ

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、保存した情報（電話番号、宛先名称など）を消去してください。 消去は、操作パネルのホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［初期設定に戻す］-［全て初期化］の順に選択して行ってください。
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

管理者設定

管理者パスワードでプリンターの設定をロックする

管理者以外のユーザーにプリンターの設定を自由に変更させないように、管理者パスワードが設定できます。ロックされる内容は以下です。

- システム管理設定
- Ecoモード
- お気に入り
- アドレス帳

パスワードがないと設定の変更はできません。Web ConfigやEpsonNet Configで設定するときもこのパスワードが要求されます。

重要 パスワードは忘れないようにしてください。忘れてしまったときは、エプソンインフォメーションセンターに問い合わせてください。

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［管理者設定］-［管理者パスワード］の順に選択します。
3. ［新規設定］を選択して任意のパスワードを入力します。
4. 確認のためもう一度パスワードを入力します。
5. ［管理者ロック］を選択して、有効にします。

プリンター設定のロックを解除する

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［管理者設定］を選択します。
3. 管理者パスワードを入力します。
4. ［管理者ロック］を選択して、無効にします。

利用者制限

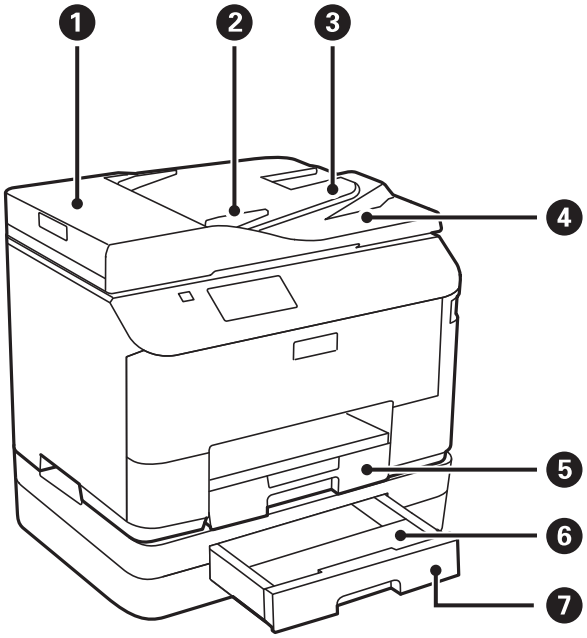
参考 Mac OS Xは非対応です。

管理者は、利用できる機能をユーザーごとに制限できます。利用者制限された機能は、ユーザーIDとパスワードが要求され、操作パネルで入力してから使用します。プリンターの不正使用を防止したいときなどに使います。

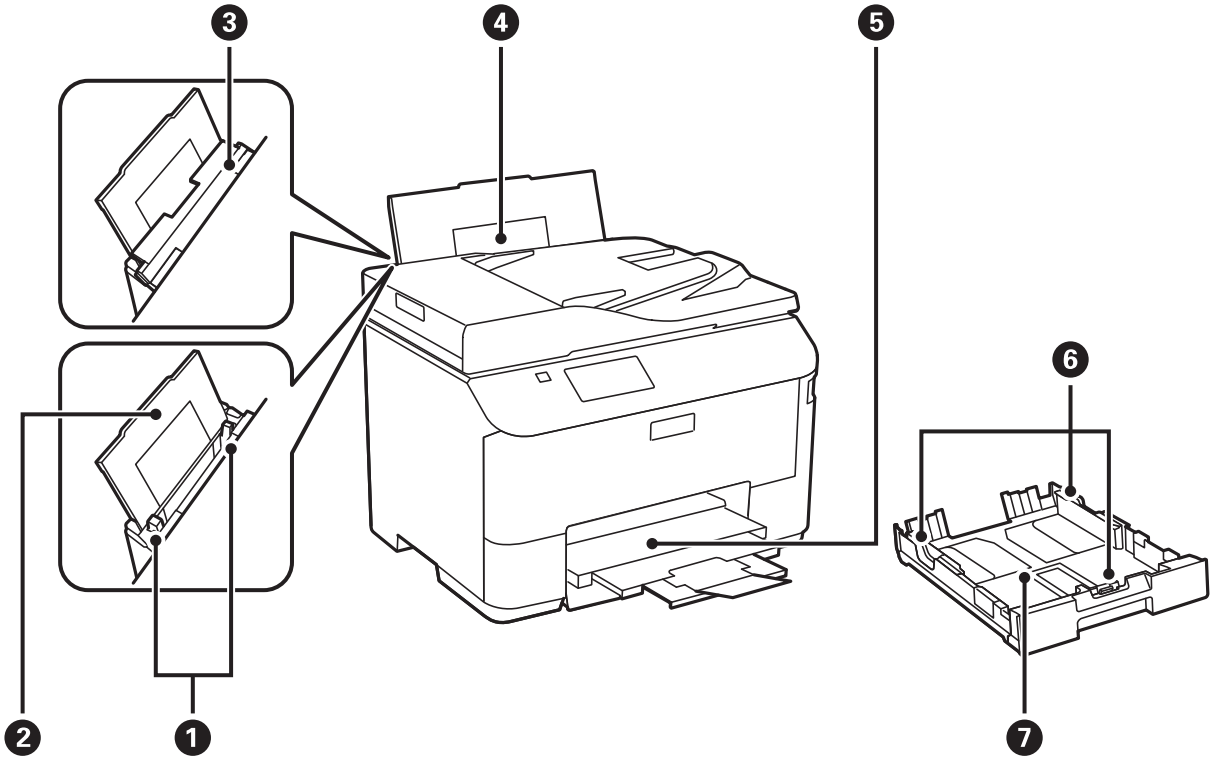
設定はコンピューターでWeb Configを使って行います。設定方法は『システム管理者ガイド』をご覧ください。
コンピューター上での設定が済んだらプリンターで利用者制限を有効にします。ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［セキュリティー設定］-［利用者制限］の順に選択して、有効にしてください。

プリンターの基本情報

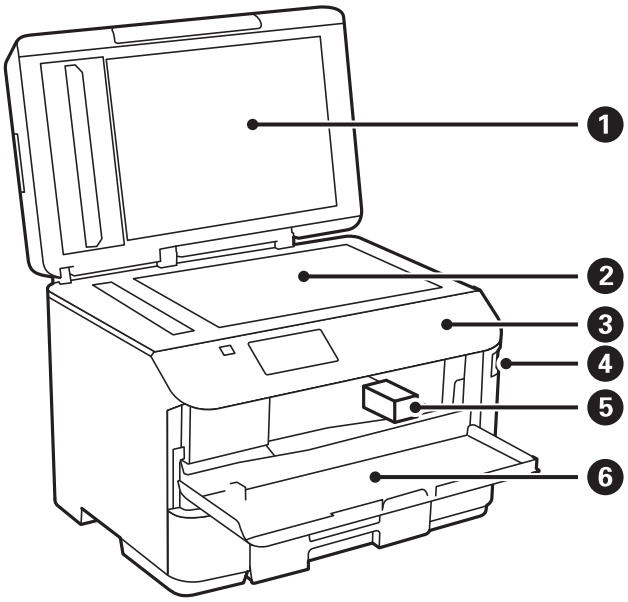
各部の名称と働き



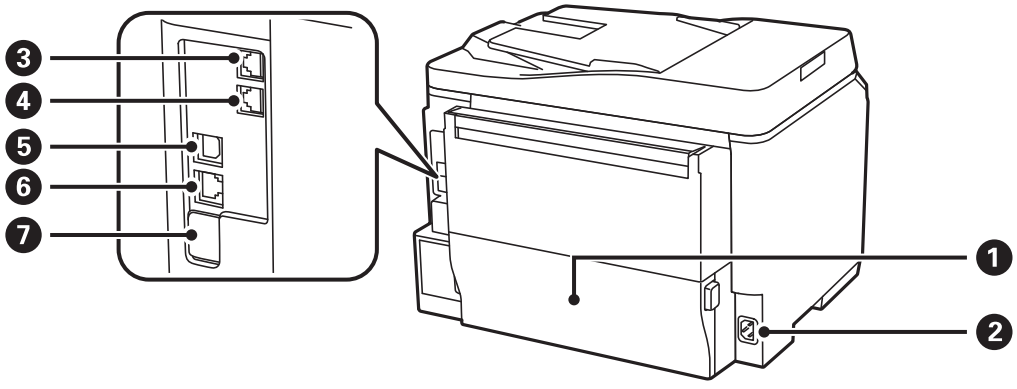
❶	ADF（オートドキュメントフィーダー）カバー	ADFに詰まった原稿を取り除くときに開けます。
❷	ADF原稿ガイド	原稿をまっすぐ送るためのガイドです。原稿の側面に合わせてください。
❸	ADF給紙トレイ	原稿を自動で送ります。
❹	ADF排紙トレイ	ADFから排出された原稿を保持します。
❺	用紙カセット	印刷用紙をセットします。
❻	用紙カセットカバー	用紙カセット2に取り付けます。
❼	用紙カセット2	オプションの増設カセットユニットです。印刷用紙をセットします。



❶	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
❷	用紙サポート	セットした印刷用紙を支えます。
❸	給紙口カバー	内部に異物が入ることを防ぎます。通常は閉めておいてください。
❹	背面MPトレイ	印刷用紙をセットします。
❺	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。
❻	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
❼	用紙カセット	印刷用紙をセットします。



❶	原稿カバー	スキャン時に外部の光を遮ります。
❷	原稿台	原稿をスキャンします。
❸	操作パネル	プリンターを操作するときに使います。
❹	外部機器接続ポート	外部メモリーを挿入します。
❺	プリントヘッド（ノズル）	インクを吐出します。
❻	前面カバー	インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。

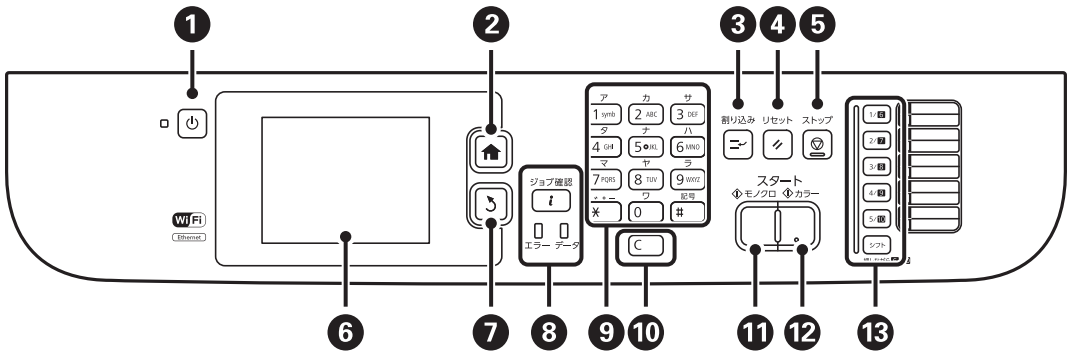


❶	背面ユニット	メンテナンスボックスの交換、詰まった用紙を取り除くときに取り外します。

❷	電源コネクター	電源コードを接続します。
❸	LINEポート	電話回線を接続します。
❹	EXT.ポート	外付け電話機を接続します。
❺	USBポート	USBケーブルを接続します。
❻	LANポート	LANケーブルを接続します。
❼	サービス用ポート	通常は使用しません。 シールを剥がさないでください。

操作パネル

ボタンとランプ



❶	⏻	電源を入れたり切ったりします。 電源プラグは電源ランプ消灯時に抜いてください。
❷	⌂	ホーム画面を表示します。
❸	⇥	現在処理中の動作を中断して、他の動作を割り込ませます。割り込み動作終了後に押すと、中断した動作を再開します。
❹	//	操作中の設定を変更前の状態に戻します。
❺	▽	動作を中止します。
❻	-	項目やメッセージを表示します。画面をタッチすると項目の選択ができます。画面をなぞるとスクロールできます。
❼	↩	前の画面に戻ります。
❽	i ▯ ▯	［ジョブ確認メニュー］を表示させます。プリンターの状態やジョブ履歴が確認できます。 エラーランプ（左）はエラー発生時に点滅または点灯します。 データランプ（右）はデータ処理中に点滅します。待機中のジョブがあると点灯します。
❾	0 - 9 *, #	数字や文字、記号を入力します。

⑩	c	コピー部数などの数値設定をクリアします。
⑪	◇	モノクロで印刷やコピー、スキャン、ファクス送信を開始します。
⑫	◇	カラーでスキャンやファクス送信を開始します。
⑬	1 - 5 シフト	アドレス帳の1～10に登録した内容を呼び出せます。6～10を選択するにはシフトボタンを押したままボタンを押します。

画面に表示されるアイコン

プリンターの状況に応じたアイコンが画面に表示されます。ネットワークアイコンを押すと、設定内容の確認や無線LANの設定ができます。

	アイコンを押すと、用紙や原稿のセット方法などが表示されます。
	ADFに原稿をセットすると点灯します。
	インク量またはメンテナンスボックスの空き容量が限界値に近づくと点灯します。 i ボタンを押して［プリンター情報］を選択すると状態が確認できます。
	インク量またはメンテナンスボックスの空き容量が限界値に達すると点灯します。 i ボタンを押して［プリンター情報］を選択すると状態が確認できます。
	未処理（未読や印刷してない、未保存など）の受信文書があるときに点灯します。
	ファクスの受信中または送信中に点灯します。
	ファクスメモリーの使用率を表示します。
	ファクスのメモリー使用率が100%になると点灯します。
	未処理の受信文書があると、ファクスモードアイコンに未処理件数が表示されます。11件以上は［10+］と表示されます。詳しくは受信文書が未処理のときの表示を説明しているページをご覧ください。
	無線LANまたは有線LANに接続中であることを示します。
	有線LANに接続されているときに点灯します。

	無線LANに接続されているときに点灯します。線の数は電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
	無線LAN接続に問題がある、または検索中であることを示します。
	アドホックモードで無線LANに接続されていることを示します。
	Wi-Fi Directモードで無線LANに接続されていることを示します。
	シンプルAPモードで無線LANに接続されていることを示します。
	利用者が制限されていることを示します。アイコンを押すとログオン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力してログオンします。ログオン情報はプリンターの管理者に確認してください。
	利用を許されているユーザーがログオン状態であることを示します。

関連情報

➡ 「メモリー不足のメッセージが表示された」158ページ

文字入力画面に表示されるアイコン

アドレス帳やネットワーク設定などでの文字や記号の入力は、文字入力画面で行います。この画面に表示されるアイコンの意味は以下です。

参考 設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。

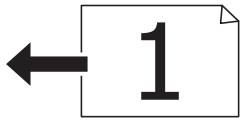
	大文字入力と小文字入力の切り替え
	入力文字種の切り替え 123#：数字・記号入力 ABC：アルファベット入力 あい：日本語入力
	入力中の文字の、大文字と小文字の切り替え
	• 入力中の文字に、濁点や半濁点をつける • 入力中の文字を小文字にする
	スペースの入力

	左側に1文字ずつ削除
	入力した文字の変換
	入力した文字の確定
	ダイヤル中のポーズ（約 3 秒の待ち時間）の入力 ポーズを入力すると、ハイフン（ - ）が表示されます。

設定項目

コピーモード

参考
- 項目は選択したレイアウトによって異なります。
- ［詳細設定］を押すとさらに設定項目が表示されます。

項目	設定値と説明	
枚数	コピー枚数を入力します。	
レイアウト	標準	周囲に余白（フチ）ありでコピーします。
	2アップ 4アップ	複数ページの原稿を1枚の用紙にコピーします。 ADFに原稿をセットするときは、原稿の上側または左側をADFの給紙口側にセットしてください。 縦向き原稿は下図のようにセットし、［原稿の向き］を［縦原稿］に設定します。 横向き原稿は下図のようにセットし、［原稿の向き］を［横原稿］に設定します。 
	IDカード	IDカードの両面を一度にスキャンし、A4サイズ紙の片面に並べてコピーします。
原稿サイズ	原稿のサイズを選択します。	
倍率	拡大または縮小します。 ［オートフィット］を選択すると、選択した給紙装置の用紙サイズに合わせて拡大または縮小します。	
給紙方法	使用する給紙装置を選択します。 印刷用紙をセットするときに設定した［給紙の設定］に従って給紙します。 ［背面MPトレイ］を選択したときはセットした用紙サイズと用紙種類を設定してください。	
両面	両面印刷のレイアウトを選択します。 レイアウトを選択し、［詳細設定］を押して、原稿と用紙のとじ位置を選択します。	

項目	設定値と説明
原稿の向き	原稿の向きを選択します。
品質	原稿の種類を選択します。 文字：早く印刷ができますが、印刷は薄くなります。 写真：高品質で印刷ができますが、印刷に時間がかかります。
濃度	コピー濃度を設定します。
割り付け順序	［レイアウト］設定で［2アップ］または［4アップ］を選択したときに、ページの並び順を選択します。
影消し	冊子をコピーしたときに中央部に出る影や、厚い原稿をコピーしたときに周りに出る影を消します。
パンチ穴消し	パンチ穴を消してコピーします。
部単位でコピー	複数ページの原稿を複数部数コピーするときに、部単位でコピーしてページ順にソートします。
両面・乾燥時間	乾燥時間を選択します。
詳細画質調整	コントラストやシャープネスなどの画質設定を調節します。

スキャンモード

メール

項目	設定値と説明	
アドレス帳	スキャンした画像を送信するメールアドレスをアドレス帳から選択します。	
保存形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。［TIFF(シングルページ)］または［TIFF(マルチページ)］を選択すると、モノクロでのスキャンのみ有効です。	
メニュー	メール設定	件名：メールの件名を入力します。 ファイルヘッダー：送信するファイル名の先頭部分を入力します。
	基本設定	［設定］の項目をご覧ください。
	レポート印刷	スキャンした日付やメール送信先などの履歴を印刷します。

フォルダー

項目	設定値と説明
アドレス帳	スキャンした画像を保存するフォルダーをアドレス帳から選択します。アドレス帳からフォルダーを指定したときは、保存先の設定は不要です。

項目	設定値と説明	
保存先	通信モード	通信モードを選択します。
	保存先	スキャンした画像を保存するフォルダーパスを入力します。
	ユーザー名	認証用のユーザー名を入力します。
	パスワード	認証用のパスワードを入力します。
	接続モード	接続モードを選択します。
	ポート番号	ポート番号を入力します。
保存形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。［TIFF(マルチページ)］を選択すると、モノクロでのスキャンのみ有効です。	
メニュー	ファイル設定	［ファイルヘッダー］に、保存するファイル名の先頭部分を入力します。
	基本設定	［設定］の項目をご覧ください。
	レポート印刷	スキャンした日付や保存先フォルダーなどの履歴を印刷します。

外部メモリー

項目	設定値と説明
保存形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。［TIFF(マルチページ)］を選択すると、モノクロでのスキャンのみ有効です。
設定	［設定］の項目をご覧ください。

クラウド

項目	設定値と説明
保存形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。
設定	［設定］の項目をご覧ください。

Document Capture Pro

設定する項目はありません。

設定

参考 項目は、選択した保存先のタイプ（メール送信かフォルダー保存かなど）やスキャン画像の保存形式によって異なります。

項目	設定値と説明
解像度	スキャン解像度を選択します。

項目	設定値と説明
スキャン範囲	スキャンする範囲を選択します。 自動キリトリ：文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンします。 最大範囲：ADFまたは原稿台で読み取り可能な最大範囲でスキャンします。
原稿の両面設定	原稿の両面をスキャンします。両面スキャン時は、［原稿とじ位置］を選択して原稿のとじる位置を選択します。
原稿タイプ	原稿の種類を選択します。
濃度	スキャン画像の濃度を選択します。
原稿の向き	原稿の向きを選択します。
圧縮率	スキャン画像をどのくらい圧縮するかを選択します。
PDF設定	保存形式を［PDF］にすると、PDFのセキュリティーが設定できます。 文書を開くパスワード：ファイルを開くときにパスワードを要求します。 権限パスワード：ファイルの印刷や編集時にパスワードを要求します。
添付最大ファイルサイズ	メールに添付するファイルの最大サイズを選択します。

ファクスモード

ホーム画面で［ファクス］-［メニュー］を押します。［ファクス］画面で設定できる項目もあります。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">設定値と説明</th></tr>
<tr><td rowspan="8">送信設定</td><td>画質</td><td>送信する文書の画質を選択します。
文章と写真が混在した原稿は［写真］をお勧めします。</td></tr>
<tr><td>濃度</td><td>送信する文書の濃度を設定します。</td></tr>
<tr><td>原稿サイズ(原稿台)</td><td>原稿台にセットした原稿の、サイズと方向を選択します。</td></tr>
<tr><td>ADF自動両面</td><td>モノクロ送信時に、ADFにセットした原稿の両面をスキャンします。</td></tr>
<tr><td>ダイレクト送信</td><td rowspan="3">機能を説明している各ページをご覧ください。</td></tr>
<tr><td>優先送信</td></tr>
<tr><td>ADF原稿追加</td></tr>
<tr><td>通信結果レポート</td><td>通信結果レポートを送信後に自動で印刷します。［エラー時のみ］を選択するとエラーが起こったときのみ自動で印刷します。</td></tr>
<tr><td>時刻指定送信</td><td colspan="2" rowspan="4">機能を説明している各ページをご覧ください。</td></tr>
<tr><td>ポーリング受信</td></tr>
<tr><td>ポーリング送信</td></tr>
<tr><td>待機文書蓄積</td></tr>
</table>

項目	設定値と説明	
レポート印刷	ファクス機能設定リスト	現状のファクス設定を印刷します。
	通信管理レポート	送受信結果の履歴を印刷または表示します。以下のメニューで、この通信管理レポートを自動印刷する設定ができます。 ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［通信管理レポート自動印刷］
	通信結果レポート	最後に実行したファクス送信またはポーリング受信の通信結果を印刷します。
	蓄積文書リスト	未完了のジョブなど、プリンターのメモリーに蓄積されているファクス文書のリストを印刷します。
	プロトコルログ	最後に送受信したファクスの詳細な通信レポートを印刷します。

関連情報

- 「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」93ページ
- 「優先して送信する（優先送信）」93ページ
- 「異なるサイズの原稿をADFから送信する（ADF原稿追加）」93ページ
- 「指定した時刻に送信する（時刻指定送信）」91ページ
- 「ポーリング受信する」97ページ
- 「受信相手の操作で送信する（ポーリング送信）」92ページ
- 「宛先を指定しないで送信文書を蓄積する（待機文書蓄積）」92ページ

外部メモリーから印刷モード

参考 外部メモリーとは、USBフラッシュメモリーなどの外部記憶装置の総称です。

ファイル形式

項目	設定値と説明
JPEG印刷	印刷したいファイルのファイル形式を選択します。
TIFF印刷	

設定

参考 項目は選択したファイル形式によって異なります。

項目	設定値と説明
印刷枚数	印刷枚数を入力します。

項目	設定値と説明	
設定	給紙方法	使用する給紙装置を選択します。
	レイアウト	レイアウトを選択します。
	印刷品質	印刷品質を選択します。 ［きれい］を選択すると、印刷速度が遅くなります。
	日付表示	印刷する日付表示の形式を選択します。
	トリミング	上下を切り取って用紙サイズに合わせて印刷します。トリミングをしないと左右に余白ができます。
	双方向印刷	プリントヘッドがどちらに動くときにインクを吐出するかを選択します。通常は有効にしてください。 有効にする：双方向で印刷します。 無効にする：単方向で印刷します。印刷品質は向上しますが、印刷速度は遅くなります。
	印刷順序	正順印刷：1ページ目から印刷します。 逆順印刷：最終ページから印刷します。
画像の色補正	自動画質補正	画質補正方法を選択します。 オートフォトファイン！EX：エプソン独自の画像解析、処理技術を使って自動で画像を高画質にして印刷します。 P.I.M.：PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラが写真データに付加した、プリント指示情報を元に補正します。
	赤目補正	赤く撮影された目の色を補正します。 元のファイルは補正しません。 画像によっては赤目以外の部分が補正されることがあります。
メニュー	画像の選択方法	［全ての画像を選択］を選択すると、外部メモリー内の全ファイルを一括で選択します。
	グループ選択	他のグループを選択します。

セットアップモード

項目	設定値と説明
インク残量の表示	インク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が表示されます。 ！マークはインクの残りが少ないか、メンテナンスボックスの空き容量が限界に近づいていることを示します。 ×マークはインク残量が限界値以下になったか、メンテナンスボックスの空き容量が限界値に達したことを示します。

項目	設定値と説明	
メンテナンス	プリントヘッドのノズルチェック	プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するためのチェックパターンを印刷します。
	プリントヘッドのクリーニング	プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。
	ギャップ調整	プリントヘッドを調節して、印刷品質を改善させます。 印刷結果がぼやけているときは、［プリントヘッドの調整］を実行してください。 一定の間隔で横方向にスジが入るときは、［紙送り調整］を実行してください。 文字や罫線がガタガタになるときは、［罫線調整］を実行してください。
	横スジ軽減	［プリントヘッドのクリーニング］や［紙送り調整］をしても、横方向にスジが入るときにお試しください。 ［紙送り調整］より微調整できます。
	こすれ軽減	印刷時のこすれを軽減します。ただし、印刷速度が遅くなることがあるため、印刷結果にこすれがあるときだけ有効にしてください。
	内部ローラークリーニング	内部のローラーにインクが付着したときに通紙してクリーニングします。
給紙の設定	給紙装置にセットした用紙のサイズと用紙種類を設定します。	
本体ステータスシートの印刷	プリンター情報シート	プリンターの現在の状態や設定の情報シートを印刷します。
	消耗品情報シート	消耗品の情報シートを印刷します。
	使用履歴シート	プリンターの使用履歴のシートを印刷します。
ネットワーク情報	ネットワーク情報確認	現在のネットワーク設定の内容を表示または印刷します。
	Wi-Fi Direct接続確認	
	メールサーバー設定確認	現在のメールサーバー設定の内容を表示させます。
	Epson Connect情報確認	Epson ConnectやGoogle クラウド プリントサービスに登録しているか、接続されているかを表示させます。 詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。 https://www.epsonconnect.com/
	Googleクラウドプリント情報確認	
管理者設定	管理者パスワードを登録して、他のユーザーがプリンターの設定を変更できないように設定します。	
	管理者パスワード	管理者パスワードの設定や変更、初期化をします。 パスワードを忘れてしまった場合は、エプソンインフォメーションセンターに問い合わせてください。
	管理者ロック	［システム管理設定］に入るときや、［Ecoモード］、［お気に入り］、アドレス帳の設定を変更しようとしたときに管理者パスワードの入力を要求します。
システム管理設定	機能を説明しているページをご覧ください。	

関連情報

➡ 「システム管理設定」28ページ

システム管理設定

ホーム画面で［セットアップ］を選択して［システム管理設定］を選択します。

項目	設定値と説明		
プリンター設定	［プリンター設定］の表をご覧ください。		
共通設定	画面の明るさ設定	画面の明るさを調整します。	
	音の設定	音量や音の種類を設定します。	
	スリープ移行時間設定	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。 設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。	
	自動電源オフ	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。	
	日付/時刻設定	日付/時刻	現在の日付と時間を入力します。
		時差	協定世界時（UTC）との時差を設定します。 初期設定は日本時間（+9:00）で設定されています。
	言語選択/Language	画面に表示する言語を選択します。	
	無操作タイマー設定	無操作状態が約3分間続くとホーム画面に戻ります。この設定は、利用者制限されていると自動で有効になります。	
ネットワーク設定	ネットワーク情報確認	ネットワークの設定と接続状態を表示または印刷します。	
	無線LAN設定	手動設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
		プッシュボタン自動設定(AOSS/WPS)	
		PINコード自動設定(WPS)	
		カンタン自動設定	
		無線LANを無効にする	Wi-Fiの設定を無効または再設定することで、ネットワークエラーなどが解消できる場合があります。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
		Wi-Fi Direct設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
	ネットワーク接続診断	プリンターのネットワーク接続状況を確認してネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。	
	ネットワーク詳細設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。	

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="3">設定値と説明</th></tr>
<tr><td>Epson Connect設定</td><td colspan="3" rowspan="2">Epson ConnectまたはGoogle クラウド プリントサービスの停止または再開、サービスを使わない設定（初期値）ができます。
詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/</td></tr>
<tr><td>Googleクラウドプリント設定</td></tr>
<tr><td>コピー設定</td><td colspan="3" rowspan="2">［ユーザーデフォルト設定］の設定値が、各モードのデフォルト設定として表示されます。設定項目の詳細は各モードの表をご覧ください。</td></tr>
<tr><td>スキャン設定</td></tr>
<tr><td>ファクス設定</td><td colspan="3">［ファクス設定］の表をご覧ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">モバイル(PC)機器印刷設定</td><td colspan="3">外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。</td></tr>
<tr><td>上オフセット設定</td><td colspan="2" rowspan="2">用紙の上側と左側の余白を設定します。</td></tr>
<tr><td>左オフセット設定</td></tr>
<tr><td>裏面上オフセット設定</td><td colspan="2" rowspan="2">両面印刷するときの用紙裏側の上側と左側の余白を設定します。</td></tr>
<tr><td>裏面左オフセット設定</td></tr>
<tr><td>紙幅チェック印刷</td><td colspan="2">印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。ただし、印刷にかかる時間は若干長くなります。</td></tr>
<tr><td>両面・乾燥時間</td><td colspan="2">両面印刷するときの乾燥時間を設定します。</td></tr>
<tr><td>白紙節約モード</td><td colspan="2">印刷データ内の白紙ページを無視して印刷します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">セキュリティー設定</td><td>利用者制限</td><td colspan="2">プリンター利用時にパスワードを要求します。
認証情報がないジョブの印刷許可の設定をしてください。</td></tr>
<tr><td>パスワード印刷ジョブの全削除</td><td colspan="2">保存されている全てのパスワード印刷ジョブを削除します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">Ecoモード</td><td colspan="3">以下のようなEcoモードの設定ができます。無効にすると、［共通設定］での設定値が有効になります。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">個別設定</td><td>スリープ移行時間設定</td><td>プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。
設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。</td></tr>
<tr><td>画面の明るさ設定</td><td>画面の明るさを調整します。</td></tr>
<tr><td>両面印刷設定(コピー)</td><td>両面コピーを初期値にします。</td></tr>
<tr><td>静音モード</td><td colspan="3">動作音を静かにします。
ただし、印刷速度やスキャン速度が遅くなることがあります。</td></tr>
<tr><td>初期設定に戻す</td><td colspan="3">選択した設定を購入時の状態に戻します。</td></tr>
</table>

関連情報

➡ 「コピーモード」21ページ

➡ 「スキャンモード」22ページ
➡ 「ファクス設定」30ページ

プリンター設定

ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［プリンター設定］の順に選択します。

項目	設定値と説明	
給紙装置設定	MPトレイ優先	背面MPトレイからの給紙を優先します。
	A4/Letter自動切替	A4サイズがないときにLetterサイズの給紙装置から給紙し、逆にLetterサイズがないときにA4サイズの給紙装置から給紙します。
	給紙口自動選択	コピーやファクスなどの機能ごとに、どこから給紙するか指定します。複数の給紙装置を有効にすると、コピーや印刷ジョブの用紙設定と同じ設定になっている給紙装置から給紙されます。
	エラー通知	［給紙の設定］で設定した用紙サイズや用紙種類と印刷設定が合致しないときにエラーメッセージを表示させます。
自動エラー解除	両面印刷のエラー発生時の動作を選択します。 有効にする：両面印刷非対応の用紙をセットしたまま両面印刷のジョブを送ったときに、一定時間メッセージを表示させてから自動で片面に印刷します。 無効にする：エラーメッセージを表示させて印刷を中止します。	
外部メモリー設定	外部メモリー	プリンターに挿入した外部メモリーを有効にします。無効にすると、外部メモリーを挿入しても認識されません。
	ファイル共有	USB接続されたコンピューターまたはネットワーク接続されたコンピューターのどちらから、プリンターに挿入された外部メモリーに書き込みできるかを選択します。
コンピューターのUSB接続	コンピューターとUSB接続したプリンターを使えるようにします。無効にすると、USB接続したプリンターは使えません。	

ファクス設定

ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］の順に選択します。

項目	設定値と説明
ユーザーデフォルト設定	ここでの設定をファクス送信時のユーザー設定値として表示します。設定項目の詳細はファクスモードの表をご覧ください。

項目	設定値と説明	
送信設定	バッチ送信	機能を説明しているページをご覧ください。
	送信失敗文書保存	送信に失敗した文書をメモリーに保存します。［ジョブ確認メニュー］から再送信できます。
	自動リダイヤル回数	相手先にファクスが送れないときのリダイヤル回数とリダイヤルする間隔を選択します。
	自動リダイヤル間隔	
	発信元情報の付加	発信元情報（発信元の名前とファクス番号）を送信文書に入れる位置、または入れずに送信するかを選択します。 画像の外側：スキャンした画像に発信元情報がかぶらないよう、上部の余白に発信元情報を入れて送信します。原稿のサイズによっては、相手側で定形の用紙サイズに収まらず2ページに分かれて印刷されることがあります。 画像の内側：スキャンした画像の先端（上から約7mm）部分に発信元情報を入れて送信します。画像の先端部分は発信元情報がかぶって消えることがありますが、相手側で2ページに分かれて印刷されることを防げます。 しない：発信元情報を入れずに送信します。
受信設定	受信モード	受信モードを選択します。
	呼び出し回数	着信してからファクスを受信するまでの呼び出し回数を選択します。0回に設定すると、着信音を鳴らさずに受信できます（無鳴動着信）。
	電話呼び出し回数	［受信モード］が［ファクス/電話自動切替］になっている場合、電話がかかってきたときに外付け電話機を何回呼び出すかを選択します。
	リモート受信	外付け電話機で応答した相手がファクスの場合は、電話機で開始コードを入力するだけでファクス受信を開始します。

項目	設定値と説明	
出力設定	受信ファクスの処理	受信文書を受信ボックスや外部メモリー、コンピューターに保存したり、転送したりする設定をします。
	自動縮小印刷	受信文書のサイズが給紙装置にセットした用紙サイズより大きいときに、セットされている用紙サイズに合わせて縮小印刷します。ただし、データによっては縮小できないことがあります。無効にすると縮小しないため、複数ページに印刷されたり、2枚目が白紙になるときがあります。
	自動回転印刷	給紙装置設定が［A5］に設定されているときに、A5サイズ横長の文書を受信すると、自動で回転させてA5サイズの用紙に印刷します。この設定が無効なときはA4サイズとして印刷します。
	正順出力	受信文書を最後のページから印刷して、正しいページ順に並べます。メモリーの空き容量が少ないときはこの設定が適用されないことがあります。
	印刷開始タイミング	受信文書の印刷を開始するタイミングを設定します。 全ページ受信後：全てのページを受信後、1ページ目から印刷を開始します。［正順出力］設定を有効にしている場合は、最後のページから印刷されて正しいページ順に並べられます。 最初のページ受信後：1ページ目を受信した時点で印刷を開始します。その後、受信したページを順次印刷します。他のジョブの印刷中などで印刷を開始できないときは、印刷が可能になった時点で受信済みのページをまとめて印刷します。
	印刷停止時間の設定	有効にして、［停止する時刻］と［再開する時刻］を入力すると、指定した時間内に受信した文書を印刷せずにメモリーに保存します。お使いの前にメモリーに十分な空き容量があることを確認してください。印刷停止中に受信した文書は［ジョブ確認メニュー］で確認して印刷できます。夜間の騒音防止または不在時に機密文書を印刷したくないときなどに利用してください。
	転送結果レポート	受信文書が転送されたときのレポートを印刷します。
	結果レポート内画像添付	［通信結果レポート］に、送信文書の1ページ目を画像として入れて印刷します。 添付する(画像大)：ページの一部（冒頭部分）を縮小せずに印刷します。 添付する(画像小)：ページ全体を縮小して印刷します。
	通信管理レポート自動印刷	通信管理レポートを自動で印刷します。 オン(30件毎)：ファクスジョブが30件処理されると印刷します。 オン(指定時刻)：指定した時刻に印刷します。ただし、ファクスジョブが30件に達すると指定時刻前に印刷します。
	レポート形式	［プロトコルログ］以外のファクスレポートの表示形式を選択します。［詳細情報］にするとエラーコードが表示されます。

項目	設定値と説明	
基本設定	通信モード	通信速度を設定します。 通信エラーが頻繁に起きるときや海外と通信するとき、またはIP電話環境で通信するときは［9.6kbps(G3)］をお勧めします。
	エラー訂正(ECM)	回線トラブルによるデータ抜けなどのエラーを自動で修復します（ECM機能）。無効にすると、カラー文書の送信はできません。
	ダイヤルトーン検出	ダイヤルする前にダイヤルトーンを検出します。 PBX（構内交換機）やIP電話などの環境ではダイヤルできないことがあります。その場合は［接続回線］を［構内交換機］にしてください。それでも接続できないときは本機能を無効にしてください。ただし、無効にすると電話番号の先頭の数字がダイヤルされず、誤った番号にダイヤルされてしまう可能性があります。
	ダイヤル種別	接続した電話回線のダイヤル種別を選択します。 ダイヤルしたとき受話器から「ピッポッパ」と音がするときは、プッシュ回線です。「ジージージ」または「カタカタカタ」と音がするときは、ダイヤル回線です。回線が分からないときは［プッシュ］→［ダイヤル(20PPS)］→［ダイヤル(10PPS)］の順に設定を変えてダイヤルできるかどうか試してください。
	ナンバーディスプレイ対応	ナンバーディスプレイサービスの契約をしている回線の使用時に、プリンターや外付け電話機に相手の電話番号を表示します。詳しくは、ナンバーディスプレイ電話機接続時の設定を説明しているページをご覧ください。
	接続回線	プリンターを接続した回線を選択します。詳しくは構内交換機（PBX）用の設定方法を説明しているページをご覧ください。
	発信元設定	発信元名と発信元番号を設定します。ここで設定した内容が送信文書のヘッダーに表示されます。 発信元名は40文字、発信元番号は20文字まで入力できます。
セキュリティー設定	直接ダイヤル制限	ファクス番号の直接入力ができなくなります。アドレス帳かワンタッチダイヤル、または履歴から宛先を選択します。［2回入力］を選択すると、ファクス番号を直接入力したときに確認のための再入力が必要になります。
	宛先一覧確認	送信開始前に宛先確認画面を表示します。
	受信ボックスパスワード設定	誰でも簡単に受信ボックスを開いて見ることができないように受信ボックスにパスワードを設定します。 設定したパスワードを変更するときは［変更］を、パスワード設定を解除するときは［初期化］を選択します。変更や初期化をするときも現在設定されているパスワードの入力が必要です。
	バックアップデータ自動消去	操作パネルで削除した文書はプリンターの画面上からは消えますが、実際にはメモリー内に一時保存されています。このバックアップデータを消去します。 バックアップデータ自動消去：送受信文書の削除と同時にバックアップデータを消去します。 バックアップデータを消去：任意でバックアップデータを消去します。プリンターを譲渡したり廃棄したりするときに実行してください。
	バックアップデータを消去	
ファクス機能診断	プリンターが電話回線に接続されていて送受信ができる状態かどうかを診断し、結果をA4サイズの普通紙に印刷します。	
ファクス設定ウィザード	ファクスの送受信に必要な最低限の設定を画面に従って設定します。 詳しくは、ファクスの基本設定を説明しているページをご覧ください。	

関連情報

- 「ファクスモード」24ページ
- 「受信文書の保存と転送」97ページ
- 「同じ宛先にまとめて送信する（バッチ送信）」93ページ
- 「ファクスの基本設定をする」87ページ

アドレス帳モード

項目	説明
メニュー	アドレス帳への新規登録やグループ登録、アドレス帳の印刷をします。
表示切替	全てのアドレスを表示するか、各機能のアドレスごと表示するか選択します。 ［LDAP検索］を選択すると、LDAPに登録されたアドレスから検索できます。

お気に入りモード

コピーやファクス、スキャンでよく使う設定値をお気に入りにできます。登録は、ホーム画面で［お気に入り］を選択し、［新規登録］を選択して登録するモードを選択します。各項目を設定し、［登録］を押して名前を付けてください。
登録されているお気に入りを使用するには、リストからお気に入りを選択します。
各モード画面の［お気に入り］を押すと、現在の宛先や（直接入力やLDAPのアドレス帳を除く）、設定値をお気に入りに登録できます。

項目	説明
メニュー	登録されているお気に入りの詳細表示や名称変更、編集、削除をします。

ジョブ確認メニュー

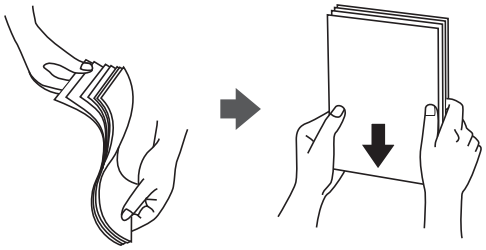
操作パネルの *i* ボタンを押します。

項目	説明
プリンター情報	消耗品の状態やプリンターに発生したエラーを表示します。エラーメッセージを表示させるには、リストからエラーを選択してください。
ジョブモニター	実行中または予約中のジョブを表示します。ジョブのキャンセルもできます。
ジョブ履歴	ジョブの履歴を表示します。ジョブに失敗するとエラーコードが表示されます。
ジョブストレージ	［受信ボックス］を選択すると、プリンターのメモリーに保存された受信ファクスが表示されます。
パスワード印刷	パスワードが設定されたジョブが表示されます。印刷するには、ジョブを選択してパスワードを入力してください。

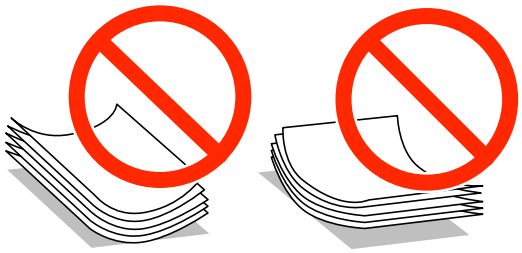
印刷用紙をセットする

印刷用紙取り扱い上のご注意

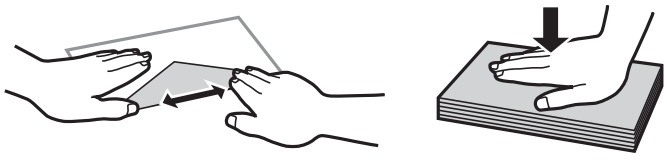
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



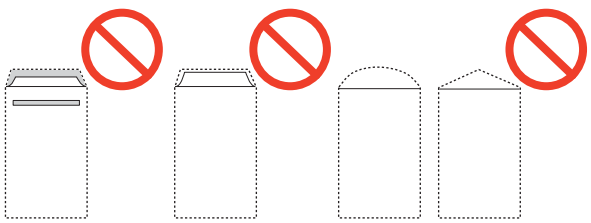
- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



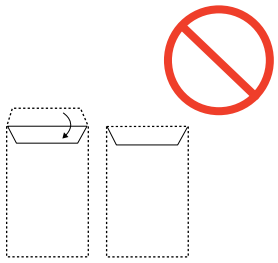
- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。



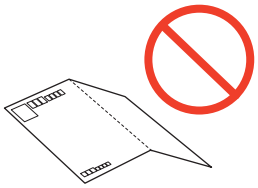
- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。
- ハガキの両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



関連情報

➡ 「プリンター部の仕様」163ページ

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2014年10月現在の情報です。
よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2	背面MPトレイ	
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4	200	200	50	自動、手動*1
フォトマット紙	A4	-	-	20	-
スーパーファイン紙	A4	-	-	80	-
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	-	-	1	-

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2	背面MPトレイ	
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	-	-	30	手動
両面マット名刺用紙*2	A4	-	-	1	手動

*1： 手動両面印刷は背面MPトレイのみ対応、片面印刷済みの用紙は20枚まで

*2： 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2	背面MPトレイ	
普通紙 コピー用紙 レターヘッド 再生紙 色つき用紙 印刷済み用紙	Legal	用紙ガイドの▼マーク下の線まで		1	手動*1
	Letter、A4、B5	用紙ガイドの▼マーク下の線まで		80	自動、手動*1*2
	A5	用紙ガイドの▼マーク下の線まで	-	80	手動*1*2
	A6	-	-	80	手動*2
	ユーザー定義サイズ（mm） 182×257～ 215.9×297	-	-	80	自動、手動*2
	ユーザー定義サイズ 上記以外	-	-	1	手動
厚紙	Legal	-	-	1	手動
	Letter、A4、B5、A5、A6	-	-	10	手動*3
	ユーザー定義サイズ（mm） 182×257～ 215.9×297	-	-	10	手動*3
	ユーザー定義サイズ 上記以外	-	-	1	手動
往復ハガキ*4	往復ハガキ	-	-	15	手動
郵便ハガキ*4	ハガキ	-	-	30	手動

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2	背面MPトレイ	
郵便ハガキ（インクジェット紙）*4	ハガキ	-	-	30	手動
封筒	長形3号*5、長形4号*5 、洋形1号*6、洋形2号*6、洋形3号*6、洋形4号*6	-	-	10	-
	角形2号、角形20号	-	-	1	-

*1： 手動両面印刷は背面MPトレイのみ対応
*2： 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで
*3： 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは5枚まで
*4： 日本郵便株式会社製（郵便光沢ハガキ＜写真用＞は非対応）
*5： Mac OS X は非対応
*6： 宛名面のみ対応

関連情報

➡ 「各部の名称と働き」15ページ

用紙種類の一覧

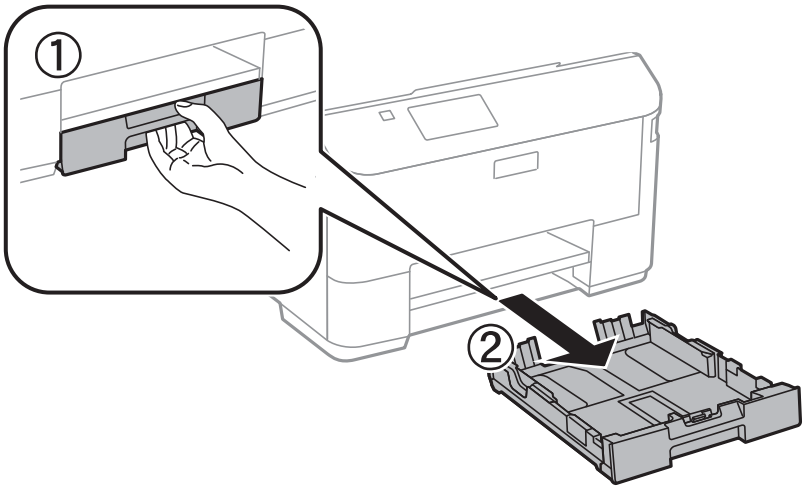
以下は2014年10月現在の情報です。
最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
コピー用紙、普通紙 両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙
レターヘッド	レターヘッド	レターヘッド
再生紙	再生紙	再生紙
色つき用紙	色つき	色つき
印刷済み用紙	印刷済み	印刷済み
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ(IJ)	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
往復ハガキ 郵便ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ
厚紙	厚紙	厚紙
封筒	封筒	封筒

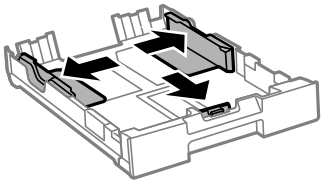
用紙カセットに印刷用紙をセットする

1. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜きます。

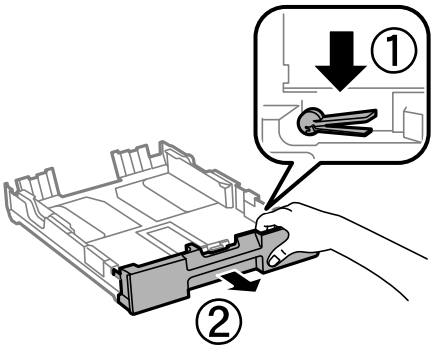


参考 用紙カセット2は、用紙カセットカバーを取り外してください。

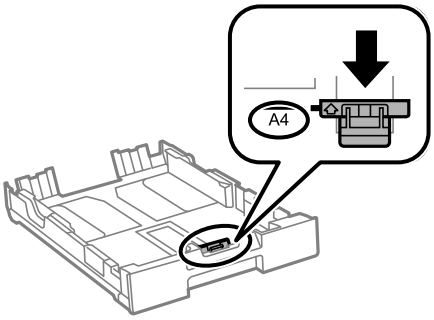
2. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。



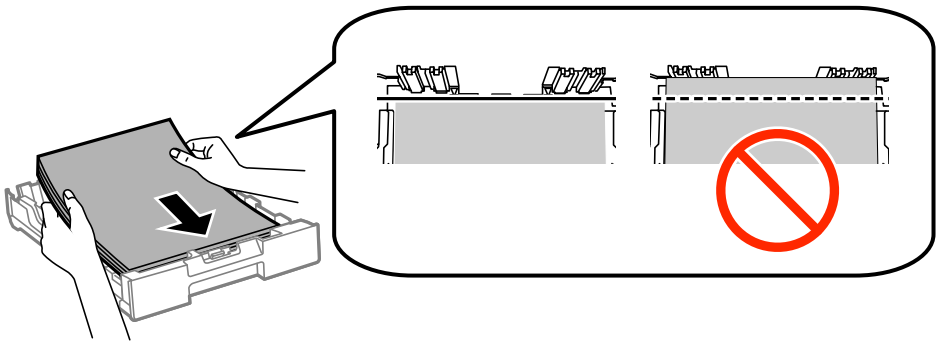
参考 A4サイズより長い用紙をセットするときは、用紙カセットを引き伸ばします。



3. 手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。



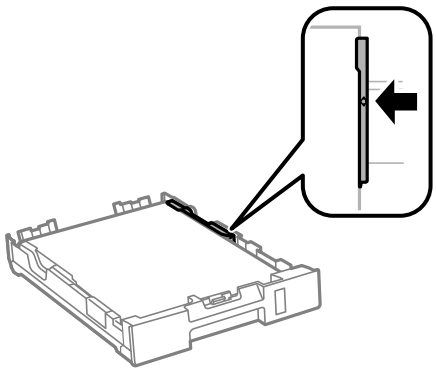
4. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。



!重要

- 用紙カセット先端の▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マークが示す線を越えてセットしないでください。

5. 左右の用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



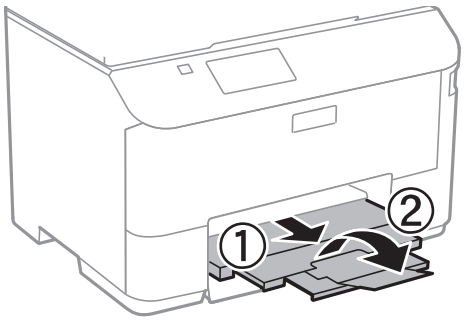
6. 用紙カセットを奥までセットします。

参考 用紙カセット2は、用紙カセットカバーを取り付けてからセットしてください。

7. 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。

参考 用紙サイズと用紙種類の設定画面は、［セットアップ］-［給紙の設定］の順に選択しても表示できます。

8. 排紙トレイを引き出します。

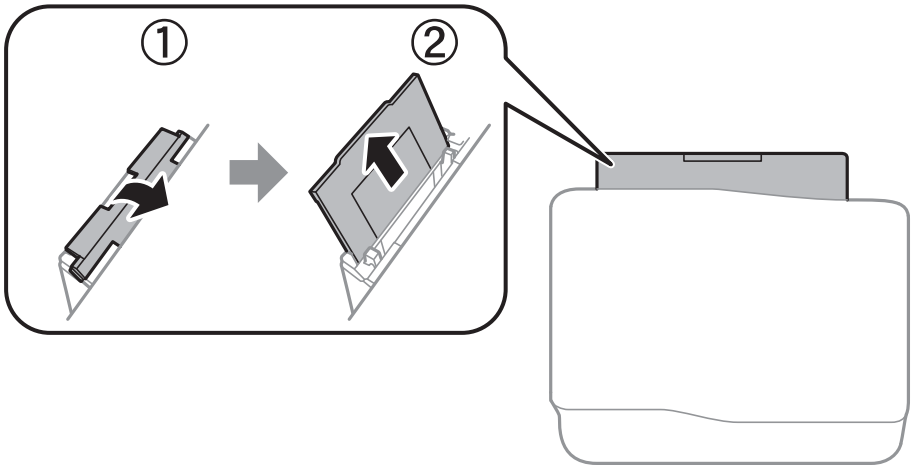


関連情報

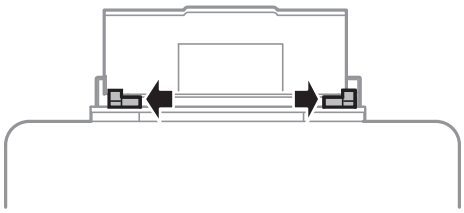
➡ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」35ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」36ページ

背面MPトレイに印刷用紙をセットする

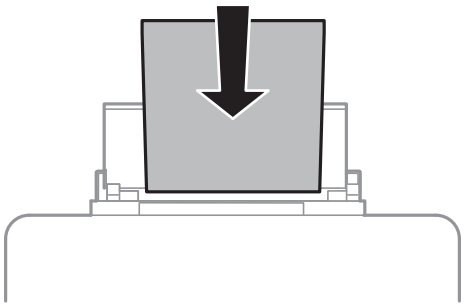
1. 給紙口カバーを開けて、用紙サポートを引き出します。



2. 用紙ガイドを広げます。



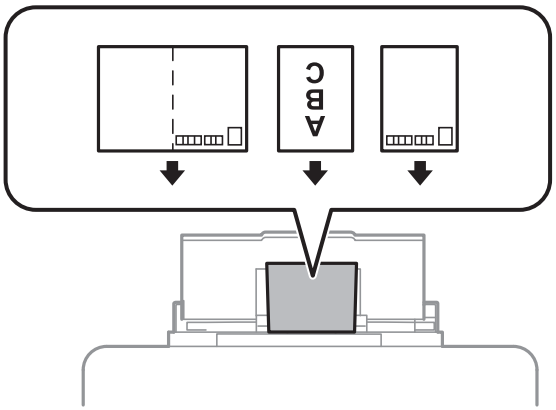
3. 印刷する面を手前にして、背面MPトレイの中央にセットします。



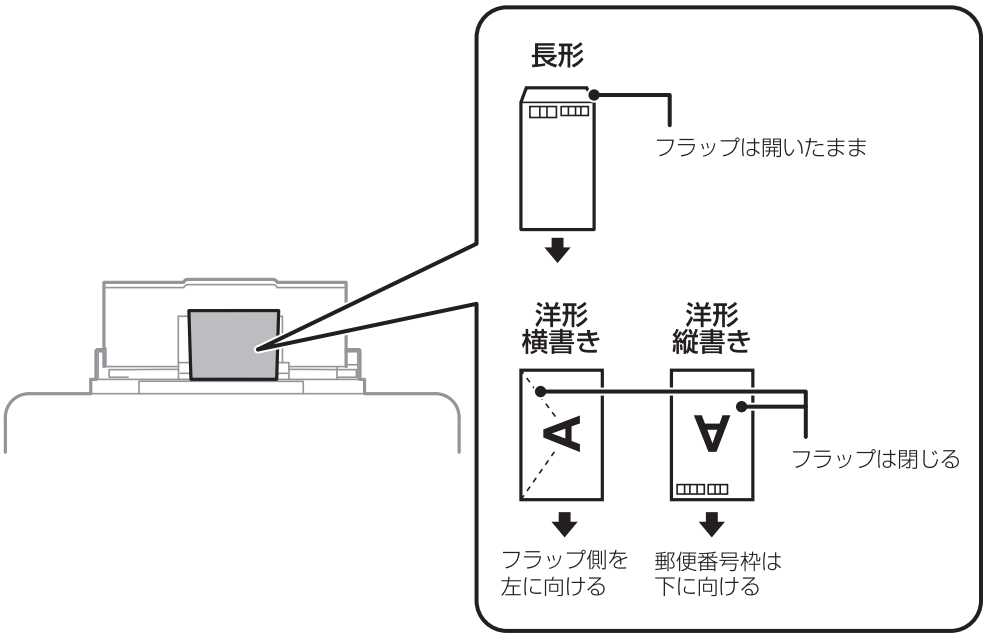
重要

- セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- 用紙は縦長にセットします。ただし、ユーザー定義サイズで、用紙の長辺を用紙幅として設定した用紙は横長にセットしてください。

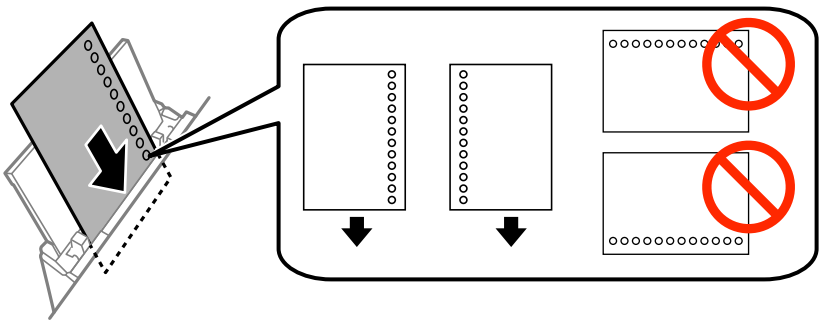
- ハガキ


A
B
C

- 封筒


長形
フラップは開いたまま
洋形
横書き
洋形
縦書き
A
A
フラップは閉じる
フラップ側を
左に向ける
郵便番号枠は
下に向ける

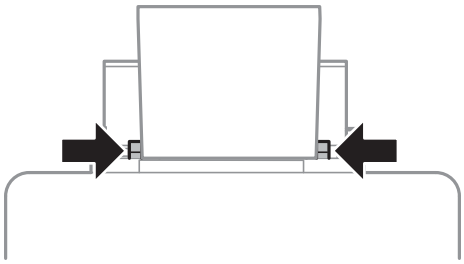
- 穴あき用紙



参考 穴あき用紙は、以下の条件で印刷できます。ただし、自動両面印刷はできません。

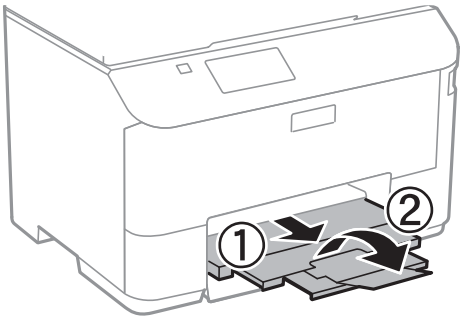
- セット可能枚数：1枚
- 対応サイズ：A4、B5、A5、A6、Letter、Legal
- 穴位置：上下端部にこないようにセット
  印刷データが穴位置にかからないように調整してください。

4. 用紙ガイドを用紙に合わせます。



5. 操作パネルで［セットアップ］-［給紙の設定］-［背面MPトレイ］の順に選択して、セットした用紙のサイズと種類を設定します。

6. 排紙トレイを引き出します。



参考 印刷用紙の残りはパッケージに入れて保管してください。プリンターにセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。

関連情報

➡ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」35ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」36ページ

原稿をセットする

原稿は原稿台またはADFにセットします。ただし、ADFに対応していない原稿は原稿台にセットしてください。
ADFにセットすると、複数の原稿や両面の原稿を一度の操作でスキャンできます。

ADFにセットできる原稿

対応原稿サイズ	A4、A5*、B5、Legal*、Letter
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64～95g/m²
セット可能枚数	Legal以外：30枚または3mm Legal：10枚

*： 片面スキャンのみ対応

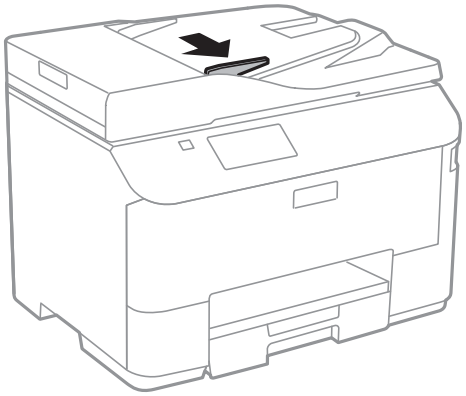
以下のような原稿をADFにセットすると紙詰まりの原因になります。これらの原稿は原稿台にセットしてください。

- 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ルーズリーフや穴の開いた原稿
- のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- シールやラベルなどが貼られている原稿
- 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- とじられて（製本されて）いる原稿
- 透明や半透明な原稿（OHPシートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

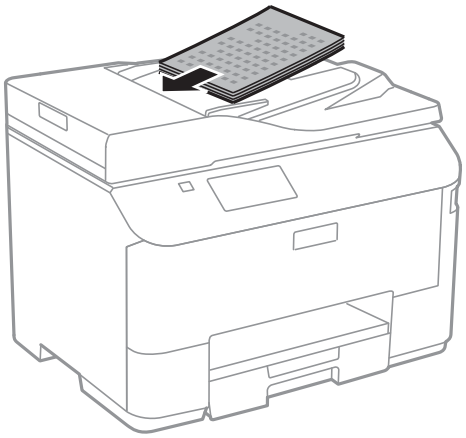
ADFに原稿をセットする

1. **原稿の側面を整えます。**

2. ADF原稿ガイドを手前に移動させます。



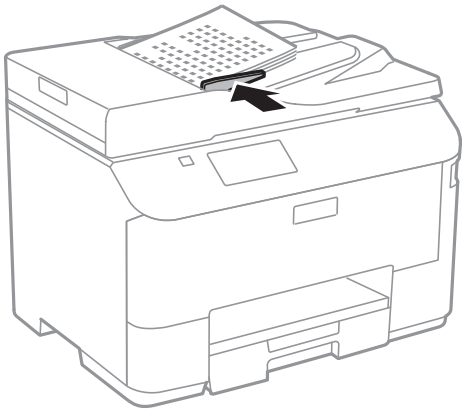
3. スキャンする面を上にして原稿をセットします。



重要

- ADF原稿ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- スキャン中に原稿を追加しないでください。

4. ADF原稿ガイドを原稿の側面に合わせます。



関連情報

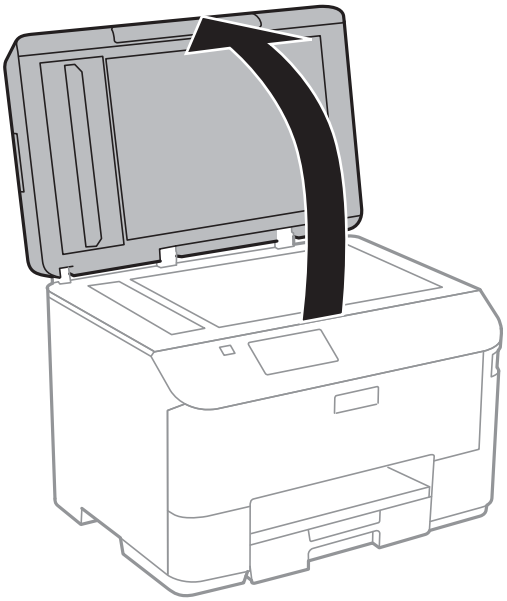
➡ 「ADFにセットできる原稿」45ページ

原稿台に原稿をセットする

⚠注意 原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

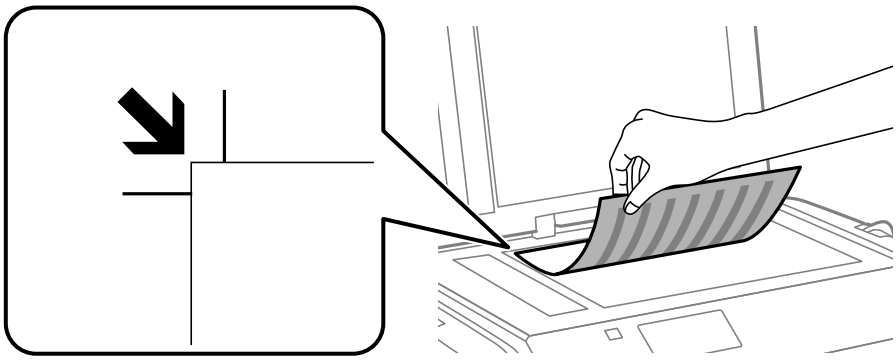
重要 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のゴミや汚れを取り除きます。

3. スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置きます。



参考
- 原稿台の端から1.5mmの範囲はスキャンできません。
- ADFと原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADFのスキャンが優先されます。

4. 原稿カバーをゆっくり閉めます。

参考 スキャンやコピーが終了したら、原稿を取り出してください。長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

アドレス帳を管理する

アドレス帳に登録しておくと宛先入力が簡単にできます。200件まで登録でき、ファクスでの宛先入力や、スキャンした画像をメールに添付したり、ネットワークフォルダーに保存したりするときの宛先入力に利用できます。
また、LDAPサーバーにアドレスを登録して利用することもできます。LDAPサーバーへのアドレス登録は『システム管理者ガイド』をご覧ください。

アドレスを登録する

参考 メールアドレスを使用するには、アドレス帳登録の他に、メールサーバーの設定が必要です。

1. ホーム画面、［スキャン］モードや［ファクス］モードで［アドレス帳］を選択します。
2. ［メニュー］を押して［宛先登録］を選択します。
3. 登録する宛先の種類を選択します。
   - ファクス：ファクス送信時の宛先（ファクス番号）を登録
   - メール：スキャンした画像をメールに添付して送信するときや、受信ファクスを転送するときのメールアドレスを登録
   - フォルダー：スキャンした画像の保存先や、受信ファクスを転送するときのネットワークフォルダーを登録

   参考 この画面はホーム画面でアドレス帳を開いたときだけ表示されます。
4. 宛先を登録する登録番号を選択します。

   参考 登録番号1～10に登録された宛先は、操作パネルのワンタッチボタンから呼び出せます。
5. 各モードで必要な内容を設定します。

   参考 ファクス番号を登録する場合、PBX（構内交換機）で外線発信番号が必要な環境では、ファクス番号の先頭に外線発信番号を入れてください。［接続回線］設定で外線発信番号を登録してあるときは、外線発信番号の代わりにシャープ（♯）を入力してください。また、ダイヤル中にポーズ（約3秒の待ち時間）を入れたいときは を押してハイフン（-）を入力します。
6. ［登録］を押します。

   参考
   - 宛先の編集や削除は、宛先の右側のインフォメーションアイコンを押し、［編集］または［削除］を押します。
   - LDAPサーバーに登録されているアドレスを、プリンター内部のアドレス帳に登録できます。アドレスを表示して［登録］を押してください。

関連情報

➡ 「メールサーバーの設定」174ページ

グループアドレスを登録する

宛先をグループにすると、複数の宛先に同時に、ファクス送信やスキャンした画像のメール送信ができます。

1. ホーム画面、［スキャン］モードや［ファクス］モードで［アドレス帳］を選択します。
2. ［メニュー］を押して［グループ登録］を選択します。
3. グループ登録する宛先の種類を選択します。
   - ファクス：ファクス送信時の宛先（ファクス番号）を登録
   - メール：スキャンした画像をメールに添付して送信するときや、受信ファクスを転送するときのメールアドレスを登録

   参考 この画面はホーム画面でアドレス帳を開いたときだけ表示されます。
4. グループを登録する登録番号を選択します。

   参考 登録番号1～10に登録された宛先は、操作パネルのワンタッチボタンから呼び出せます。
5. ［登録名］と［よみがな(検索名)］を入力して、［次へ］を押します。
6. グループに登録する宛先のチェックボックスを押します。

   参考
   - 199件まで登録できます。
   - 選択を解除するには、もう一度宛先のチェックボックスを押してください。
7. ［登録］を押します。

   参考 グループアドレスの編集や削除は、グループアドレスの右側のインフォメーションアイコンを押し、［編集］または［削除］を押します。

コンピューターを使ったアドレス帳登録とバックアップ

EpsonNet Configを使うと、プリンターのアドレス帳の登録やバックアップができます。詳しくはEpsonNet Configのヘルプをご覧ください。
プリンターの故障などでアドレス帳のデータが消失する可能性があります。アドレス帳の更新時にバックアップすることをお勧めします。例え本製品の保証期間内であっても、データの消失または破損について弊社はいかなる責も負いません。

関連情報

➡ 「EpsonNet Config」129ページ

印刷

操作パネルから印刷する

USBフラッシュメモリーなどの外部メモリー内のデータを直接印刷できます。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターの外部機器接続ポートに、外部メモリーを挿入します。
3. ホーム画面で［外部メモリーから印刷］を選択します。
4. ファイル形式を選択します。

   参考 外部メモリーに999以上の画像が入っていると、画像は自動的にグループ化され、グループ選択画面が表示されます。印刷したい画像を含むグループを選択してください。画像は撮影日順に表示されます。他のグループを選択するときは、［メニュー］-［グループ選択］の順に選択してください。

5. 印刷するファイルを選択します。
6. 数字キーを使って印刷枚数を入力します。
7. ［設定］を押して印刷の設定をします。

   参考 JPEGファイルは画像の補正ができます。［色補正］を押してください。また、画像の追加もできます。ボタンを押すか、両面を左右にフリックして画像を選択してください。

8. ◇ボタンを押します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「各部の名称と働き」15ページ
- 「外部メモリーから印刷モード」25ページ

コンピューターから印刷する

プリンタードライバーの設定が変更できないときは、管理者によって使用可能な機能が制限されている可能性があります。管理者に問い合わせてください。

利用者制限時にプリンタードライバーでユーザー認証をする（Windowsのみ）

利用者制限されたプリンターでは、印刷時にユーザー名とパスワードが要求されます。プリンタードライバーにユーザー名とパスワードを登録してください。パスワードが分からないときは管理者に問い合わせてください。

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. ［ユーティリティー］タブの［プリンター情報］をクリックします。
3. ［情報の登録］をチェックし、［設定］をクリックして、ユーザー名とパスワードを入力します。

関連情報

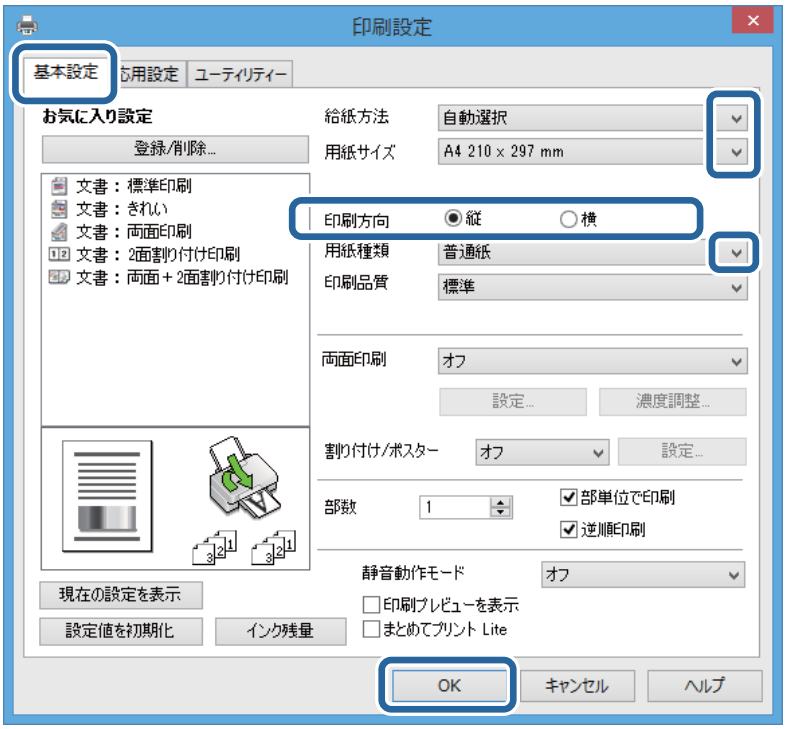
➡ 「Windowsプリンタードライバー」124ページ

基本の印刷 - Windows

参考
- 各設定項目の説明はヘルプをご覧ください。項目上で右クリックして［ヘルプ］をクリックしてください。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。
4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。



6. 以下の設定をします。
   - 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択
   - 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
   - 印刷方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択
   - 用紙種類： セットした印刷用紙の種類を選択

7. ［OK］をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

8. ［印刷］をクリックします。

関連情報

- 「印刷できる用紙とセット枚数」36ページ
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「用紙種類の一覧」38ページ
- 「利用者制限時にプリンタードライバーでユーザー認証をする（Windowsのみ）」52ページ

基本の印刷 - Mac OS X

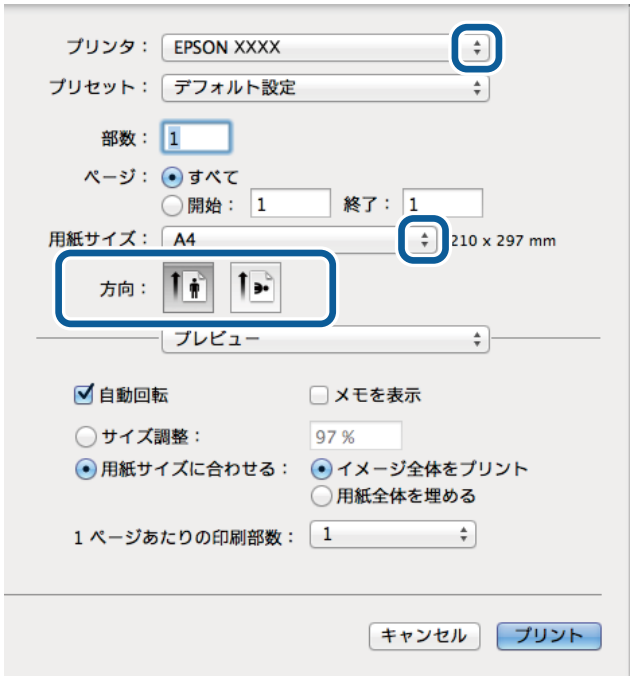
参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

   必要であれば［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。



4. 以下の設定をします。

   - プリンタ：お使いのプリンターを選択
   - プリセット：登録した設定を使いたいときに選択
   - 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
   - 方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択

5. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。

参考 Mac OS X v10.8.x以降で［印刷設定］メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

http://epson.sn

6. 以下の設定をします。
   - 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択
   - 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
7. ［プリント］をクリックします。

関連情報

- 「印刷できる用紙とセット枚数」36ページ
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「用紙種類の一覧」38ページ

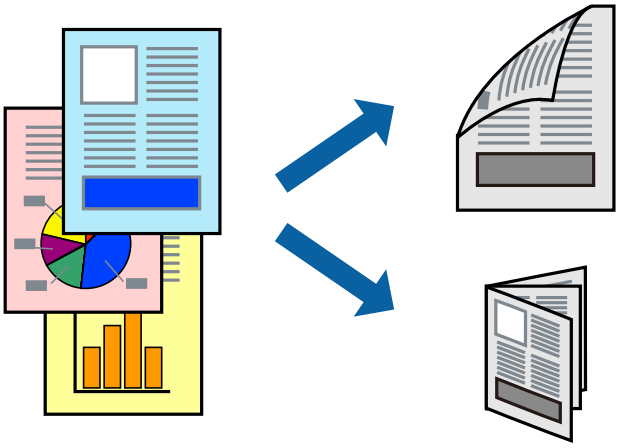
両面に印刷する

両面印刷には以下の2種類があります。

- 自動両面印刷

- 手動両面印刷（Windowsのみ）
  おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。裏面に印刷されます。

また、用紙を折ったときに冊子になるように印刷することもできます（Windowsのみ）。



参考
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」36ページ

両面に印刷する - Windows

参考
- 手動両面印刷は、［EPSON プリンターウィンドウ!3］が有効になっていないとできません。［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. **プリンターに印刷用紙をセットします。**
2. **印刷するファイルを開きます。**
3. **プリンタードライバーの画面を表示させます。**
4. **［基本設定］タブの［両面印刷］から［両面(自動) - 長辺とじ］、［両面(自動) - 短辺とじ］、［両面(手動) - 長辺とじ］、［両面(手動) - 短辺とじ］のいずれかを選択します。**
5. **［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。**

   参考 冊子を作成するには［ブックレット］をチェックします。

6. **［濃度調整］をクリックし、［文書タイプ］を設定して［OK］をクリックします。**

   文書タイプに合わせて［濃度調整］の設定項目が自動で調整されます。

参考
- 自動両面印刷では、［濃度調整］画面の［文書タイプ］と［基本設定］タブの［印刷品質］の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。
- 手動両面印刷では、［濃度調整］の設定はできません。

7. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

8. ［印刷］をクリックします。

手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「基本の印刷 - Windows」52ページ

両面に印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの［自動両面/排紙設定］を選択します。

5. 綴じ方と［文書タイプ］を設定します。

参考
- ［文書タイプ］の設定によっては印刷速度が遅くなります。
- 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、［文書タイプ］の［テキスト/イラスト］または［テキスト/写真］を選択してください。それでも印刷結果のこすれや裏写りが気になるときは、［詳細設定］横の矢印で印刷濃度や追加乾燥時間を調整してください。

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。

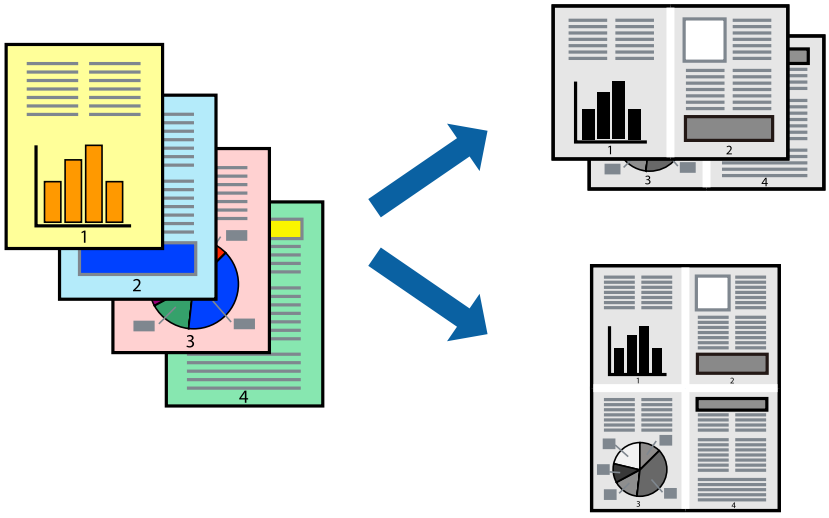
7. ［プリント］をクリックします。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「基本の印刷 - Mac OS X」53ページ

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



複数ページを1ページに印刷する - Windows

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. [基本設定]タブの[割り付け/ポスター]から[2 ページ割付]または[4 ページ割付]を選択します。
5. [設定]をクリックし、各項目を設定して[OK]をクリックします。
6. [基本設定]タブと[応用設定]タブの各項目を設定して[OK]をクリックします。
7. [印刷]をクリックします。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「基本の印刷 - Windows」52ページ

複数ページを1ページに印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの［レイアウト］を選択します。

5. ［ページ数/枚］、［レイアウト方向］、［境界線］を設定します。

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。

7. ［プリント］をクリックします。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「基本の印刷 - Mac OS X」53ページ

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした印刷用紙のサイズに合わせて印刷できます。

用紙サイズに合わせて印刷する - Windows

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［応用設定］タブで以下の設定をします。
   - 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
   - 出力用紙：プリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択
     ［フィットページ］が自動的に選択されます。

   参考 縮小した画像を用紙の真ん中に印刷するときは、［中央合わせ］をチェックします。

5. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

6. ［印刷］をクリックします。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「基本の印刷 - Windows」52ページ

用紙サイズに合わせて印刷する - Mac OS X

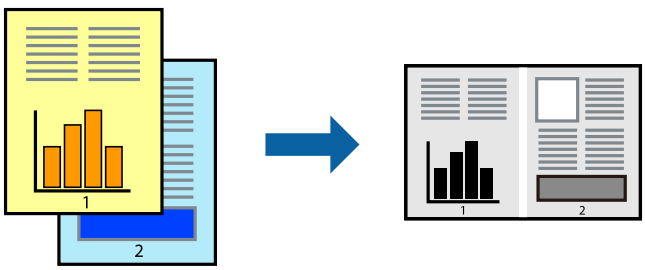
1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。
4. ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。
5. ポップアップメニューの［用紙処理］を選択します。
6. ［用紙サイズに合わせる］をチェックします。
7. ［出力用紙サイズ］でプリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択します。
8. 必要に応じてその他の項目を設定します。
9. ［プリント］をクリックします。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「基本の印刷 - Mac OS X」53ページ

複数のファイルをまとめて印刷する（Windowsのみ）

［まとめてプリントLite］を使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて印刷できます。また、まとめたファイルのレイアウトや印刷順序、印刷の向きなども変更できます。



参考 ［まとめてプリントLite］で保存した［印刷プロジェクト］を開くには、プリンタードライバー画面で［ユーティリティー］タブの［まとめてプリントLite］をクリックします。その後［ファイル］メニューの［開く］を選択して、対象のファイルを選択します。保存したファイルの拡張子はeclです。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. ［基本設定］タブの［まとめてプリントLite］をチェックします。
5. ［OK］をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。
6. ［印刷］をクリックします。

   ［まとめてプリントLite］画面が表示され、印刷データが［印刷プロジェクト］に追加されます。
7. ［まとめてプリントLite］画面を表示したまま、1つにまとめたい他のファイルを開き、手順3～6 を繰り返します。

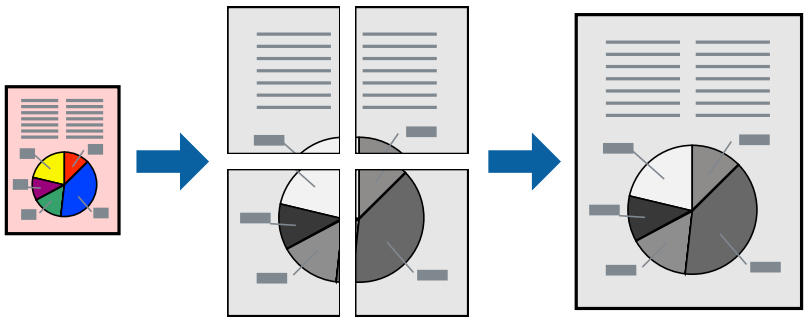
   参考 ［まとめてプリントLite］画面を閉じると、保存していない［印刷プロジェクト］は削除されます。後で印刷するには［ファイル］メニューの［保存］を選択します。
8. 必要に応じて［まとめてプリントLite］画面で［レイアウト］や［編集］メニューを選択して、［印刷プロジェクト］を編集します。
9. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「基本の印刷 - Windows」52ページ

分割して拡大印刷する（ポスター印刷）（Windowsのみ）

大きなポスターを作るために、印刷データを複数用紙に分割して拡大印刷できます。また、貼り合わせ用のガイドも付けて印刷できます。



1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷したいファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［基本設定］タブの［割り付け/ポスター］から［2×1 ポスター］、［2×2 ポスター］、［3×3 ポスター］、［4×4 ポスター］のいずれかを選択します。

5. ［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。

6. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

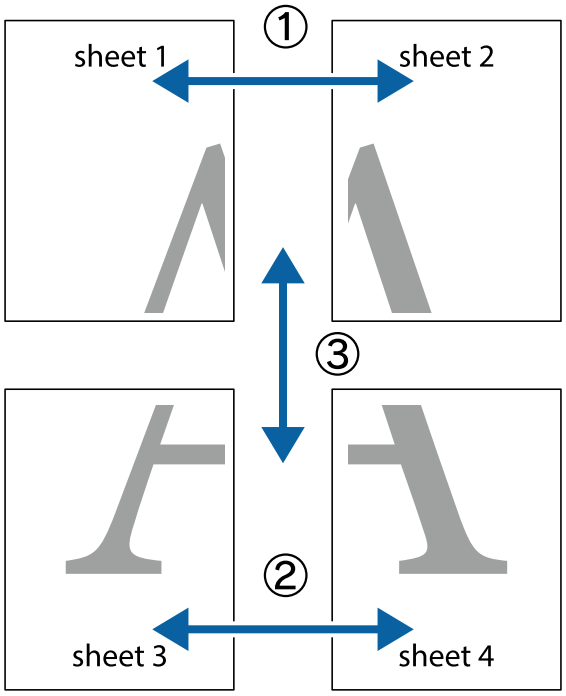
7. ［印刷］をクリックします。

関連情報

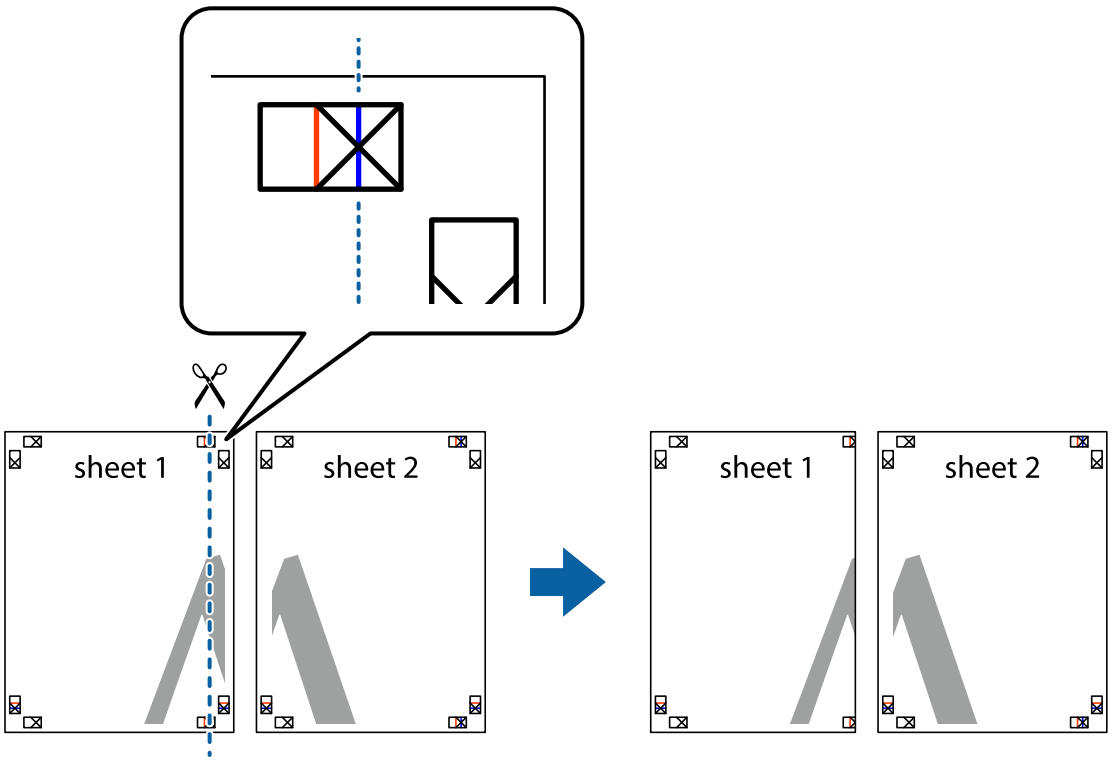
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「基本の印刷 - Windows」52ページ

「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

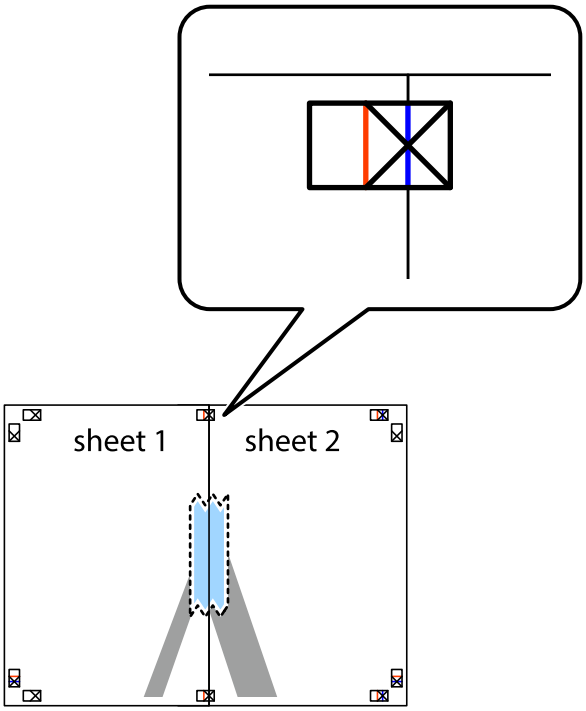
ここでは［2×2 ポスター］を選択して、［ガイド印刷］を［貼り合わせガイドを印刷］にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



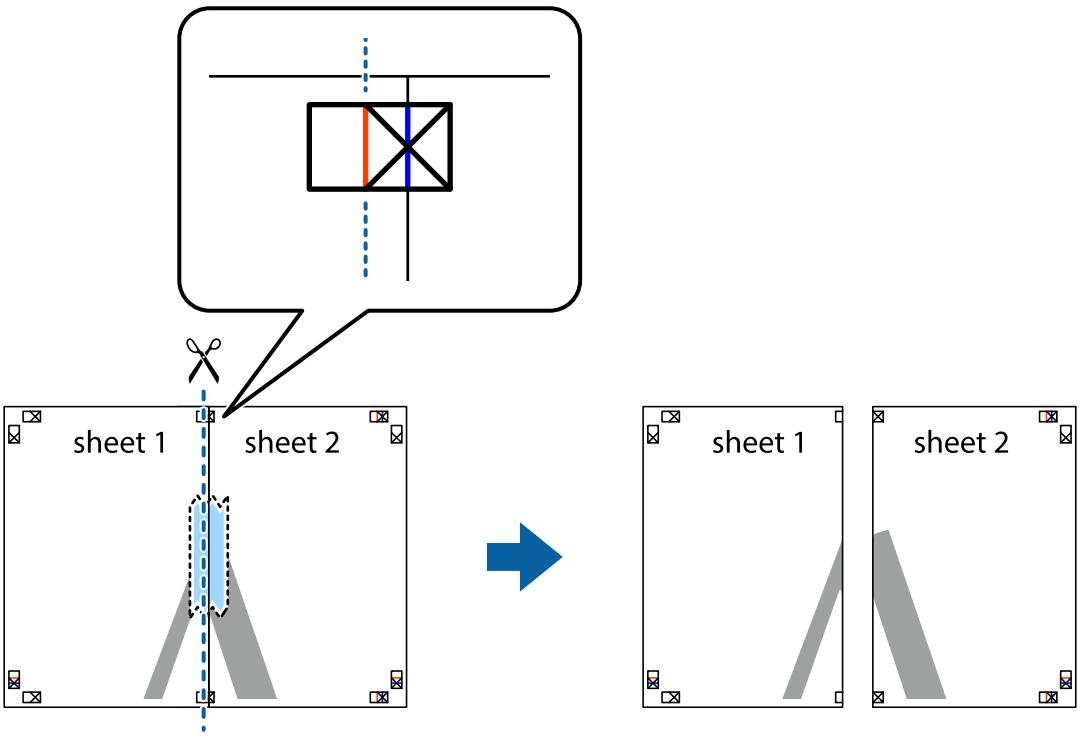
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



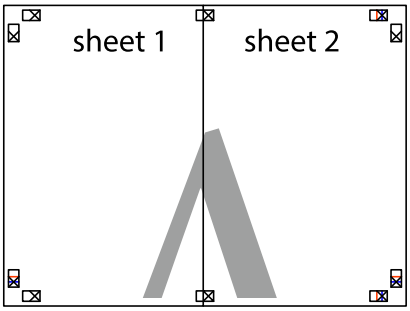
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。

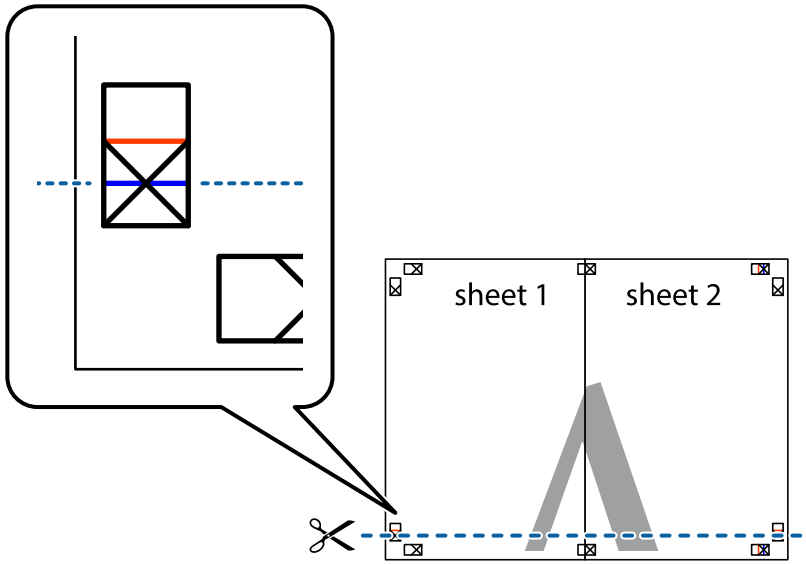


4. 裏面にテープを貼って合わせます。

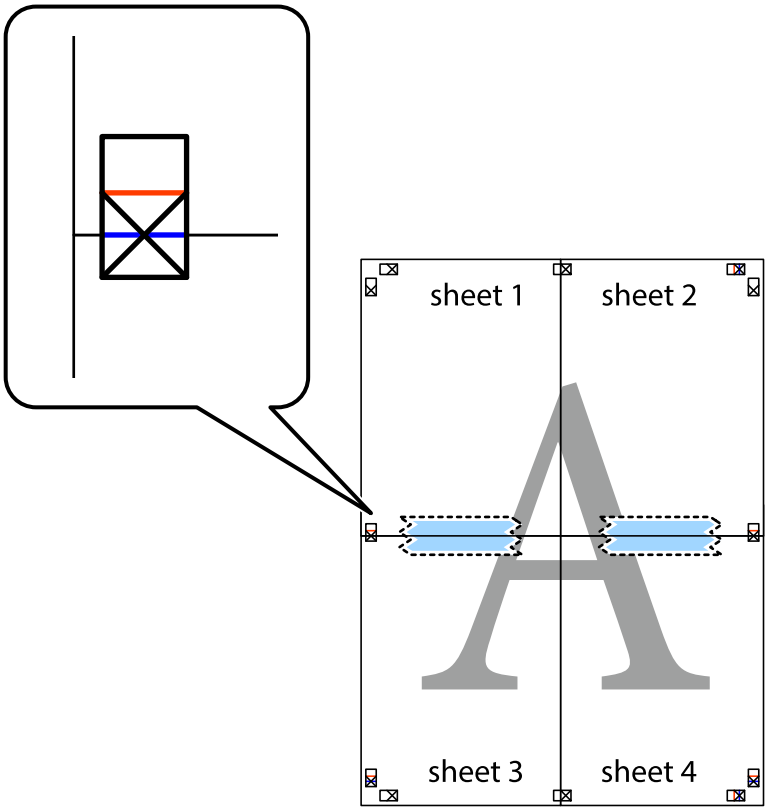


5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。

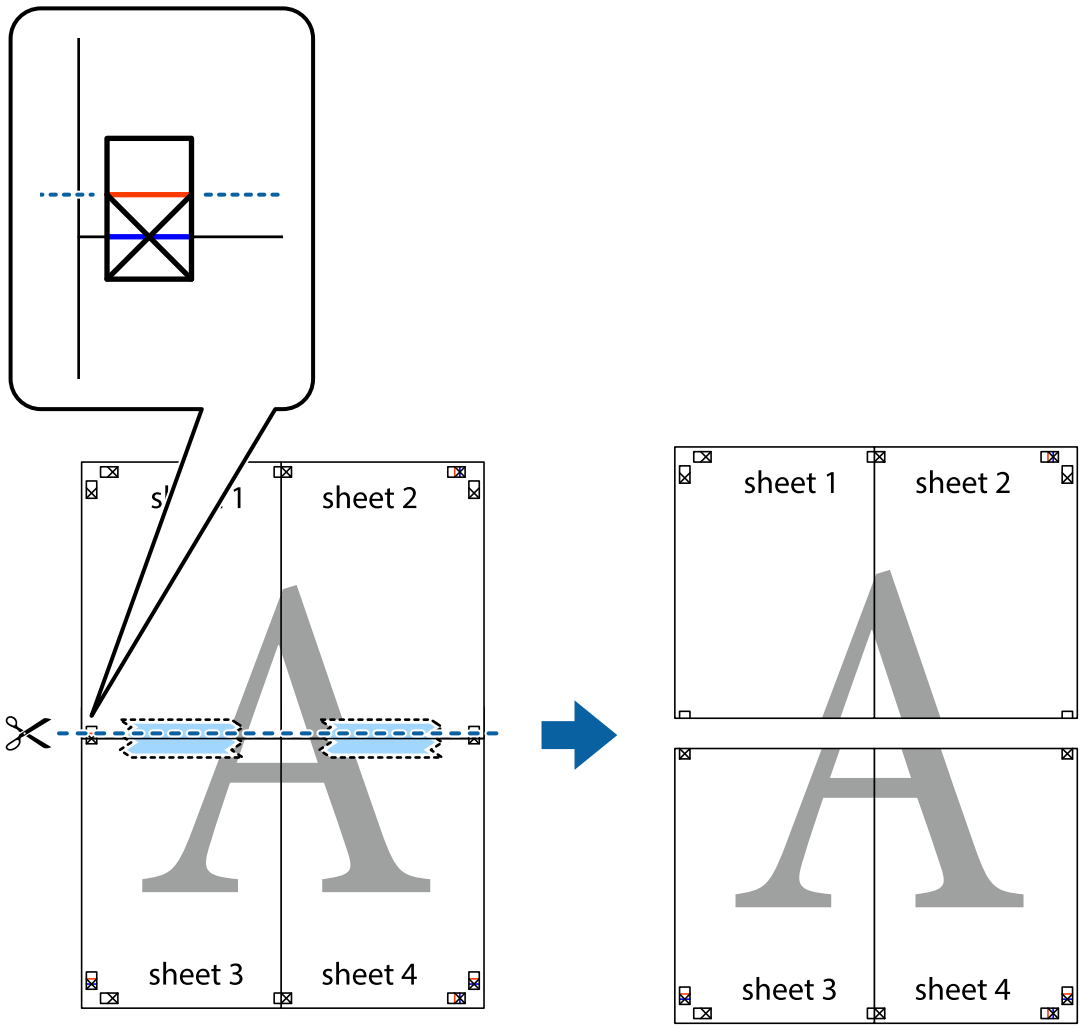
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



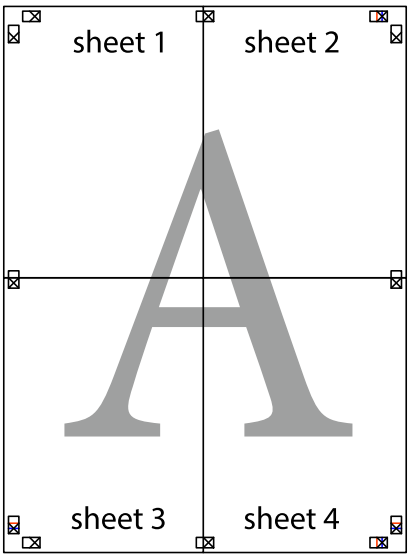
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



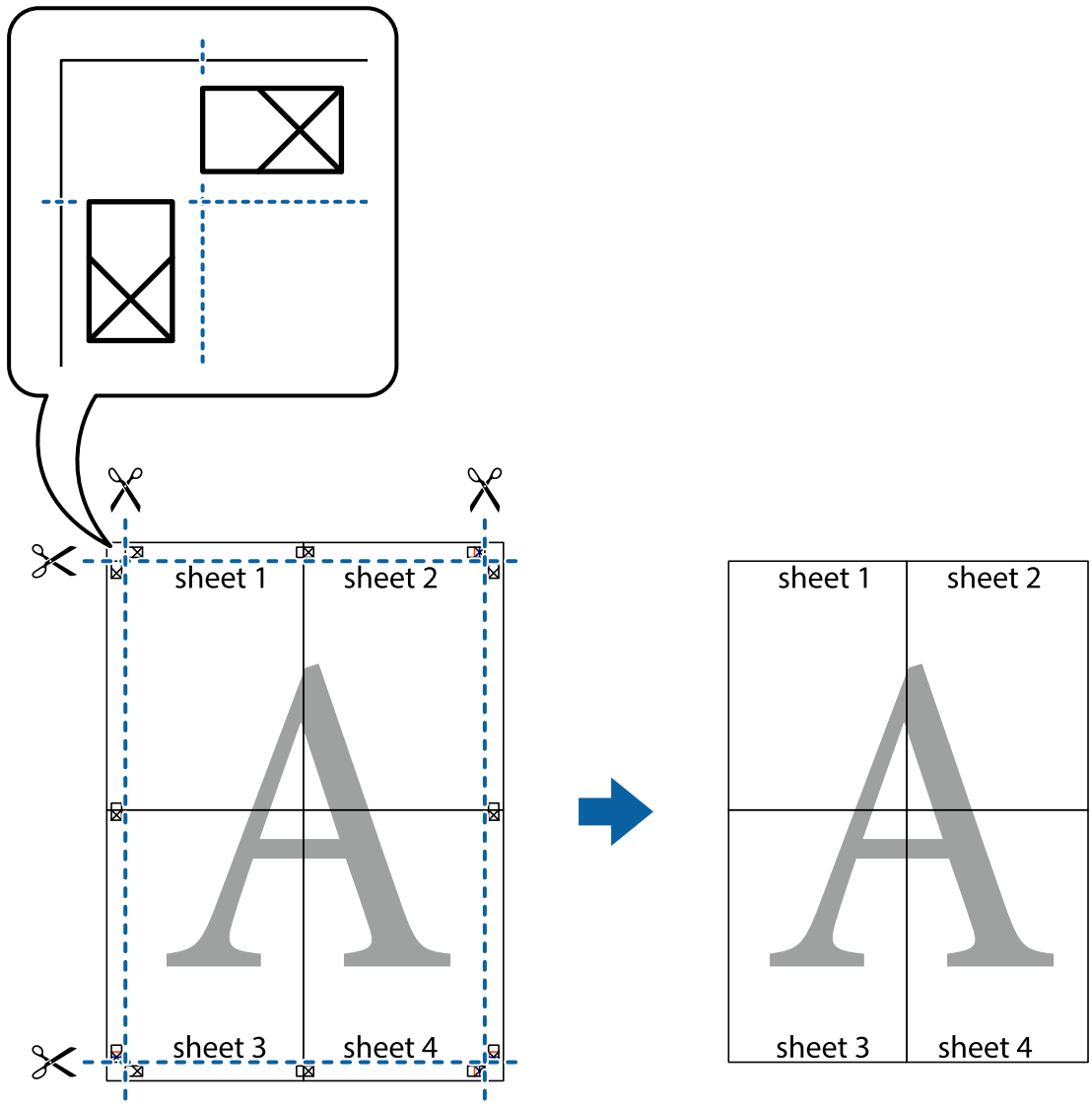
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。



10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



その他の便利な印刷

プリンタードライバーから利用できるいろいろなレイアウトや印刷機能を紹介します。

関連情報

- 「Windowsプリンタードライバー」124ページ
- 「Mac OS Xプリンタードライバー」125ページ

印刷設定を登録する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくと、リストから選択するだけで印刷できます。

Windows

印刷設定の登録は、［基本設定］または［応用設定］タブの各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定し、［お気に入り設定］の ［登録/削除］をクリックします。

Mac OS X

プリント画面を表示させます。印刷設定の登録は、各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定し、［プリセット］で現在の設定をプリセットとして保存します。

印刷後の用紙を下向きに排紙する（フェイスダウン）

複数ページのデータを印刷するときに、印刷面を下向きに排紙すると並べ替えの手間が省けます。

参考
- 両面印刷との併用はできません。
- フェイスダウンは通常の印刷より時間がかかります。
- 対応用紙は普通紙のみです。

Windows

［基本設定］タブの［両面印刷］から［フェイスダウン］を選択します。 ［濃度調整］をクリックして各項目を設定します。

Mac OS X

プリント画面を表示させます。ポップアップメニューの［自動両面/排紙設定］を選択し、［フェイスダウン印刷］をチェックします。印刷するデータに合わせて［文書タイプ］を選択します。

拡大縮小して印刷する

任意の倍率で拡大または縮小して印刷できます。

Windows

［応用設定］タブの［用紙サイズ］を設定します。［拡大/縮小］をチェックし、［任意倍率］を選択して、倍率を入力します。

Mac OS X

［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。［対象プリンタ］と［用紙サイズ］を選択し、［拡大縮小］に倍率を入力して画面を閉じます。その後、印刷の基本手順に従って印刷します。

関連情報

➡ 「基本の印刷 - Mac OS X」53ページ

透かし文字を重ねて印刷する（Windowsのみ）

印刷データに「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるように印刷されて、原本とコピーを区別できます。任意の透かし文字も登録できます。

参考 以下の設定のときに使用できます。

- 用紙種類：普通紙
- 印刷品質：標準
- 自動両面印刷：無効
- フェイスダウン：無効
- 色補正：自動

［応用設定］タブで［セキュリティー設定］をクリックして、透かし印刷の種類を選択します。［設定］をクリックすると、透かし印刷のサイズや濃度などが変更できます。

スタンプマークを印刷する（Windowsのみ）

印刷データに「マル秘」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。任意のスタンプマークも登録できます。
［応用設定］タブで［セキュリティー設定］をクリックして、スタンプマークの種類を選択します。［設定］をクリックすると、スタンプマークの濃度や位置などが変更できます。

ヘッダーやフッターを印刷する（Windowsのみ）

ユーザー名や日付などをヘッダーやフッターに入れて印刷できます。
［応用設定］タブで［セキュリティー設定］をクリックして、［ヘッダー/フッター］をチェックします。［設定］をクリックして印刷する項目を選択します。

印刷ジョブにパスワードを設定する（Windowsのみ）

印刷ジョブにパスワードを設定して、プリンターの操作パネルからパスワードが入力されるまで印刷できないようにできます。
［応用設定］タブの［パスワード印刷］をチェックして、パスワードを入力します。
印刷するには、プリンターの操作パネルで i ボタンを押して、［パスワード印刷］を選択します。印刷するジョブを選択してパスワードを入力します。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。
http://ipr.to/c

Epson iPrintの使い方

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。
以下の画面は予告なく変更されることがあります。

❶	起動時に表示されるホーム画面です。
❷	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
❸	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
❹	写真や文書、Webページなど、印刷したいものを選択します。
❺	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
❻	選択した写真や文書を表示します。
❼	印刷を開始します。

参考 iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunes のファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

関連情報

➡ 「Epson Connectサービス」122ページ

AirPrintを使う

最新のiOSで動作するiOS機器やMac OS X v10.7.x以降のコンピューターから、AirPrint対応プリンターに無線で印刷できます。

参考 AirPrintの詳しい情報は、アップル社ホームページのAirPrintのページをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。
3. 機器からプリンターに印刷します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ

印刷を中止する

参考
- Windowsで送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。
- Mac OS Xで複数ページを印刷している場合、操作パネルからは全てのジョブを中止できません。コンピューターから中止してください。
- Mac OS X v10.6.8からネットワーク経由で印刷しているときは、コンピューターから中止できないことがあります。プリンターの操作パネルから中止してください。コンピューターから中止できるようにするには、Web Configでの設定変更が必要です。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。

印刷を中止する - プリンターのボタン

▽ボタンを押して印刷中のジョブを中止します。

印刷を中止する - ジョブ確認メニュー

1. *i* ボタンを押して［ジョブ確認メニュー］を表示させます。

2. ［ジョブモニター］-［印刷ジョブリスト］の順に選択します。
   印刷中または待機中のジョブがリストに表示されます。
3. 中止したいジョブを選択します。
4. ［中止］を押します。

印刷を中止する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. ［ユーティリティー］タブを選択します。
3. ［印刷待ち状態表示］をクリックします。
4. 中止するジョブ上で右クリックして、［キャンセル］を選択します。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」124ページ

印刷を中止する - Mac OS X

1. ［Dock］内のプリンターのアイコンをクリックします。
2. 中止するジョブを選択します。
3. 印刷を中止します。
   - Mac OS X v10.8.x～Mac OS X v10.9.x
     プログレスメーター横の をクリックします。
   - Mac OS X v10.6.8～v10.7.x
     ［削除］をクリックします。

コピー

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 原稿をセットします。
3. ホーム画面で［コピー］を選択します。
4. 数字キーを使ってコピー枚数を入力します。
5. ［レイアウト］を押して任意のレイアウトを選択します。
6. 必要に応じてその他の項目を設定します。さらに細かく設定したいときは［詳細設定］を押します。

   参考
   - ［お気に入り］を押すと、ここで設定した内容をお気に入りに登録できます。
   - ［プレビュー］を押すと、プレビューが確認できます。ただし、ADFに原稿をセットしているときはプレビューできません。

7. ◇ボタンを押します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「原稿をセットする」45ページ
- 「コピーモード」21ページ
- 「お気に入りモード」34ページ

スキャン

操作パネルからスキャンする

スキャンした画像をメールに添付する

スキャンした画像を、プリンターから直接メールで送信できます。事前にメールサーバーの登録と設定が必要です。
頻繁に使用するメールアドレスをアドレス帳に登録しておくと、宛先を素早く指定できます。

参考
- 事前に操作パネルの［システム管理設定］ - ［共通設定］で、［日付/時刻］と［時差］が正しく設定されていることを確認してください。
- この機能の代わりに、操作パネルの［Document Capture Pro］機能でも、プリンターから直接メールで送信できます。事前にDocument Capture Proのソフトウェアでメールを送信するジョブを登録し、コンピューターを起動しておいてください。

1. **原稿をセットします。**
2. **ホーム画面で［スキャン］を選択します。**
3. **［メール］を選択します。**
4. **メールアドレスを入力します。**
   - アドレス帳から選択：［アドレス帳］を押し、指定したいアドレスのチェックボックスを押してチェックマークを付けてから［確定］を押します。
   - 直接入力：［宛先を指定］-［メールアドレスを入力］の順に押し、アドレスを入力して画面右下のエンターキーを押します。

   参考 メールは最大10件の宛先またはグループに送信できます。
5. **［保存形式］を押して保存する形式を選択します。**
6. **［メニュー］を押して［メール設定］と［基本設定］を設定します。**

   参考
   - ［添付最大ファイルサイズ］を選択すると、メールに添付できるファイルサイズが制限できます。
   - 保存形式をPDFにすると、ファイルを保護するためのパスワードが設定できます。［PDF設定］を押して設定します。
   - ここで設定した内容をお気に入りに登録できます。［お気に入り］を押してください。
7. **◇ボタンを押します。**

   スキャン結果がメールで送信されます。

関連情報

- 「システム管理設定」28ページ
- 「メールサーバーを設定する」174ページ
- 「アドレス帳を管理する」49ページ

➡ 「原稿をセットする」45ページ
➡ 「スキャンモード」22ページ
➡ 「お気に入りモード」34ページ
➡ 「Document Capture Proを使ってスキャンする（Windowsのみ）」76ページ

スキャンした画像をネットワークフォルダーまたはFTPサーバーに保存する

スキャンした画像をネットワーク上の指定フォルダーに保存できます。保存先を直接指定することもできますが、事前にアドレス帳にフォルダー情報を登録しておくと便利です。

参考 事前に操作パネルの［システム管理設定］ - ［共通設定］で、［日付/時刻］と［時差］が正しく設定されていることを確認してください。

1. **原稿をセットします。**
2. **ホーム画面で［スキャン］を選択します。**
3. **［フォルダー］を選択します。**
4. **保存先を指定します。**
   - アドレス帳から選択：［アドレス帳］を押し、保存先のチェックボックスを押してチェックマークを付けてから［確定］を押します。
   - 直接入力：［保存先を指定］を押し、［通信モード］を選択します。［保存先］に保存先を入力します。必要に応じてその他を設定します。

   参考 保存先は、以下の書式で入力します。
   通信モードがSMBの場合：
   \\ホスト名\フォルダーパス
   通信モードがFTPの場合：
   ftp://ホスト名/フォルダーパス
5. **［保存形式］を押して保存する形式を選択します。**
6. **［メニュー］を押して［ファイル設定］と［基本設定］を設定します。**

   参考
   - 保存形式をPDFにすると、ファイルを保護するためのパスワードが設定できます。［PDF設定］を押して設定します。
   - ここで設定した内容をお気に入りに登録できます。［お気に入り］を押してください。
7. **◇ボタンを押します。**

   スキャン結果が保存されます。

関連情報

➡ 「システム管理設定」28ページ
➡ 「アドレス帳を管理する」49ページ
➡ 「原稿をセットする」45ページ

➡ 「スキャンモード」22ページ
➡ 「お気に入りモード」34ページ

スキャンした画像を外部メモリーに保存する

スキャンした画像を外部メモリーに保存できます。

1. プリンターの外部機器接続ポートに、外部メモリーを挿入します。
2. 原稿をセットします。
3. ホーム画面で［スキャン］を選択します。
4. ［外部メモリー］を選択します。
5. ［保存形式］を押して保存する形式を選択します。
6. ［設定］を押してスキャンの設定をします。

参考
- 保存形式をPDFにすると、ファイルを保護するためのパスワードが設定できます。［PDF設定］を押して設定します。
- ここで設定した内容をお気に入りに登録できます。［お気に入り］を押してください。

7. ◇ボタンを押します。

   スキャン結果が保存されます。

関連情報

➡ 「各部の名称と働き」15ページ
➡ 「原稿をセットする」45ページ
➡ 「スキャンモード」22ページ
➡ 「お気に入りモード」34ページ

スキャンした画像をクラウドに保存する

スキャンした画像はEpson Connectを利用してクラウドサービスに保存できます。
詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

Document Capture Proを使ってスキャンする（Windowsのみ）

Document Capture Proのソフトウェアで設定した内容でスキャンできます。

参考
- 事前にDocument Capture Proをインストールして、Document Capture Proでジョブ設定をしてください。
- 事前にプリンターとコンピューターをネットワークに接続しておいてください。

1. 原稿をセットします。
2. ホーム画面で［スキャン］を選択します。
3. ［Document Capture Pro］を選択します。
4. ［コンピューターを選択］を押して、Document Capture Proでジョブを登録したコンピューターを選択し ます。

   参考
   - Document Capture Proで［オプション］-［ネットワークスキャンの設定］の順に選択して、［パスワードで保護する］を有効にしてあるときはパスワードを入力します。
   - ジョブを1つしか登録していない場合は、手順6に進みます。

5. ジョブを選択します。
6. パネル上でジョブ内容の表示されている箇所を押して、ジョブの詳細を確認します。
7. ◇ボタンを押します。

   スキャン結果が保存されます。

関連情報

- 「原稿をセットする」45ページ
- 「Document Capture Pro（Windowsのみ）」127ページ

コンピューターからスキャンする

スキャナードライバー「EPSON Scan（エプソン スキャン）」でスキャンします。各設定項目の説明はEPSON Scanのヘルプをご覧ください。

利用者制限時にEPSON Scanでユーザー認証をする（Windowsのみ）

利用者制限されているプリンターでは、スキャン時にユーザー名とパスワードが要求されます。EPSON Scanにユーザー名とパスワードを登録してください。パスワードが分からないときは管理者に問い合わせてください。

1. EPSON Scanの設定画面を開きます。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     検索チャームで「EPSON Scanの設定」と入力して表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
     スタートボタンをクリックし、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［EPSON］-［EPSON Scan］-［EPSON Scanの設定］の順に選択します。
2. ［利用者制限］をクリックします。
3. ユーザー名とパスワードを入力します。

オフィスモードでスキャンする

文書などを速く大量にスキャンできます。

1. 原稿をセットします。
2. EPSON Scanを起動します。
3. ［モード］リストで ［オフィスモード］を選択します。

4. ［基本設定］タブで以下の設定をします。
   - 取込装置：原稿をセットした装置を選択
   - サイズ：セットした原稿のサイズを選択
   - イメージタイプ：スキャンする画像の色数を選択
   - 解像度：解像度を選択
5. ［プレビュー］をクリックします。

   プレビュー画面が表示されます。

   参考 ADFに原稿をセットすると、プレビューするために1ページ目の原稿が送られます。排紙された原稿をセットし直してください。

6. **必要に応じて［画像調整］タブの項目を設定します。**

   参考 文字をくっきりさせるなど、画像の調整ができます。

7. **［スキャン］をクリックします。**

8. **［保存ファイルの設定］画面で保存ファイルの設定をして、［OK］をクリックします。**

   スキャン結果が指定のフォルダーに保存されます。

   参考 ［保存形式］をPDFにすると、ファイルを保護するためのパスワードが設定できます。［詳細設定］をクリックし、［セキュリティー］タブを選択して、設定してください。

関連情報

- 「原稿をセットする」45ページ
- 「EPSON Scan（スキャナードライバー）」126ページ

プロフェッショナルモードでスキャンする

画質や色調を調整してスキャンできます。上級者にお勧めします。

1. **原稿をセットします。**

2. **EPSON Scanを起動します。**

3. ［モード］リストで ［プロフェッショナルモード］を選択します。

4. 以下の設定をします。

- 取込装置：原稿をセットした装置を選択
- 自動露出：原稿の種類に適した露出設定を選択
- イメージタイプ：スキャンする画像の色数を選択
- 解像度：解像度を選択
- 出力サイズ：スキャン後の画像サイズを選択

5. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー画面が表示されます。

参考 ADFに原稿をセットすると、プレビューするために1ページ目の原稿が送られます。排紙された原稿をセットし直してください。

6. 必要に応じて画像を補正します。

参考 色の補正、輪郭の調整、コントラストの調整など、いろいろな画像の調整ができます。

7. ［スキャン］をクリックします。

8. ［保存ファイルの設定］画面で保存ファイルの設定をして、［OK］をクリックします。

スキャン結果が指定のフォルダーに保存されます。

参考 ［保存形式］をPDFにすると 、ファイルを保護するためのパスワードが設定できます。［詳細設定］をクリックし、［セキュリティー］タブを選択して、設定してください。

関連情報

➡ 「原稿をセットする」45ページ
➡ 「EPSON Scan（スキャナードライバー）」126ページ

スマートデバイスからスキャンする

プリンターと同じ無線LANに接続したスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、Epson iPrint（エプソン アイプリント）で写真や文書をスキャンできます。スキャンしたデータはスマートデバイスやクラウドサービスに保存したり、メールで送信したり、印刷したりできます。
以下のURLまたはQRコードからスマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。
http://ipr.to/c

Epson iPrintの使い方

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。

❶	起動時に表示されるホーム画面です。
❷	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
❸	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
❹	スキャン画面を表示します。
❺	解像度などの設定画面を表示します。
❻	スキャンした画像が表示されます。
❼	スキャンを開始します。
❽	スキャンしたデータをスマートデバイスやクラウドサービスに保存する画面を表示します。
❾	スキャンしたデータをメールで送信する画面を表示します。
❿	スキャンしたデータを印刷する画面を表示します。

関連情報

➡ 「Epson iPrintを使う」69ページ

ファクス

ファクスの準備

電話回線に接続する

使用できる電話回線

一般加入電話回線（PSTN）や構内交換機（PBX）で使用できます。
以下の電話回線やシステムでは使用できないことがあります。

- ADSLや光ファイバーなどのIP電話回線
- デジタル回線（ISDN）
- 一部の構内交換機（PBX）
- キャッチホンなど各種サービスの提供を受けている電話回線
- 電話回線とプリンターとの間にターミナルアダプター、VoIPアダプター、スプリッター、ADSLモデムなどの各種アダプターを接続しているとき
- ドアホンやビジネスホン

プリンターを電話回線に接続する

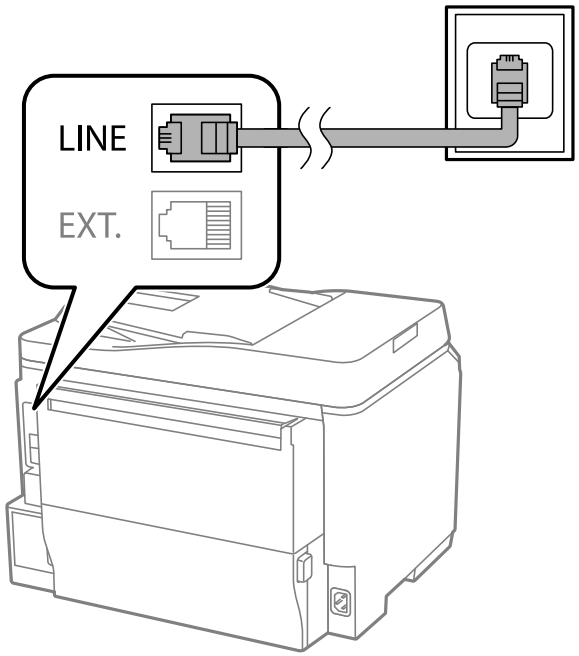
RJ-11（6極2芯）のモジュラーケーブルで電話回線とプリンターを接続します。プリンターにお手持ちの電話機を接続するときも、RJ-11（6極2芯）のモジュラーケーブルを使います。

!重要 プリンターのEXT.ポートのキャップは、お手持ちの電話機を外付け電話機として接続するときに外します。電話機を接続しないときはキャップを外さないでください。

落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

一般回線または構内交換機（PBX）に接続する

電話回線やPBXポートと、プリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。



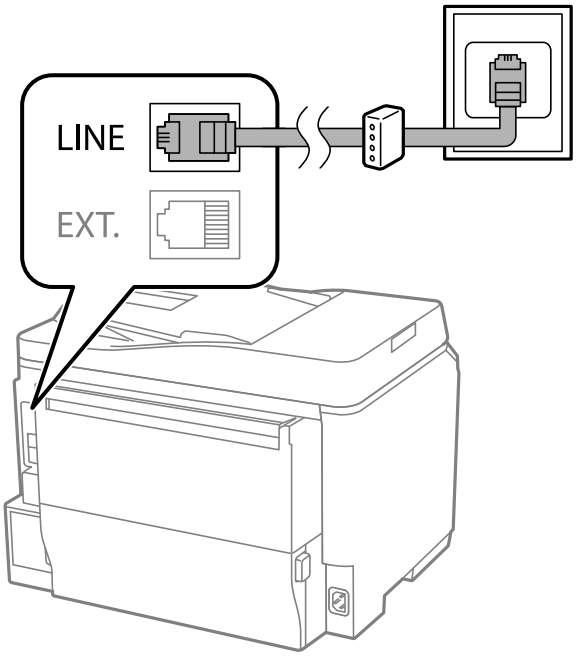
関連情報

➡ 「構内交換機（PBX）用の設定をする」88ページ

ADSLまたはISDNに接続する

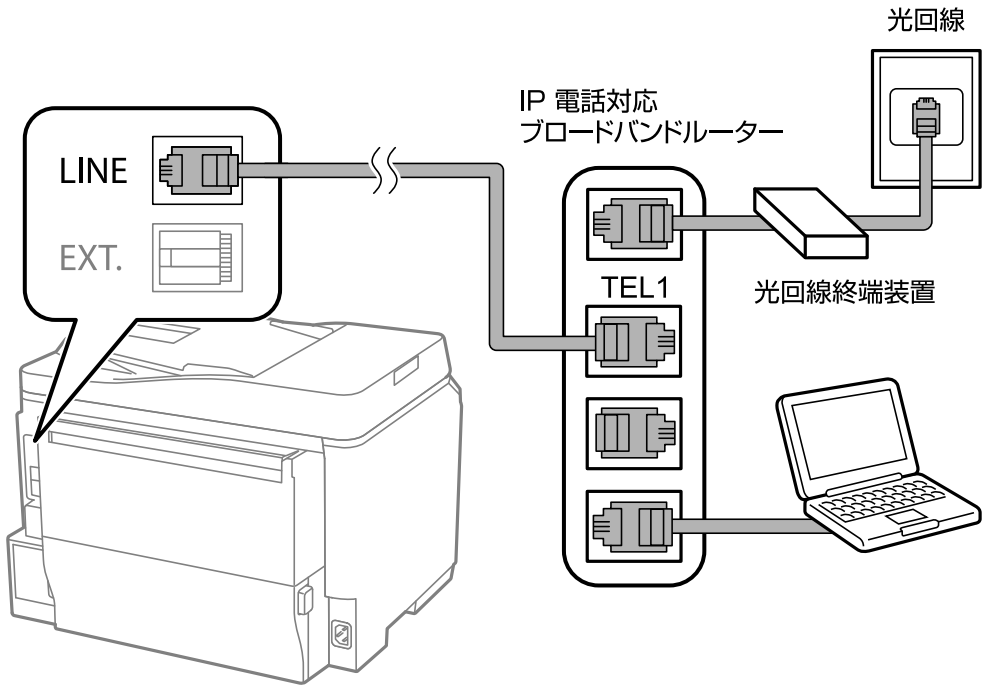
ADSLモデムまたはISDNターミナルアダプターと、プリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。詳しくはモデムやターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。

参考 ADSLモデムにスプリッターが内蔵されていないときは、スプリッターを接続してください。



光回線に接続する

IP電話対応のブロードバンドルーターとプリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。詳しくはご契約の回線事業者に問い合わせてください 。



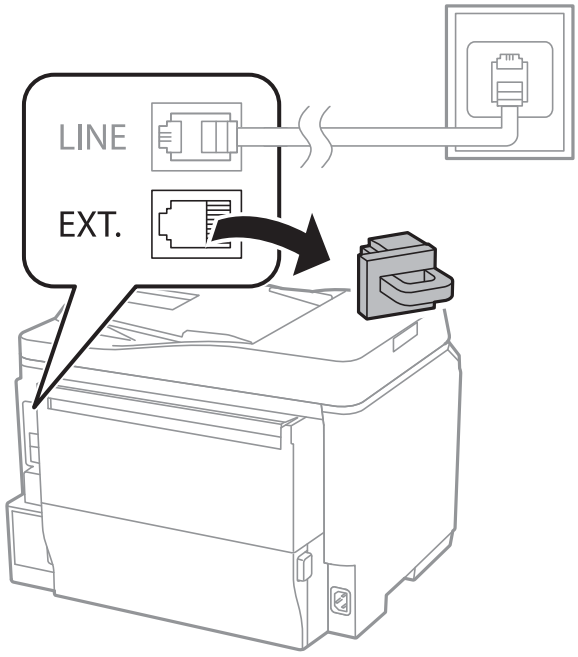
参考 2回線契約していないときは必ずルーターのTEL1（ポート名はルーターによって異なります。Aや1などの先頭の番号）に接続してください。

電話機とプリンターを接続する

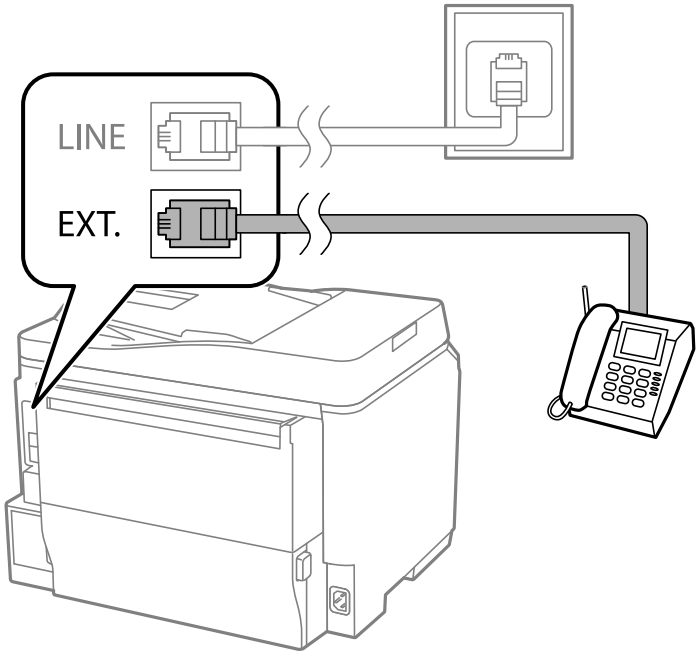
1つの電話回線で、ファクスと電話の両方を使用するときは、お手持ちの電話機を外付け電話機としてプリンターに接続します。

参考
- ファクス機能付き電話機は、ファクス機能を無効にしてから接続してください。詳しくは電話機のマニュアルをご覧ください。
- 留守番電話機能を使うときは、ファクスを受信するまでの ［呼び出し回数］ を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。
- ナンバーディスプレイ機能を使うときは、プリンターの［ナンバーディスプレイ対応］設定を変更してください。

1. **プリンター背面部のEXT.ポートからキャップを取り外します。**



2. **電話機とEXT.ポートをモジューラーケーブルで接続します。**



> **重要** 1つの電話回線で、ファクスと電話の両方を使用するときは、必ず外付け電話機をプリンターのEXT.ポートに接続してください。同回線にプリンターと並列で接続すると（ブランチ接続）、プリンターも電話機も正常な動作ができなくなります。

3. **外付け電話機の受話器を上げて、プリンターの画面に「電話回線使用中です。」のメッセージが表示されることを確認します。**

表示されないときは、モジューラーケーブルがEXT.ポートにしっかりと接続されているか確認してください。

関連情報

- 「留守番機能付き電話接続時の設定」95ページ
- 「ナンバーディスプレイ電話機接続時の設定」95ページ

ファクスの基本設定をする

［ファクス設定ウィザード］で［受信モード］などの基本設定をしてから、その他の必要な設定をします。
［ファクス設定ウィザード］は初回電源投入時に自動で表示されます。一度設定をすれば接続環境に変更がない限り、設定し直す必要はありません。
プリンターに管理者が設定されているときは、管理者のみ設定できます。

ファクス設定ウィザードでファクスの基本設定をする

画面の指示に従って基本的な設定をします。

1. **プリンターを電話回線に接続します。**

   > **重要** 最後に接続状態を確認するため、必ずプリンターを電話回線に接続してから始めてください。

2. **ホーム画面で［セットアップ］を選択します。**

3. **［システム管理設定］-［ファクス設定］-［ファクス設定ウィザード］の順に選択して、［開始］を押します。**
   ウィザードが起動します。

4. **発信元名の入力画面で送信者の名前（会社名など）を入力します。**

   参考 発信元名と発信元番号は、送信文書のヘッダー情報になります。

5. **発信元番号の入力画面で送信者のファクス番号を入力します。**

6. **［受信モード設定］画面で、プリンターに電話機を接続して使うかどうか選択します。**
   - 使う：［はい］を押して次の手順に進みます。
   - 使わない：［いいえ］を押して手順8に進みます。［受信モード］は［自動］に設定されます。

7. **［受信モード設定］画面で、自動受信するかどうか選択します。**
   - 自動受信する：［はい］を押します。［受信モード］は［ファクス/電話自動切替］に設定されます。
   - 自動受信しない：［いいえ］を押します。［受信モード］は［手動］に設定されます。

8. **［設定確認］画面で設定を確認して、［次へ］を押します。**
   修正するときは↻ボタンを押してください。

9. **［診断開始］を押して、診断結果を印刷するメッセージが表示されたら◇ボタンを押します。**
   接続状態を確認できるファクス機能診断レポートが印刷されます。

参考
- レポートにエラーが表示されたら、レポートの指示に従って対処してください。
- ［接続回線選択］画面が表示されたら接続回線を選択してください。構内交換機（PBX）やターミナルアダプターに接続しているときは、［構内交換機］を選択します。
- ［ダイヤルトーン検出選択］画面が表示されたら［検出しない］を選択してください。
  ただし、［検出しない］にするとファクス番号の先頭の番号がダイヤルされず、誤った番号にダイヤルされてしまう可能性があります。

関連情報

- 「プリンターを電話回線に接続する」83ページ
- 「受信モードを設定する」94ページ
- 「構内交換機（PBX）用の設定をする」88ページ
- 「ファクス設定」30ページ

項目を選んでファクスの基本設定をする

ウィザードを使わずに個別に設定もできます。また、ウィザードで設定済みの項目も変更できます。詳しくは、ファクス設定のメニューリストをご覧ください。

関連情報

- 「ファクス設定」30ページ

構内交換機（PBX）用の設定をする

内線電話を利用しているオフィスなどで、「0」や「9」などの外線発信番号が必要な環境では以下の設定をします。

1. **ホーム画面で［セットアップ］を選択します。**
2. **［システム管理設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［接続回線］の順に選択します。**
3. **［構内交換機］を選択します。**
4. **［外線発信番号］画面で［使用する］を選択します。**
5. **［外線発信番号］を押し、お使いの外線発信番号を入力して、画面右下のエンターキーを押します。**

   外線発信番号がプリンターに登録されます。以降、外線番号にファクスするときは、実際の外線発信番号の代わりにシャープ（#）を付けて送信します。

   参考 ファクス番号の先頭に「#」を入れて送信すると、プリンターが「#」を、登録した発信番号に置き換えてダイヤルします。「#」を使うと、外線番号へのファクス送信がより確実になります。

ファクス受信時の給紙装置を設定する

受信文書やファクスレポートを印刷するときに使用しない給紙装置を設定します。購入時はすべての給紙装置を使用する設定になっています。特定の給紙装置にセットした用紙を受信ファクスやファクスレポートの印刷に使いたくないときに設定します。

1. **ホーム画面で［セットアップ］を選択します。**

2. ［システム管理設定］-［プリンター設定］-［給紙装置設定］-［給紙口自動選択］-［ファクス］の順に選択します。

3. ファクス受信で使用しない給紙装置を選択して、無効にします。

ファクスを送信する

ファクス送信の基本操作

カラーまたはモノクロでファクスを送信します。モノクロ送信時は、スキャンした原稿をプリンターの画面で確認してから送信できます。

参考
- 相手先が話し中などでファクスが送れなかったときは自動でリダイヤルします。リダイヤル回数やリダイヤル間隔は変更できます。
- 電話回線が通話やファクス送受信で使用中でも、モノクロ文書を最大50件まで予約できます。予約文書は［ジョブ確認メニュー］の［ジョブモニター］で確認や削除ができます。
- ［送信失敗文書保存］が有効になっていると送信できなかった文書が保存されます。［ジョブ確認メニュー］の［ジョブモニター］から再送信できます。

操作パネルから送信する

1. 原稿をセットします。

   参考 一度に送信できる原稿は100ページまでです。ただし、メモリー残量によっては100ページ以下でも送信できない場合があります。

2. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

3. 宛先を指定します。
   - 直接入力：テンキーで番号を入力するか数字入力画面で入力し、画面右下のエンターキーを押します。
   - アドレス帳から選択：［アドレス帳］を押し、送りたい宛先のチェックボックスを押してチェックマークを付けてから［確定］を押します。
   - 履歴から選択：［履歴］を押し、宛先を選択して［メニュー］-［宛先に設定］の順に押します。
   - ワンタッチボタンから選択：ワンタッチボタンを選んで押します。

   参考
   - モノクロ送信では200件までの宛先が入力できます。カラー送信は1件のみです。
   - ダイヤル中にポーズ（約3秒の待ち時間）を入れたいときは を押してハイフン（-）を入力します。
   - ［セキュリティー設定］で［直接ダイヤル制限］が設定されているときは、アドレス帳や履歴、ワンタッチボタンでのみ宛先を指定できます。直接入力はできません。
   - ［接続回線］で外線発信番号を設定したときは、外線発信番号の代わりにファクス番号の先頭に「#」を付けてください。
   - 選択した宛先を削除したいときは、画面のファクス番号や宛先件数が表示される部分を押して宛先リストを表示し、削除したい宛先を選択して、［リストから削除］を押します。

4. ［メニュー］を押し、［送信設定］を選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

参考
- 両面原稿を送るときは［ADF自動両面］を有効にしてください。ただし、有効にするとカラー送信できません。
- ファクスのトップ画面で［お気に入り］を押すと、宛先を含めた現在の設定を［お気に入り］に登録できます。ただし宛先は直接入力したときなど、入力方法によって登録されないことがあります。

5. モノクロで送信するときは、ファクスのトップ画面で［プレビュー］を押して、送信文書を確認します。

- ：矢印方向に画面を移動
- ：縮小、拡大
- ：前ページへ移動、次ページへ移動
- やり直し：プレビュー中止
- 表示切替：操作アイコン表示と非表示の切り替え

参考
- プレビュー後のカラー送信はできません。
- ［ダイレクト送信］が設定されているとプレビューできません。
- プレビュー中に無操作が20秒以上続くと、自動で送信を開始します。
- 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質で送信されないことがあります。

6. ◇ボタンを押します。

参考
- 送信を中止するには ▽ボタンを押してください。
- カラー送信は、読み取りながら送信するため時間がかかります。また、カラー送信中は他の機能は使用できません。

関連情報

- 「原稿をセットする」45ページ
- 「ファクスモード」24ページ
- 「ファクスジョブを確認する」103ページ
- 「アドレス帳を管理する」49ページ
- 「お気に入りモード」34ページ

外付け電話機からダイヤルして送信する

ファクスを送信する前に通話したいときや相手先が自動でファクスに切り替わらないときに、外付け電話機を使って送信します。

1. 原稿をセットします。

参考 一度に送信できる原稿は100ページまでです。

2. 外付け電話機の受話器を上げて、外付け電話機から送信先のファクス番号をダイヤルします。

3. プリンターの操作パネルで［ファクス開始］を押して［送信］を押します。

4. ［メニュー］を押し、［送信設定］を選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

5. ファクス信号（ピー音）が聞こえたら、◇ボタンを押して受話器を置きます。

参考 外付け電話機からダイヤルしたときは、読み取りながら送信するため時間がかかります。送信中は他の機能は使用できません。

関連情報

- 「原稿をセットする」45ページ
- 「ファクスモード」24ページ

便利な送信方法

送信先の状況を確認してから送信する（オンフック）

プリンターのスピーカーで、ダイヤル中や通信中、通話中の音声を聞きながら送信できます。ポーリング受信で、相手先の音声ガイダンスに従って文書を受信するときにも使えます。

1. 原稿をセットします。

2. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

3. ［オンフック］を押します。

参考 スピーカーの音量調節ができます。

4. 宛先を指定します。

5. ファクス信号（ピー音）が聞こえたら、［送受信開始］を押して［送信］を押します。

参考 ポーリング受信で音声ガイダンスが流れたら、ガイダンスの指示に従って操作してください。

6. ◇ボタンを押します.

関連情報

- 「操作パネルから送信する」89ページ
- 「ポーリング受信する」97ページ
- 「原稿をセットする」45ページ
- 「ファクスモード」24ページ

指定した時刻に送信する（時刻指定送信）

指定した時刻にファクス送信できます。時刻指定送信できるのはモノクロ送信のみです。

1. 原稿をセットします。

2. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

3. 宛先を指定します。

4. ［メニュー］を押して［時刻指定送信］を選択します。

5. ［オン］を押し、送信予定時刻を入力して、［決定］を押します。

6. ［メニュー］を押し、［送信設定］を選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

7. ◇ボタンを押します.

参考 送信を中止するときは［ジョブ確認メニュー］の［ジョブモニター］から削除します。

関連情報

- 「操作パネルから送信する」89ページ
- 「原稿をセットする」45ページ
- 「ファクスモード」24ページ
- 「ファクスジョブを確認する」103ページ

宛先を指定しないで送信文書を蓄積する（待機文書蓄積）

100ページまでの1つの文書をモノクロで蓄積できます。1つの文書を頻繁に送るときに、送信のたびのスキャン時間が省けます。

1. 原稿をセットします。

2. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

3. ［メニュー］を押し、［待機文書蓄積］を選択して、有効にします。

4. ［メニュー］を押し、［送信設定］を選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

5. モノクロの ◇ボタンを押します。

蓄積させた文書は［ジョブ確認メニュー］画面の［ジョブモニター］から送信します。

関連情報

- 「操作パネルから送信する」89ページ
- 「原稿をセットする」45ページ
- 「ファクスモード」24ページ
- 「ファクスジョブを確認する」103ページ

受信相手の操作で送信する（ポーリング送信）

100ページまでの1つのモノクロ文書を、ポーリング送信用に蓄積できます。この文書は、ポーリング受信機能付きの受信側ファクス機からの操作で送信できます。

1. 原稿をセットします。

2. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

3. ［メニュー］を押し、［ポーリング送信］を選択して、有効にします。

4. ［メニュー］を押し、［送信設定］を選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

5. モノクロの ◇ボタンを押します。

   ポーリング送信用に蓄積した文書は、［ジョブ確認メニュー］の［ジョブモニター］から削除できます。

関連情報

- 「操作パネルから送信する」89ページ
- 「原稿をセットする」45ページ
- 「ファクスモード」24ページ
- 「ファクスジョブを確認する」103ページ

大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）

モノクロ送信では、スキャンした文書をメモリーに一旦保存します。そのため、大量の文書を読み込むとメモリーが不足して送信できなくなることがあります。［ダイレクト送信］を有効にするとこのトラブルは回避できますが、読み取りながら送信するため時間がかかります。ダイレクト送信時に指定できる宛先は1件のみです。
ホーム画面で［ファクス］-［メニュー］-［送信設定］-［ダイレクト送信］-［オン］の順に選択します。

優先して送信する（優先送信）

送信待ち文書があるときでも、急ぎの原稿を優先して送信できます。
ホーム画面で［ファクス］-［メニュー］-［送信設定］-［優先送信］-［オン］の順に選択します。

参考 以下の状態のときには他のファクスの割り込みができないため優先送信はできません。

- ダイレクト送信でモノクロ文書送信中
- カラー文書送信中
- 外付け電話機を使って送信中
- コンピューターから送った文書の送信中

異なるサイズの原稿をADFから送信する（ADF原稿追加）

ADFに異なるサイズの原稿を一度にセットすると、全ての原稿が一番大きな原稿サイズで送信されます。サイズごとまたは1枚ずつ原稿をセットすることで、適切なサイズで送信できます。
原稿をセットする前に、ホーム画面で［ファクス］-［メニュー］-［送信設定］-［ADF原稿追加］-［オン］の順に選択します。画面の指示に従って原稿をセットしてください。
スキャンされた文書は蓄積されて1つの文書として送信されます。

参考 次の原稿をセットする案内が表示されてから20秒以上操作がないと、蓄積を終了して送信を開始します。

同じ宛先にまとめて送信する（バッチ送信）

宛先が同じ複数の予約文書を、自動でまとめて送信できます。5文書（合計100ページ）まで送信できます。通信回数が減るため通信費が削減できます。

ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［送信設定］-［バッチ送信］-［オン］の順に選択します。

参考
- 時刻指定送信文書は、宛先と時刻が一致したときに有効です。
- 以下は［バッチ送信］の対象外です。
  - ［優先送信］を有効にしたモノクロ文書
  - ［ダイレクト送信］を有効にしたモノクロ文書
  - カラー文書
  - コンピューターから送った文書

コンピューターから送信する

FAX UtilityとPC-FAXドライバーを使うと、コンピューターからファクス送信できます。操作方法はFAX UtilityまたはPC-FAXドライバーのヘルプをご覧ください。

関連情報

- 「PC-FAXドライバー（ファクスドライバー）」127ページ
- 「FAX Utility」127ページ

ファクスを受信する

受信モードを設定する

［ファクス設定ウィザード］でも［受信モード］の設定ができます。初めてファクスの設定をするときは、［ファクス設定ウィザード］を使って設定することをお勧めします。［受信モード］だけ変更したいときは以下の手順に従ってください。

1. **ホーム画面で［セットアップ］を選択します。**
2. **［システム管理設定］-［ファクス設定］-［受信設定］-［受信モード］の順に選択します。**
3. **受信方法を選択します。**
   - 自動：ファクス利用が多い方にお勧めです。設定した回数の着信音が鳴り終わると、自動でファクス受信に切り替わります。
     外付け電話機の留守番電話機能を使うときはこのモードにしてください。

     重要 外付け電話機を接続しないときは、必ず［自動］に設定してください。
   - ファクス/電話自動切替：1つの電話回線でファクスも電話も利用したい方にお勧めです。設定した回数の着信音が鳴り終わると、ファクスか音声通話かをプリンターが自動で判断します。ファクスのときは自動で受信を開始し、音声通話のときは外付け電話機を鳴らします。

     重要 音声通話の呼び出し時は、通話しなくても発信者に課金されます。

     参考 音声通話の呼び出し時に受話器を取らないと、設定した［電話呼び出し回数］を鳴らした後にファクス受信に切り替わります。

- 手動：ファクス利用が少ない方や、一度電話に出てから受信したい方にお勧めです。受話器を上げてからプリンター操作で受信を開始します。

参考 ［リモート受信］を設定すると、外付け電話機の操作だけで受信を開始できます。

関連情報

- 「ファクス設定ウィザードでファクスの基本設定をする」87ページ
- 「手動で受信する」96ページ
- 「外付け電話機の操作で受信する（リモート受信）」96ページ

留守番機能付き電話接続時の設定

留守番機能を使用するには設定が必要です。

- プリンターの［受信モード］を［自動］に設定してください。
- プリンターの［呼び出し回数］を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。少ないと留守番電話への録音や通話ができません。留守番電話機の設定は、留守番電話機のマニュアルをご覧ください。
- 外付け電話機の留守番電話機能を使用しないときは、プリンターの［受信モード］を［ファクス/電話自動切替］に設定することをお勧めします。

関連情報

- 「ファクス設定」30ページ

ナンバーディスプレイ電話機接続時の設定

電話がかかってきたときに相手の電話番号を表示するナンバーディスプレイ機能を使用するときは、以下の手順でプリンターの設定をします。

参考 電話番号を表示するには、ナンバーディスプレイ回線の契約が必要です。

1. **ホーム画面で ［セットアップ］を選択します。**
2. **［システム管理設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［ナンバーディスプレイ対応］の順に選択します。**
3. **設定を選択します。**
   - オン：プリンターにのみ電話番号を表示させます。アドレス帳に登録されている相手先は登録名称で表示されます。
   - 外付け電話機優先：外付け電話とプリンターの両方に電話番号を表示させます。

   参考 ナンバーディスプレイ機能を使った着信拒否はプリンターではできません。着信拒否機能を使いたいときは、［外付け電話機優先］に設定して外付け電話機で着信拒否設定をしてください。詳しくは電話機のマニュアルをご覧ください。

いろいろな受信方法

手動で受信する

外付け電話機を接続して、プリンターの［受信モード］を［手動］に設定しているときは、以下の手順で受信します。

1. 外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。
2. ファクス信号（ポー音）が聞こえたら、プリンターの画面で［ファクス開始］を押します。

   参考 ［リモート受信］を設定すると、外付け電話機の操作だけで受信を開始できます。

3. ［受信］を押します。
4. ◇ボタンを押して、受話器を置きます。

関連情報

- 「外付け電話機の操作で受信する（リモート受信）」96ページ
- 「受信文書を受信ボックスに保存する」98ページ
- 「ファクス受信時の給紙装置を設定する」88ページ

外付け電話機の操作で受信する（リモート受信）

手動受信では、受話器を上げた後にプリンターの操作が必要です。［リモート受信］を設定しておくと、外付け電話機の操作だけでファクス受信できます。
［リモート受信］はトーン信号（ピッポッパッ）に対応した電話機で使用できます。

関連情報

- 「手動で受信する」96ページ

リモート受信を設定する

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［システム管理設定］-［ファクス設定］-［受信設定］-［リモート受信］の順に選択します。
3. ［リモート受信］を有効にしてから、［起動コード］に2桁のコード（0-9、*、#の組み合わせ）を入力します。
4. ［決定］を押します。

リモート受信を利用する

1. 外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。
2. ファクス信号（ポー音）が聞こえたら、設定した起動コードを外付け電話機で入力します。

3. プリンターが受信を開始するのを確認してから受話器を置きます。

ポーリング受信する

相手先にダイヤルして、相手先のファクス機に蓄積された文書を受信します。 ファクス情報サービスなどから情報を受け取るときに使用します。ただし、音声ガイダンスに従って操作するファクス情報サービスには対応していません。

参考 音声ガイダンス付きのファクス情報サービスを利用するときは、［オンフック］でダイヤルするか、外付け電話機からダイヤルし、音声ガイダンスに従って外付け電話機やプリンターを操作します 。

1. ホーム画面で［ファクス］を選択します。
2. ［メニュー］-［ポーリング受信］を選択して、有効にします。
3. ファクス番号を入力します。

   参考 ［セキュリティー設定］で［直接ダイヤル制限］が設定されているときは、アドレス帳や履歴、ワンタッチボタンでのみ宛先を指定できます。ファクス番号の直接入力はできません。

4. ◇ボタンを押します。

関連情報

- 「送信先の状況を確認してから送信する（オンフック）」91ページ
- 「外付け電話機からダイヤルして送信する」90ページ

受信文書の保存と転送

以下の保存または転送機能があります。

- プリンターの受信ボックスに保存
- 外部メモリーに保存
- コンピューターに保存
- 他のファクス機、メールアドレスまたはサーバー上のフォルダーに転送

参考
- 上記は全て同時に処理することもできます。その場合、それぞれの保存先に同じ文書が保存され、転送先に同じ文書が転送されます。
- 未読または未処理の受信文書があると、ホーム画面のファクスモードアイコンに未処理件数が表示されます。

関連情報

- 「受信文書を受信ボックスに保存する」98ページ
- 「受信文書を外部メモリーに保存する」99ページ
- 「受信文書をコンピューターに保存する」99ページ
- 「受信文書を転送する」100ページ
- 「受信文書が未処理のときの表示」103ページ

受信文書を受信ボックスに保存する

受信した文書をプリンターの受信ボックスに最大で100件保存できます。この設定をすると受信文書は自動で印刷されません。プリンターの画面で確認して、必要なものだけ印刷できます。

参考 保存した文書のファイルサイズや他の保存機能との併用などにより、100件まで保存できないことがあります。

受信ボックスに保存する設定をする

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［受信ファクスの処理］の順に選択します。
3. 画面に表示された現在の設定を確認して、［設定変更］を押します。
4. ［受信ボックスに保存］-［オン］の順に選択します。
5. 受信ボックスがいっぱいになったときの動作を選択します。
   - ［ファクスを受信して印刷する］：受信ボックスに保存できない受信文書を全て印刷します。
   - ［ファクスを受信しない］：相手側からの呼び出しに応答しません。

受信ボックス内の文書をプリンターの画面で確認する

1. ホーム画面で［ファクス］を選択します。

   参考 未読の受信文書があると、ホーム画面のファクスモードアイコンに未処理件数が表示されます。

2. ［受信ボックスを開く］を選択します。
3. 受信ボックスにパスワードを設定しているときは、受信ボックス用のパスワードか管理者パスワードを入力します。
4. 確認する文書をリストから選択します。

   文書の内容が表示されます。

   - ：右に90°回転
   - ：矢印方向に画面を移動
   - ：縮小、拡大
   - ：前ページへ移動 、次ページへ移動
   - 表示切替：操作アイコン表示と非表示の切り替え
   - :表示されている文書を削除

5. ［メニュー］を押し、確認した文書を印刷するか削除するか選択して、画面の指示に従います。

> **重要** プリンターのメモリーの空き容量が不足するとファクスの送受信ができなくなることがあります。確認または印刷した文書は速やかに削除することをお勧めします。

関連情報

- 「受信文書が未処理のときの表示」103ページ
- 「ファクス設定」30ページ

受信文書を外部メモリーに保存する

受信した文書をPDFに変換して、プリンターにセットした外部メモリーに保存します。保存と同時に印刷することもできます。

> **重要** 外部メモリーをなるべくプリンターにセットしておいてください。外部メモリーがセットされていないとプリンターのメモリーに一時保存されるため、メモリーの空き容量が不足してファクスの送受信ができなくなることがあります。一時保存されると、未処理の受信文書としてホーム画面のファクスモードアイコンに未処理件数が表示されます。

1. 受信文書保存用の外部メモリーをプリンターにセットします。
2. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
3. ［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［受信ファクスの処理］の順に選択します。
4. 画面に表示された現在の設定を確認して、［設定変更］を押します。
5. ［その他の設定］-［保存専用フォルダーの作成］の順に選択します。
6. メッセージを確認して、［作成開始］を押します。

   セットした外部メモリーに、受信文書保存用のフォルダーが作成されます。
7. ↻ボタンを押して、［受信ファクスの処理］画面に戻ります。
8. ［外部メモリーに保存］-［オン］の順に選択します。保存と同時に自動で印刷をしたいときは、［オン(印刷もする)］を選択します。

関連情報

- 「受信文書が未処理のときの表示」103ページ

受信文書をコンピューターに保存する

受信した文書をPDFに変換して、プリンターに接続されているコンピューターに保存します。保存と同時に印刷することもできます。
設定はまずFAX Utilityで行います。事前にコンピューターにFAX Utilityをインストールしておいてください。

!重要
- プリンターの受信モードを［自動］または［ファクス/電話自動切替］に設定してください。
- 保存先のコンピューターはなるべく起動させておいてください。コンピューターが起動していないとプリンターのメモリーに一時保存されるため、メモリーの空き容量が不足してファクスの送受信ができなくなることがあります。一時保存されると、未処理の受信文書としてホーム画面のファクスモードアイコンに未処理件数が表示されます。

1. **プリンターに接続しているコンピューターでFAX Utilityを起動します。**
2. **FAX Utilityの設定画面を開きます。**
   - Windows
     ［プリンターのファクス設定］-［受信ファクスの出力設定］の順に選択します。
   - ［Mac OS X］
     ［ファクス受信モニター］をクリックし、お使いのプリンターを選択して、［受信ファクスの出力設定］をクリックします。
3. **［このコンピューターで保存する］をクリックして、保存先フォルダーの指定をします。**
4. **必要に応じてその他の設定をし、設定をプリンターに送信します。**

   参考 設定項目の説明や詳細な手順についてはFAX Utilityのヘルプをご覧ください。
5. **プリンターの操作パネルで［セットアップ］を選択します。**
6. **［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［受信ファクスの処理］の順に選択します。**
7. **現在の設定が表示されます。コンピューターに保存する設定（PC-FAXで受信）になっていることを確認します。コンピューターへの保存と同時に自動で印刷をしたいときは［設定変更］を押して次の手順に進みます。**
8. **［PC-FAXで受信］-［オン(印刷もする)］の順に選択します。**

   参考 コンピューターへの保存をやめるときは、プリンターで［PC-FAXで受信］を［オフ］にします。FAX Utilityからも変更できますが、まだコンピューターに保存されていない受信文書があるときは変更できません。

関連情報

- 「受信モードを設定する」94ページ
- 「FAX Utility」127ページ
- 「受信文書が未処理のときの表示」103ページ

受信文書を転送する

受信した文書を、他のファクス機にそのまま転送したり、PDFに変換してネットワーク上のフォルダーやメールアドレスに転送します。転送された文書はプリンターから削除されます。事前にアドレス帳の登録が必要です。また転送先をメールアドレスにするときは、メールサーバーの設定もしてください。

参考 事前に［日付/時刻］と［時差］が正しく設定されていることを確認してください。［システム管理設定］-［共通設定］の順に選択します。

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［受信ファクスの処理］の順に選択します。
3. 画面に表示された現在の設定を確認して、［設定変更］を押します。
4. ［転送］-［オン］の順に選択します。

   参考 転送と同時に自動で印刷をしたいときは、［オン(印刷もする)］を選択します。

5. ［その他の設定］-［転送先］の順に選択します。
6. アドレス帳の一覧から転送先を選択します。

   参考
   - ［表示切替］を押すと機能ごとのアドレスが表示できます。
   - 転送先は5件まで指定できます。チェックボックスを押すと選択できます。解除するときはもう一度押します。

7. 全ての転送先を指定したら［確定］を押します。
8. 転送先が正しいことを確認して［閉じる］を押します。
9. ［転送失敗時の保存先］を選択します。
10. 転送に失敗した文書を印刷するか、受信ボックスに保存するかを選択します。

    重要 受信ボックスに保存する設定にしたときは、受信ボックスを確認して速やかに転送失敗文書を削除してください。未転送や転送失敗文書があると、ホーム画面のファクスモードアイコンに未処理件数が表示されます。

11. 転送先をメールアドレスにしたときは、メールの件名が指定できます。［Eメール転送時の件名］を選択して、メールの件名を入力します。

    参考
    - ネットワーク上のフォルダーや メールアドレスを転送先に指定したときは、実際にその宛先に送れるかどうかスキャンモードでテストすることをお勧めします。ホーム画面から［スキャン］［メール］、または［スキャン］［フォルダー］の順に選択し、ファクスの転送先と同じ宛先を選んでスキャンを開始します。
    - ネットワーク上のフォルダーに受信文書が転送されたときに、コンピューター上で通知を出すよう設定することができます（Windowsのみ）。設定はFAX Utilityで行います。詳しくはFAX Utilityのヘルプをご覧ください。

関連情報

- 「システム管理設定」28ページ
- 「アドレス帳を管理する」49ページ
- 「メールサーバーの設定」174ページ
- 「受信ボックス内の文書をプリンターの画面で確認する」98ページ
- 「受信文書が未処理のときの表示」103ページ
- 「スキャンした画像をメールに添付する」74ページ
- 「スキャンした画像をネットワークフォルダーまたはFTPサーバーに保存する」75ページ
- 「FAX Utility」127ページ

その他のファクス機能を使う

各種ファクスレポートやリストを印刷する

手動でファクスレポートを印刷する

1. ホーム画面で［ファクス］を選択します。
2. ［メニュー］-［レポート印刷］の順に選択します。
3. 印刷する項目を選択して画面の指示に従います。

参考 レポート形式は変更できます。ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］の順に選択して、［結果レポート内画像添付］または［レポート形式］を設定してください。

関連情報

- 「ファクスモード」24ページ
- 「ファクス設定」30ページ

ファクスレポートの自動印刷設定をする

以下のレポートを自動で印刷できます。

通信結果レポート

ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［ユーザーデフォルト設定］-［通信結果レポート］の　順に選択して［オン］または［エラー時のみ］を選択します。

参考 この設定をファクス送信前に変更したいときは、ファクスのトップ画面で［メニュー］を押し、［送信設定］-［通信結果レポート］の順に選択します。

転送結果レポート

ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［転送結果レポート］の順に選択して、［オン］または［エラー時のみ］を選択します。

通信管理レポート

ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［通信管理レポート自動印刷］の順に選択して、［オン(30件毎)］または［オン(指定時刻)］を選択します。

関連情報

- 「ファクスモード」24ページ
- 「ファクス設定」30ページ

ファクスのセキュリティーを設定する

ファクスの誤送信や受信ファクスの紛失や漏えいを防ぐためのセキュリティーが設定できます。またバックアップデータの削除方法も選択できます。

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［システム管理設定］-［ファクス設定］-［セキュリティー設定］の順に選択します。
3. 項目を選択して、設定します。

関連情報

➡ 「ファクス設定」30ページ

ファクスジョブを確認する

受信文書が未処理のときの表示

未処理の受信文書があると、ホーム画面のファクスモードアイコンに未処理件数が表示されます。未処理とは下表で示す状態です。

参考 受信文書の処理を複数設定していると、1つの受信文書の未処理件数が2件や3件など複数になることがあります。例えば、受信ボックスとコンピューターの両方に保存する設定の場合、1つの受信文書が両方とも処理されなかったときは未処理件数が2件になります。

受信文書の処理設定	未処理状態
印刷する*1	印刷待ちまたは印刷中の受信文書がある。
受信ボックスに保存する	受信ボックスに未読の受信文書がある。
外部メモリーに保存する	受信文書保存専用フォルダーを作成した外部メモリーがプリンターに接続されていないなどの原因により、保存されていない受信文書がある。
コンピューターに保存する	保存先のコンピューターが起動していないなどの原因により、保存されていない受信文書がある。

受信文書の処理設定	未処理状態
転送する	転送されていない、または転送に失敗した受信文書*2がある。

*1　保存や転送の処理を設定していないとき、または外部メモリーやコンピューターへの保存と同時に印刷する設定にしているとき。
*2　転送失敗文書を受信ボックスに保存する設定の場合は未読状態。転送失敗文書を印刷する設定の場合は印刷されていない状態。

関連情報

- 「受信文書を受信ボックスに保存する」98ページ
- 「受信文書を外部メモリーに保存する」99ページ
- 「受信文書をコンピューターに保存する」99ページ
- 「受信文書を転送する」100ページ
- 「受信ボックス内の文書をプリンターの画面で確認する」98ページ
- 「実行中のファクスジョブを確認する」104ページ

実行中のファクスジョブを確認する

以下の文書の確認、キャンセル、印刷、再送信や削除などができます。

- 印刷前の受信文書
- 送信前の文書
- ［ポーリング送信］や［待機文書蓄積］で蓄積した文書
- 送信に失敗した文書（［送信失敗文書保存］を有効にしてある場合）
- コンピューターや外部メモリーに保存する前の受信文書

1. **i ボタンを押します。**
2. **［ジョブモニター］を選択して、［通信ジョブリスト］または［印刷ジョブリスト］を選択します。**
3. **確認するジョブを選択します。**

ファクスジョブ履歴を確認する

ファクスの送受信履歴が確認できます。受信履歴には、履歴情報の他に受信文書そのものが保存されるため再印刷ができます。送信文書の再印刷や再送信はできません。

1. **i ボタンを押します。**
2. **［ジョブ履歴］を選択して、［受信ジョブリスト］または［送信ジョブリスト］を選択します。**
3. **確認するジョブを選択します。**

参考　全ての受信文書は再印刷に備えて［ジョブ履歴］に一時保存されますが、メモリーが不足すると古い順から自動で削除されます。

受信ボックスの文書を確認する

受信ボックスに保存した文書を確認できます。

1. **i ボタンを押します。**

2. **［ジョブストレージ］を選択して、［受信ボックス］を選択します。**

   参考 ［メニュー］を押すと、受信ボックス内の全ての文書を印刷または削除するメニューが表示されます。

3. **確認するジョブを選択します。**

   文書の内容が表示されます。

   参考
   - ［メニュー］を押して、［詳細表示］を選択すると、日時や相手先などの詳細情報を確認できます。
   - メモリーの空き容量が不足するとファクスの送受信ができなくなります。確認または印刷した文書は速やかに削除することをお勧めします。

インクカートリッジなど消耗品の交換

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル

1. 操作パネルの *i* ボタンを押します。
2. ［プリンター情報］を選択します。

   参考 右端のアイコンがメンテナンスボックスの空き容量を示します。

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. ［ユーティリティー］タブの［EPSON プリンターウィンドウ!3］をクリックして、［詳細表示］をクリックします。

   参考 ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」124ページ

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS X

1. メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。
3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

インクカートリッジの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
純正品の型番は以下の通りです。

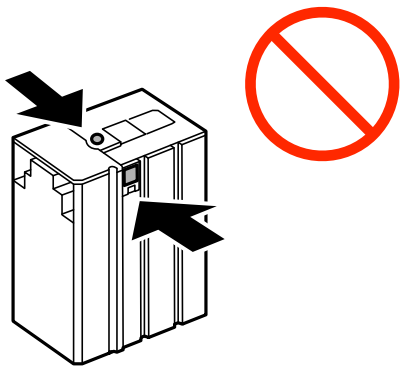
画面の表示	色	型番	
		Lサイズ	Mサイズ
BK	ブラック	ICBK95L	ICBK95M

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは常温で直射日光を避けて保管してください。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ装着後は6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、プリンターと同じ環境で保管してください。ただし、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

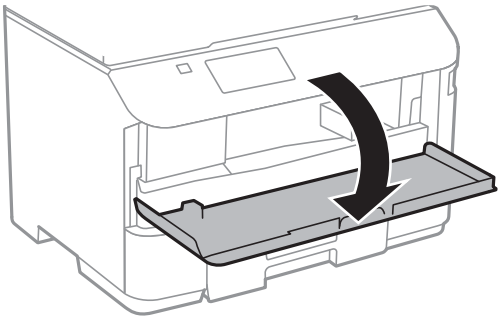
- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

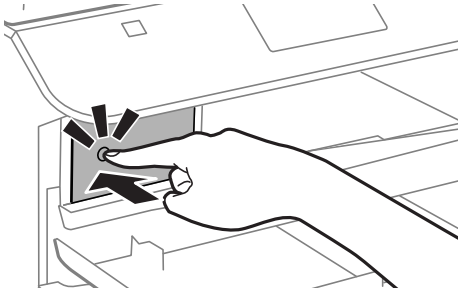
インクカートリッジを交換する

1. **前面カバーを開けます。**

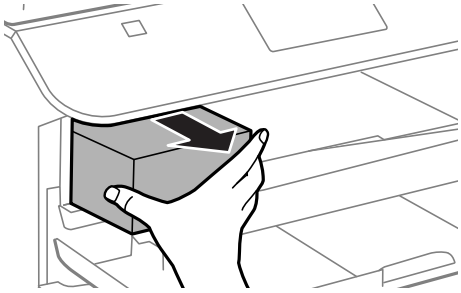


2. **交換するインクカートリッジを押します。**

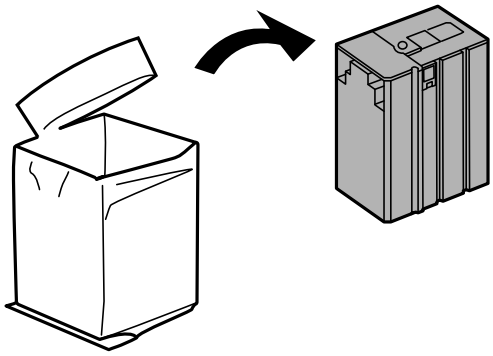
   カートリッジが少し飛び出します。



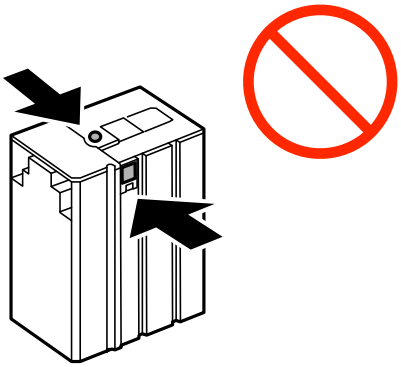
3. 交換するインクカートリッジを引き出します。



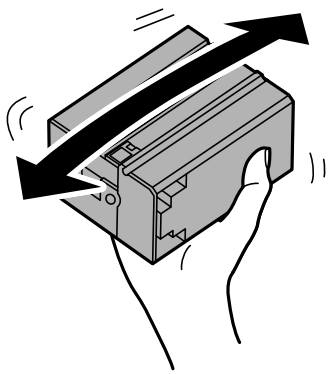
4. 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。



!重要 イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



5. インクカートリッジを水平方向に5秒間（15回程度）、約10cm幅で振ります。



6. インクカートリッジをプリンターに挿入して、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

参考 操作パネルに［セット状態確認］と表示されているときにここを押すと、インクカートリッジが正しくセットされているか確認できます。

7. 前面カバーを閉めます。

関連情報

- 「インクカートリッジの型番」107ページ
- 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」107ページ
- 「消耗品の回収と廃棄」112ページ

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。
純正品の型番は以下の通りです。
PXBMB2

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。

メンテナンスボックスを交換する

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。メンテナンスボックス交換のメッセージが表示されたら、以下の手順に従ってください。

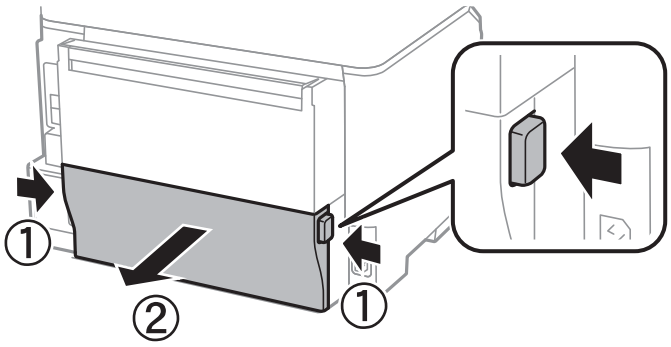
参考 インクあふれ防止のため、いっぱいになるとボックスを交換するまで印刷できませんが、ファクス送信や外部メモリーへのデータ保存などはできます。

1. 新しいメンテナンスボックスを箱から取り出します。

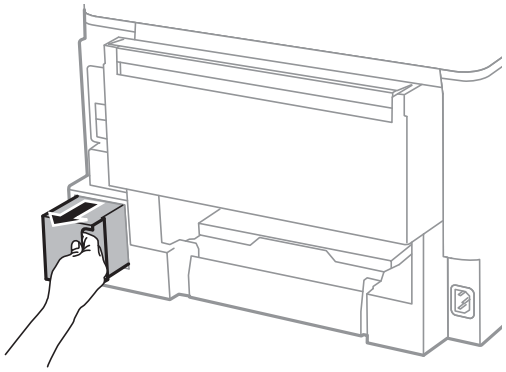
重要 メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。

参考 使用済みメンテナンスボックスを入れるための透明袋が添付されています。

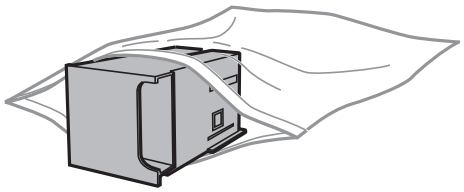
2. 背面ユニットを引き出します。



3. 使用済みメンテナンスボックスを引き出します。



4. 使用済みメンテナンスボックスを付属の透明袋に入れ、ジッパーを閉めて密封します。



> **重要** メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。

5. 新しいメンテナンスボックスをプリンターの奥までセットします。

6. 背面ユニットをプリンターに取り付けます 。

7. 終了を押します。

関連情報

- 「メンテナンスボックスの型番」110ページ
- 「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」110ページ
- 「消耗品の回収と廃棄」112ページ

消耗品の回収と廃棄

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

http://www.epson.jp/recycle/

学校へ持っていこう！　郵便局へ持っていこう！

メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

http://www.epson.jp/recycle/

インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

印刷やスキャンの品質を改善する

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったりすることがあります。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

重要 ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、前面カバーを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

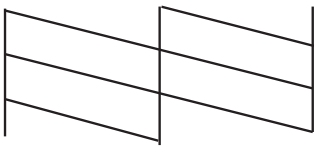
参考
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。インクカートリッジを交換してから実行してください。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に4回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つため、定期的に印刷することをお勧めします。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

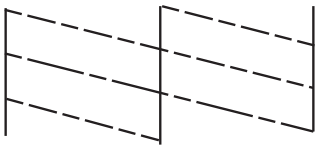
1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
3. ［メンテナンス］-［プリントヘッドのノズルチェック］の順に選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

   参考 印刷パターンは機種によって異なります。

5. ノズルチェックパターンを下図のサンプルと比較します。
   - 全ての線が印刷されている：ノズルは目詰まりしていません。ノズルチェックを終了します。



- 印刷されていない線がある：ノズルが目詰まりしている可能性があります。次の手順に進みます。



6. 画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。

7. クリーニングが終わったら、再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。

2. プリンタードライバーの画面を表示させます。

3. ［ユーティリティー］タブの［ノズルチェック］をクリックします。

4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「Windowsプリンタードライバー」124ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。

2. メニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

3. ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

4. ［ノズルチェック］をクリックします。

5. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ

印刷のズレ（ギャップ）を調整する

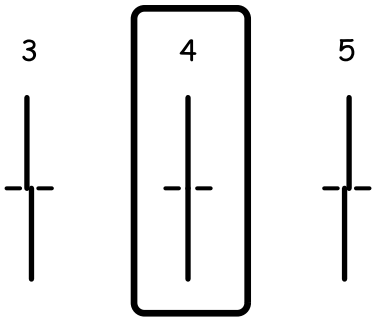
印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、ギャップ調整してください。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル

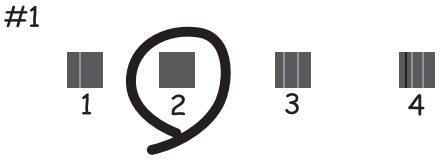
1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
3. ［メンテナンス］-［ギャップ調整］の順に選択します。
4. いずれかの調整項目を選択し、画面の指示に従って調整パターンを印刷します。
   - 罫線調整：縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
   - プリントヘッドの調整：印刷結果がぼやけているようなときに選択します。
   - 紙送り調整：一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。
5. 画面の指示に従ってギャップを調整します。

   参考 調整パターンの図は実際に印刷されるパターンと異なる場合がありますが、操作は同じです。

   - 罫線調整：上下の線にずれがなく、直線に見えるパターンの番号を入力します。



   - プリントヘッドの調整：それぞれのグループでもっとも縦スジのないパターンの番号を入力します。



- 紙送り調整：それぞれのグループで隙間や重なりのより少ないパターンの番号を入力します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Windows

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. ［ユーティリティー］タブの［ギャップ調整］をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「Windowsプリンタードライバー」124ページ

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Mac OS X

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
3. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。
4. ［ギャップ調整］をクリックします。
5. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ

横スジを軽減する

［プリントヘッドのクリーニング］や［紙送り調整］をしても横方向にスジが入るときは、紙送り量を微調整してください。

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［メンテナンス］-［横スジ軽減］の順に選択します。
3. 画面の指示に従って紙送り量を調整します。

給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

> **重要** プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. A4サイズの普通紙をクリーニングしたい給紙装置にセットします。
2. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
3. ［メンテナンス］-［内部ローラークリーニング］の順に選択します。
4. 給紙装置を選択して、画面の指示に従って給紙経路をクリーニングします。

> **参考** 印刷物に汚れやこすれがなくなるまでこの作業を繰り返してください。それでも解決できないときは、他の給紙装置をクリーニングしてみてください。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ

給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）

背面MPトレイから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. エプソン製のクリーニングシートを背面MPトレイにセットします。

   参考 クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。
   http://www.epson.jp/shop/
   商品名：PX/PM 用クリーニングシート

2. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。

3. ［メンテナンス］-［内部ローラークリーニング］の順に選択します。

4. 背面MPトレイを選択して、画面の指示に従って給紙経路をクリーニングします。

5. この手順を2～3回繰り返します。

   参考 クリーニングシートは、3回程度の通紙で効果がなくなります。

関連情報

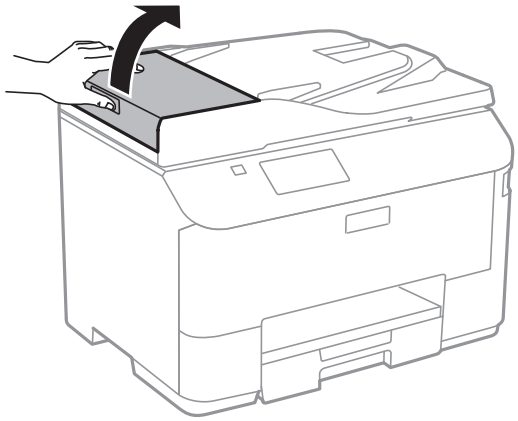
➡ 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ

ADFをクリーニングする

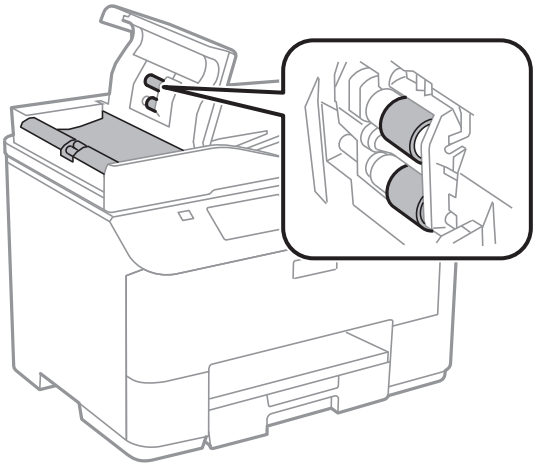
ADFからコピーやスキャンなどをすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADFをクリーニングしてください。

重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

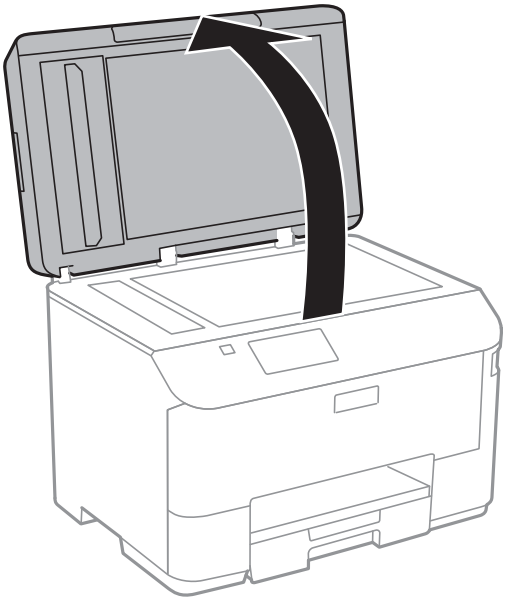
1. ADFカバーを開けます。



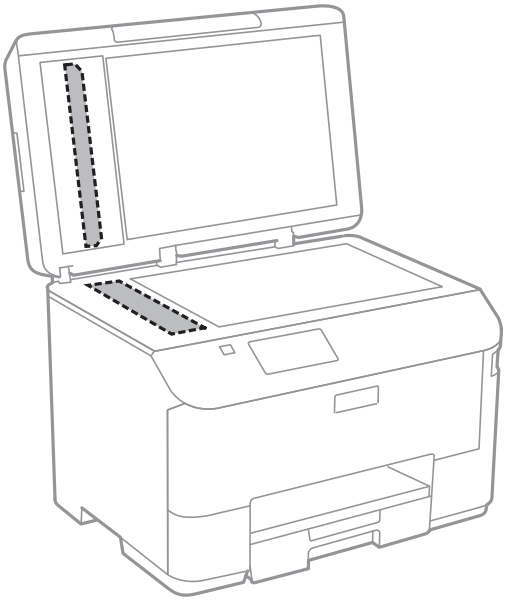
2. ローラー部など内部に付着している紙粉や塵、ホコリなどを、柔らかい布でから拭きします。



3. 原稿カバーを開けます。



4. イラストで示した部分を拭きます。



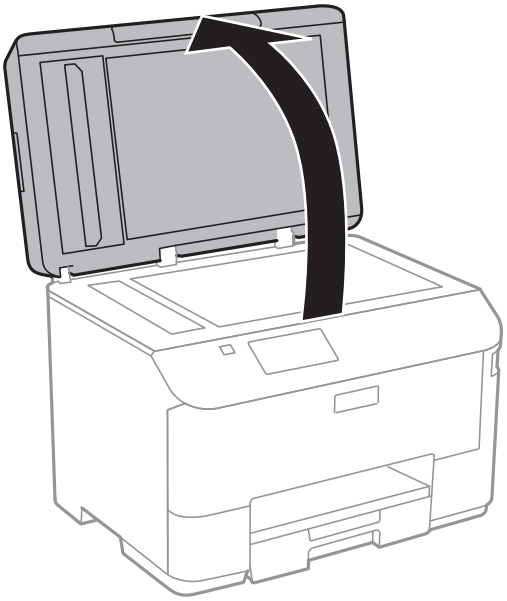
参考
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

原稿台をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、 原稿台をクリーニングしてください。

!重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きします。

参考
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

ソフトウェアとネットワークサービスのご案内

Epson Connectサービス

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。
インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

メールプリント	Epson iPrint リモートプリント	スキャン to クラウド機能 （メールdeリモート印刷）	リモートプリントドライバー
○	○	○	○

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

Web Config

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からInternet ExplorerやChromeなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。

参考 以下のブラウザーに対応しています。

OS	ブラウザー
Windows XP以降	Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.5.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザー
Chrome OS*	標準ブラウザー

*： 最新バージョンでお使いください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. **プリンターのIPアドレスを確認します。**

   プリンターのホーム画面でネットワークアイコン（例： ）を押して、IPアドレスを確認してください。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

   書式：
   IPv4： http://プリンターのIPアドレス/
   IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/
   例：
   IPv4： http://192.168.100.201/
   IPv6： http://[2001:db8::1000:1]/

   参考 スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

➡ 「Epson iPrintを使う」69ページ

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. Windowsのデバイスとプリンターの画面を表示させます。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］（または［ハードウェア］）の［デバイスとプリンター］の順に選択します。
   - Windows 7/Windows Server 2008 R2
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
   - Windows Vista/Windows Server 2008
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。
2. プリンターのアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。
3. ［Webサービス］タブを選択して、URLをクリックします。

Mac OS XからWeb Configを起動する

1. メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. ［オプションとサプライ］-［プリンターのWebページを表示］をクリックします。

必要なソフトウェア

Windowsプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

参考 プリンタードライバーの言語は変更できます。［ユーティリティー］タブの［言語選択］から言語を選択してください。

アプリケーションソフトからの表示方法

使用中のアプリケーションソフトだけに設定を反映させたいときは、アプリケーションソフトから表示させます。
［ファイル］メニューの［印刷］または［印刷設定］を選択します。お使いのプリンターを選択して［詳細設定］または［プロパティ］をクリックします。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

コントロールパネルからの表示方法

全てのアプリケーションソフトに設定を反映させたいときは、コントロールパネルから表示させます。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
  ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして［印刷設定］を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］ -［プリンタとFAX］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。

ユーティリティーの起動方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブをクリックします。

Windowsプリンタードライバーの機能を制限する

プリンタードライバーの印刷設定の一部を固定にして、変更できないようにします。

参考 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。

1. **プリンターのプロパティの［環境設定］タブを表示させます。**
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の ［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しし、 ［プリンターのプロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。

- Windows 7/Windows Server 2008 R2
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。

2. **［ドライバー設定］をクリックします。**

3. **制限したい機能にチェックします。**

   各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

4. **［OK］をクリックします。**

Windowsプリンタードライバーの動作を設定する

［EPSON プリンターウィンドウ!3］などの設定ができます。

1. **プリンタードライバーの画面を表示させます。**

2. **［ユーティリティー］タブの ［拡張設定］をクリックします。**

3. **各項目を設定して ［OK］をクリックします。**

   各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」124ページ

Mac OS Xプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

アプリケーションソフトからの表示方法

［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択します。必要に応じて［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

ユーティリティーの起動方法

メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

Mac OS Xプリンタードライバーの動作を設定する

白紙節約や双方向印刷などの設定ができます。

1. **メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。**

2. **各項目を設定して ［OK］をクリックします。**

   - こすれ軽減：印刷こすれを軽減させて印刷します。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
   - 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
   - 静音動作モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度は遅くなることがあります。
   - 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
   - ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
   - 印刷時に双方向通信をサポート：通常は［オン］のままにしてください。 Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は［オフ］にします。
   - 用紙カセット：増設カセットユニットを給紙装置として選択できるようにします。

   参考 機種によって対応していない項目があります。

EPSON Scan（スキャナードライバー）

EPSON Scan（エプソン スキャン）は、スキャンした画像のサイズや解像度の設定、明るさやコントラスト、画質などを調整するソフトウェアです。

参考 EPSON ScanはTWAIN対応のアプリケーションソフトからも起動できます。

Windowsでの起動方法

参考 Windows Server OSでは［デスクトップエクスペリエンス］機能が必要です。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［EPSON］-［EPSON Scan］-［EPSON Scan］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

参考 EPSON ScanはMac OS Xのファストユーザスイッチ機能には対応していません。この機能を無効にしてください。

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON Scan］の順に選択します。

Document Capture Pro（Windowsのみ）

Document Capture Pro（ドキュメント　キャプチャー　プロ）は、コンピューターとネットワーク接続しているプリンターからのスキャンを、どのように処理するか設定するソフトウェアです。
スキャン後の仕分け先、保存形式や保存先、転送先などの一連の動作をコンピューター上で設定し、ジョブとして30件まで事前登録できます。登録したジョブは、コンピューターからだけでなく、プリンターの操作パネルからも実行できます。ホーム画面で［スキャン］-［Document Capture Pro］の順に選択してください。
Document Capture Proの操作方法について、詳しくはヘルプをご覧ください。

参考
- Windows Server OSは非対応です。
- Document Capture Proには、100台までのコンピューターが登録できます。

起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［Document Capture Pro］の順に選択します。

PC-FAXドライバー（ファクスドライバー）

PC-FAXドライバーは、アプリケーションソフトで作成した文書を、コンピューターからそのままファクス送信するソフトウェアです。FAX Utilityをインストールすると、一緒にインストールされます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考
- Windows Server OSは非対応です。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

Windowsでの表示方法

アプリケーションソフトで、［ファイル］メニューの［印刷］（または［印刷設定］など）を選択します。お使いのプリンター（FAX）を選択して［詳細設定］（または［プロパティ］など）をクリックします。

Mac OS Xでの表示方法

アプリケーションソフトで、［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択します。［プリンタ］でお使いのプリンター（FAX）を選択して、ポップアップメニューから［ファクス設定］または［送付先設定］を選択します。

FAX Utility

FAX Utility（ファクス ユーティリティー）は、コンピューターを使ってファクスの送受信をするためのさまざまな設定をするソフトウェアです。送信時に使うアドレス帳の作成や管理、プリンターが受信した文書をPDFにしてコンピューターに保存する設定などができます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考
- Windows Server OSは非対応です。
- FAX Utilityをインストールする前に、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［FAX Utility］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンター（FAX）を選択します。［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

E-Web Print（Windowsのみ）

E-Web Print（イーウェブ プリント）は、Webページをいろいろなレイアウトで印刷できるソフトウェアです。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプは［E-Web Print］ツールバーの［E-Web Print］メニューから表示できます。

参考 Windows Server OSは非対応です。

起動方法

E-Web Printをインストールすると、［E-Web Print］ツールバーがブラウザーに組み込まれます。［まるごと印刷］、［範囲指定印刷］、［ブログ印刷］のいずれかをクリックします。

EPSON Software Updater

EPSON Software Updater（エプソン　ソフトウェア　アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

参考 Windows Server OSは非対応です。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

EpsonNet Config

EpsonNet Config（エプソンネット コンフィグ）は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configの『操作ガイド』やヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［EpsonNet］-［EpsonNet Config V4］-［EpsonNet Config］の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EpsonNet］-［EpsonNet Config V4］-［EpsonNet Config］の順に選択します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

参考 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
3. ［コントロールパネル］を表示させます。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］を選択します。
4. ［プログラムのアンインストール］（または［プログラムの追加と削除］）を表示させます。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
     ［プログラム］の［プログラムのアンインストール］を選択します。
   - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     ［プログラムの追加と削除］をクリックします。
5. 削除するソフトウェアを選択します。

6. ソフトウェアをアンインストールします。

   - Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
     ［アンインストールと変更］または［アンインストール］をクリックします。
   - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     ［変更と削除］または［削除］をクリックします。

   参考 ［ユーザーアカウント制御］画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS X

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。

   一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。

2. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. プリンタードライバー、PC-FAXドライバーを削除するときは、メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。

4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

5. ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Uninstaller］の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、［アンインストール］をクリックします。

   重要 Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。

   参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ＆ドロップしてください。

関連情報

➡ 「EPSON Software Updater」128ページ

ソフトウェアをインストールする

コンピューターがネットワーク接続されている場合は、Web上の最新版をインストールします。ネットワーク接続されていない場合は、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

参考
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

2. プリンタードライバーまたはEPSON Scanのインストール時は、プリンターとコンピューターの接続を一旦解除します。

   参考 コンピューター画面に指示が出るまでプリンターとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

   http://epson.sn

   参考 Document Capture Proは以下からインストールしてください。
   http://www.epson.jp/support/

関連情報

➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」129ページ

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

   重要 更新中は、コンピューターやプリンターの電源を切らないでください。

   参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのホームページで最新版のソフトウェアを確認してください。
   http://www.epson.jp/support/

関連情報

➡ 「EPSON Software Updater」128ページ

困ったときは

プリンターの状態を確認する

エラーの情報やインク残量の目安などがプリンターまたはコンピューターの画面で確認できます。

プリンター画面のメッセージを確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXX	プリンター内部や用紙カセットに用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてからエプソンのインフォメーションセンターにご連絡ください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
通信エラーが発生しました。ネットワーク接続状態を確認してください。	コンピューターとプリンターを正しく接続してください。ネットワークで接続しているときは、『ネットワークガイド』をご覧ください。接続に問題がないのにメッセージが表示されるときは、EPSON ScanとDocument Capture Proがインストールされているか確認してください。
ダイヤルトーンが検出できません。	［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［接続回線］の順に選択して、［構内交換機］を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、［構内交換機］を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに＃（シャープ）を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示されるときは、［ダイヤルトーン検出］を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
ファクスデータ量が上限に達したため、ファクス受信できませんでした。[i]を押して確認してください。	以下の理由で未処理となっている受信文書を処理してください。 • プリンターのエラーなどで印刷されていない プリンターのエラーを解除してください。エラーの内容と対処方法は、 i ボタンを押して［プリンター情報］を選択すると確認できます。 • 保存先のコンピューターまたは外部メモリーに保存されていない 保存されていない受信文書は、 i ボタンを押して［ジョブモニター］-［通信ジョブリスト］の順に選択すると確認できます。保存するには、保存先のコンピューターを起動するか、外部メモリーをプリンターに接続してください。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	『ネットワークガイド』をご覧ください。

メッセージ	対処方法
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1.コンピューターとプリンターをUSB接続します。（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2.エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

関連情報

- 「お問い合わせ先」179ページ
- 「ソフトウェアをインストールする」130ページ
- 「ソフトウェアやファームウェアを更新する」131ページ

ジョブ確認メニューのエラーコードを確認する

実行したジョブに何らかのエラーが発生すると、ジョブ履歴にエラーコードが表示されます。エラーの内容は操作パネルの i ボタンを押して、［ジョブ履歴］を選択すると確認できます。エラーの状況と対処方法は以下の表をご覧ください。

コード	状況	対処方法
001	停電でプリンターの電源が切れたため、ジョブがキャンセルされました。	-
106	コンピューターからの印刷が制限されているため、印刷できません。	プリンターの管理者に問い合わせてください。
107	ユーザー認証に失敗したため、ジョブがキャンセルされました。	• ユーザー名とパスワードが正しいか確認してください。 • ［セットアップ］-［システム管理設定］-［セキュリティー設定］-［利用者制限］の順に選択します。利用者制限を有効にして、認証情報がないジョブを許可してください。
108	プリンターの電源が切られたため、パスワード印刷データが破棄されました。	-
109	受信文書が削除されたため、再印刷できません。	-
110	両面印刷に対応していない用紙が設定されたため、片面で印刷しました。	両面で印刷したいときは、両面印刷対応の用紙をセットしてください。
201	文書を送信または受信中にプリンターのメモリーが一杯になりました。	• ［ジョブ確認メニュー］の［ジョブモニター］で、印刷されていない受信文書を印刷してください。 • ［ジョブ確認メニュー］の［ジョブストレージ］で、受信ボックスに保存されているデータを削除してください。 • 1つの宛先にモノクロで送信する場合は、ダイレクト送信を利用すると送信できます。 • 複数枚の原稿は分割して送信してください。

コード	状況	対処方法
202	文書を送信または受信中に、相手のファクス機によって通信が切断されました。	しばらくしてから再送信するか、相手先に確認してください。
203	ダイヤルトーンが検出できません。	• モジュラーケーブルが正しく接続され、回線が正しく動作することを確認してください。 • プリンターを構内交換機（PBX）またはターミナルアダプターに接続しているときは、［接続回線］設定を［構内交換機］に変更してください。 • ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［基本設定］-［ダイヤルトーン検出］の順に選択して、ダイヤルトーン検出を無効にしてください。
204	相手のファクス機が話し中です。	しばらくしてから再送信してください。
205	相手のファクス機が応答しません。	しばらくしてから再送信してください。
206	モジュラーケーブルがLINEポートとEXT.ポートに正しく接続されていません。	プリンターのLINEポートとEXT.ポートの接続を確認してください。
207	プリンターが電話回線に接続されていません。	モジュラーケーブルを電話回線に接続してください。
208	複数の宛先の内、いくつかの宛先に文書を送信できませんでした。	ファクスモードの［レポート印刷］で［通信管理レポート］か、直前のジョブの場合は［通信結果レポート］を印刷して送信できなかった宛先を確認してください。 ［送信失敗文書保存］設定を有効にしていると、［ジョブ確認メニュー］の［ジョブモニター］から再送信できます。
301	外部メモリーの容量が不足しています。	• 外部メモリーの容量を増やしてください。 • 原稿の枚数を減らしてください。 • スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。
302	外部メモリーが書き込み禁止になっています。	外部メモリーの書き込み禁止を解除してください。
303	スキャンした画像を保存するために必要なフォルダーが外部メモリーに作成できません。	他の外部メモリーを挿入してください。
304	外部メモリーが取り外されました。	外部メモリーを再度挿入してください。
305	スキャンした画像の保存中に何らかのエラーが発生しました。	コンピューターから外部メモリーにアクセスしているときは、しばらく待ってから再度実行してください。
306	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了するまで待ってください。
311	DNSエラーが発生しました。	• ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ネットワーク設定］ -［ネットワーク詳細設定］ -［DNSサーバー］の順に選択して、DNS 設定を確認してください。 • サーバー、コンピューター、アクセスポイントのDNS設定を確認してください。

コード	状況	対処方法
312	認証エラーが発生しました。	［セットアップ］-［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］-［メールサーバー］-［サーバー設定］の順に選択して、サーバー設定を確認してください。
313	通信エラーが発生しました。	• ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］-［メールサーバー］の順に選択します。［サーバー設定］で設定内容を確認してください。また、接続診断を行うと、エラー原因が確認できます。 • 指定した認証方法とメールサーバーの認証が合っていない可能性があります。［オフ］を選択した場合は、メールサーバーの認証がNone（なし）かどうかを確認してください。 • ネットワーク接続を確認してください。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
314	スキャンした画像のサイズが、メールに添付できるサイズを超えています。	• スキャン設定の［添付最大ファイルサイズ］を大きくしてください。 • スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。
315	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了してから再度実行してください。
321	DNSエラーが発生しました。	• ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］-［DNSサーバー］の順に選択して、DNS 設定を確認してください。 • サーバー、コンピューター、アクセスポイントのDNS設定を確認してください。
322	認証エラーが発生しました。	［保存先］の設定を確認してください。
323	通信エラーが発生しました。	• ［保存先］の設定を確認してください。 • ネットワーク接続を確認してください。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
324	保存先フォルダーに同じ名前のファイルが存在しています。	• 保存先フォルダーにある同じ名前のファイルを削除してください。 • ［ファイル設定］でファイルヘッダーを別の文字に変更してください。
325	保存先フォルダーの容量が不足しています。	• 保存先フォルダーの容量を増やしてください。 • 原稿の枚数を減らしてください。 • スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。
327	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了するまで待ってください。
328	保存先フォルダーが見つかりません。	［保存先］の設定を確認してください。
331	宛先リストを取得中に通信エラーが発生しました。	ネットワーク接続を確認してください。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。

コード	状況	対処方法
332	スキャンした画像のサイズが、サーバーに送信できるサイズを超えています。	原稿の枚数を減らしてください。
333	選択した宛先の情報がサーバー上で変更されたため、宛先が見つかりません。	宛先を選択し直してください。
334	スキャンした画像の送信中に何らかのエラーが発生しました。	-
341	通信エラーが発生しました。	• プリンターとコンピューターの接続を確認してください。ネットワークで接続しているときは、『ネットワークガイド』をご覧ください。 • Document Capture Proがインストールされているか確認してください。
401	外部メモリーの容量が不足しています。	外部メモリーの容量を増やしてください。
402	外部メモリーが書き込み禁止になっています。	外部メモリーの書き込み禁止を解除してください。
404	外部メモリーが取り外されました。	外部メモリーを再度挿入してください。
405	受信文書保存中に書き込みエラーが発生しました。	• 外部メモリーを再度挿入してください。 • ［保存専用フォルダーの作成］でフォルダーを作成した、別の外部メモリーを挿入してください。
411	DNSエラーが発生しました。	• ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］-［DNSサーバー］の順に選択して、DNS 設定を確認してください。 • サーバー、コンピューター、アクセスポイントのDNS設定を確認してください。
412	認証エラーが発生しました。	［セットアップ］-［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］-［メールサーバー］-［サーバー設定］の順に選択して、サーバー設定を確認してください。
413	受信文書を転送中にエラーが発生しました。	• ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］-［メールサーバー］の順に選択します。［サーバー設定］で設定内容を確認してください。また、接続診断を行うと、エラー原因が確認できます。 • 指定した認証方法とメールサーバーの認証が合っていない可能性があります。［オフ］を選択した場合は、メールサーバーの認証がNone（なし）かどうかを確認してください。 • ネットワーク接続を確認してください。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。

コード	状況	対処方法
421	DNSエラーが発生しました。	• ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］-［DNSサーバー］の順に選択して、DNS 設定を確認してください。 • サーバー、コンピューター、アクセスポイントのDNS設定を確認してください。
422	認証エラーが発生しました。	［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［受信ファクスの処理］-［その他の設定］の順に選択して、［転送先］で指定されているフォルダーの設定を確認してください。
423	通信エラーが発生しました。または、同じ名前のファイルが開かれているか、読み取り専用になっている可能性があります。	• ネットワーク接続を確認してください。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。 • ［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［受信ファクスの処理］-［その他の設定］の順に選択して、［転送先］で指定されているフォルダーの設定を確認してください。 • 同名のファイルを閉じるか、読み取り専用を解除してください。
425	転送先フォルダーの容量が不足しています。	転送先フォルダーの容量を増やしてください。
428	転送先フォルダーが見つかりません。	［セットアップ］-［システム管理設定］-［ファクス設定］-［出力設定］-［受信ファクスの処理］-［その他の設定］の順に選択して、［転送先］で指定されているフォルダーの設定を確認してください。

関連情報

➡ 「電話回線に接続する」83ページ
➡ 「スキャンモード」22ページ
➡ 「ファクス設定」30ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」36ページ

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. ［ユーティリティー］タブの［EPSON プリンターウィンドウ!3］をクリックして、［詳細表示］をクリックします。

参考 ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」124ページ

プリンターの状態を確認する - Mac OS X

1. メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。
3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

詰まった用紙を取り除く

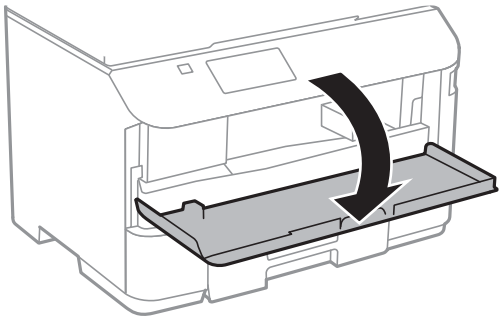
操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。

重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

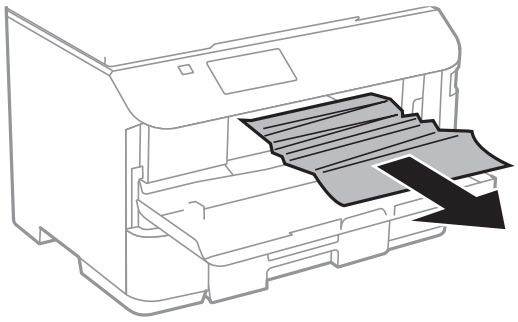
前面カバーから詰まった用紙を取り除く

⚠注意 プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

1. 前面カバーを開けます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。

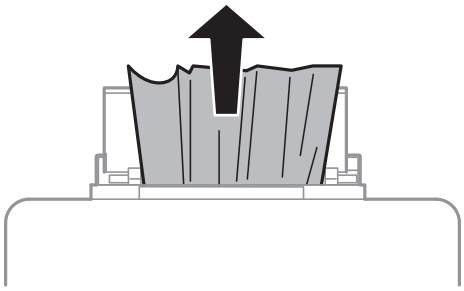


重要 プリンター内部の部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

3. 前面カバーを閉めます。

背面MPトレイから詰まった用紙を取り除く

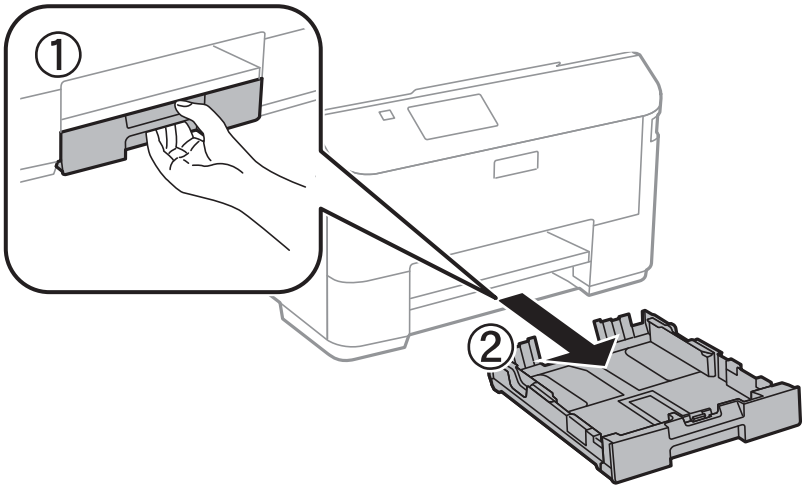
詰まっている用紙を取り除きます。



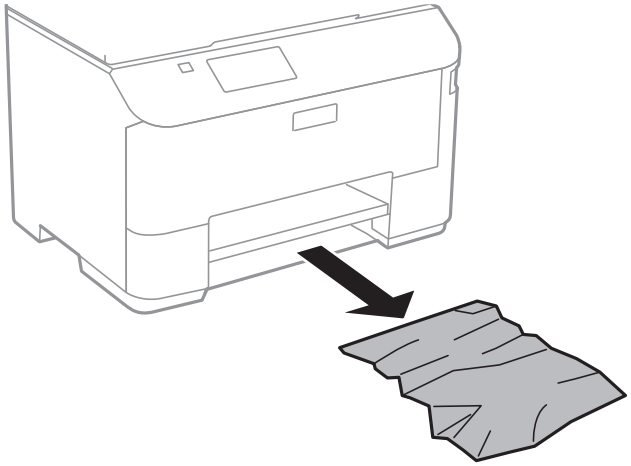
用紙カセットから詰まった用紙を取り除く

1. 排紙トレイを収納します。

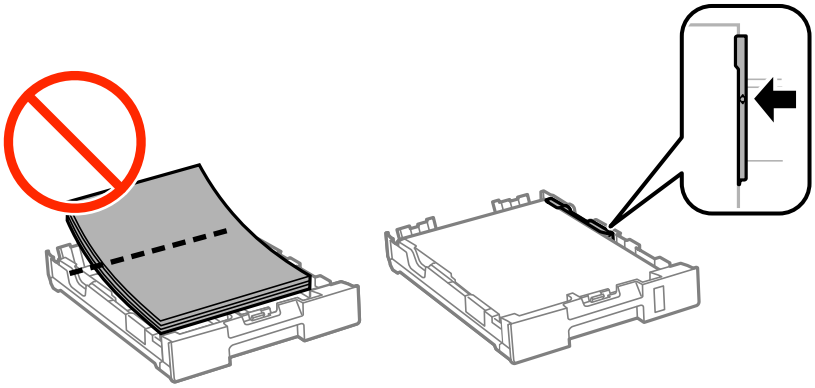
2. 用紙カセットを引き抜きます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。



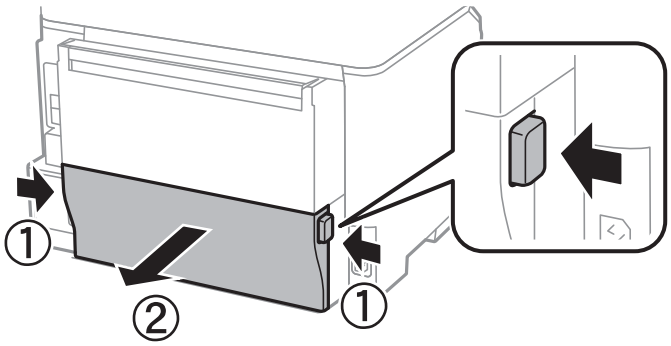
4. 用紙の端をそろえて、用紙ガイドを合わせます。



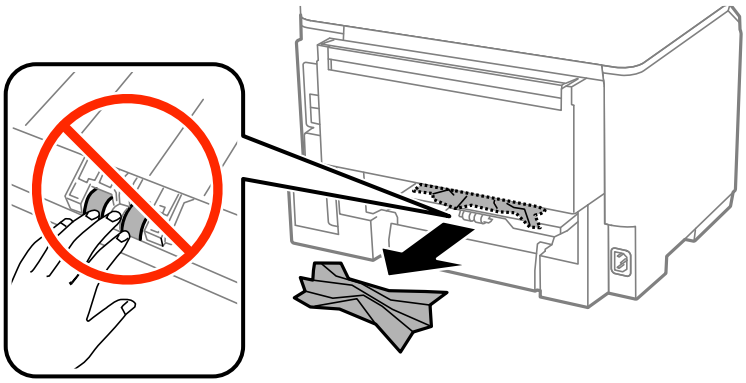
5. 用紙カセットをプリンターにセットします。

背面ユニットから詰まった用紙を取り除く

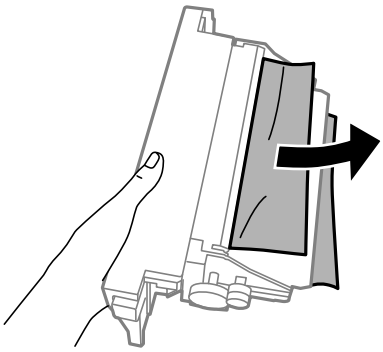
1. 背面ユニットを引き出します。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



3. 背面ユニットに詰まっている用紙を取り除きます。

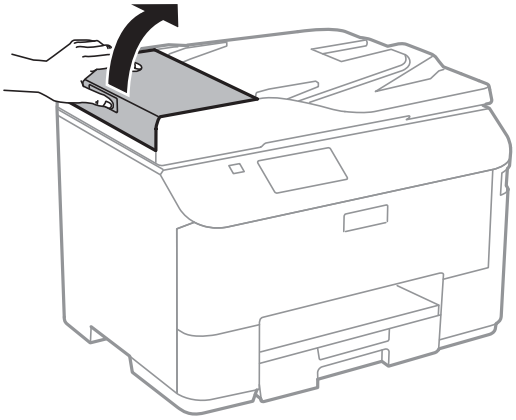


4. 背面ユニットをプリンターに取り付けます。

ADFから詰まった用紙を取り除く

⚠注 意　原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

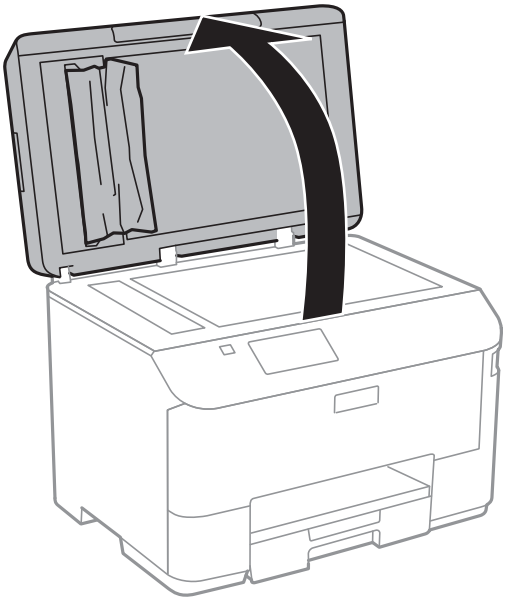
1. ADFカバーを開けます。



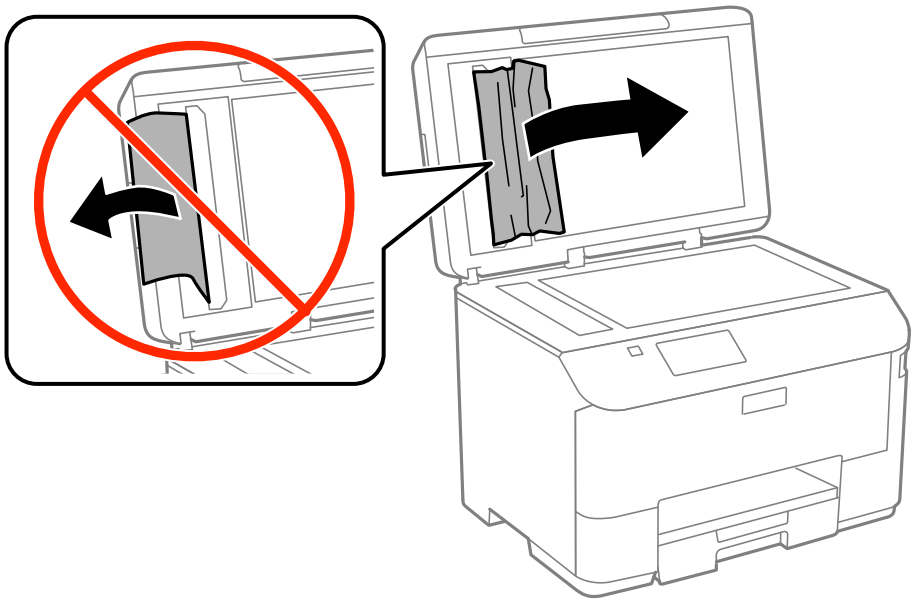
2. 詰まっている用紙を取り除きます。

3. ADFカバーを閉めます。

4. 原稿カバーを開けます。

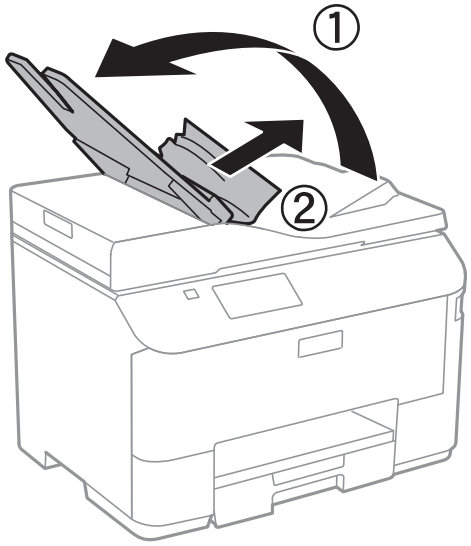


5. 詰まっている用紙を取り除きます。



6. 原稿カバーを閉めます。

7. ADF給紙トレイを上げて、詰まっている用紙を取り除きます。



正しく給紙ができない

印刷用紙が詰まる、斜めに給紙される、重なって給紙される、給紙されない、排出されてしまうなどのトラブルがあるときは、以下を確認してください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- 用紙カセットを奥までセットしてください。
- 背面MPトレイに用紙をセットしているのに用紙なしのエラーが発生するときは、用紙を背面MPトレイの中央にセットし直してください。
- 手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。
- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 印刷中に前面カバーを開けたらすぐに閉めてください。前面カバーを開けたままにすると印刷処理が中断されます。
- 給紙装置の用紙サイズと用紙種類の設定が正しいことを確認してください。

関連情報

➡ 「動作時と保管時の環境仕様」168ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」36ページ
➡ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」35ページ

➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
➡ 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
➡ 「給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）」117ページ

ADFから給紙できない

- ADFに対応している原稿を使用してください。
- 原稿を正しい方向でセットして、原稿の側面にADF原稿ガイドを合わせてください。
- ADFの内部をクリーニングしてください。
- ADF原稿ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- プリンターの画面にADFアイコンが表示されているか確認してください。表示されていないときは、原稿をセットし直してください。

関連情報

➡ 「ADFにセットできる原稿」45ページ
➡ 「ADFに原稿をセットする」45ページ
➡ 「ADFをクリーニングする」118ページ

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

- ⏻ ボタンを少し長めに押してください。
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

電源が切れない

⏻ ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

印刷できない

プリンターが動作しない、または何も印刷されないときは、以下の項目を確認してください。

- 利用者制限されたプリンターでは、ユーザー名とパスワードが要求されます。パスワードが分からないときは管理者に問い合わせてください。

- Mac OS Xでは、利用者制限されたプリンターでは印刷できないことがあります。管理者に問い合わせてください。
- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- ネットワーク環境下では、プリンターがネットワークに接続されているか確認してください。操作パネルの表示や、ネットワークステータスシートを印刷して接続状況を確認できます。ネットワークに接続できないときは『ネットワークガイド』をご覧ください。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- Windowsの場合、プリンタードライバーで［ユーティリティー］タブの［印刷待ち状態表示］をクリックして以下を確認してください。
  - 印刷待ちのジョブがないこと
    必要なら印刷を中止してください。
  - 一時停止やオフラインになっていないこと
    一時停止またはオフラインになっているときは、［プリンター］メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。
  - ［プリンター］メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
    設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。
- Mac OS Xの場合、プリンターのステータスが［一時停止］になっていないか確認してください。
  メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。［一時停止］になっているときは、［再開］をクリックしてください。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- AirPrint使用時は、Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。無効になっているとAirPrintは使用できません。

関連情報

➡ 「印刷を中止する」71ページ
➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」113ページ

印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線が入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになる、モザイクがかかったように印刷されるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたりするときは、平らにしてください。
- 画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。Webページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。
- 操作パネルやプリンタードライバーの用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- 操作パネルやプリンタードライバーの印刷品質を上げて印刷してください。

- 双方向印刷設定を無効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。ただし、この設定を無効にすると、印刷速度が遅くなります。
  - 操作パネル
    JPEGまたはTIFF印刷時に、［設定］を押して、［双方向印刷］を無効にします。
  - Windows
    プリンタードライバーの［応用設定］タブで［双方向印刷］のチェックを外します。
  - Mac OS X
    メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オフ］を選択します。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- 印刷のズレ（ギャップ）を調整してください。［プリントヘッドのクリーニング］や［紙送り調整］をしても横方向にスジが入るときは、［セットアップ］-［メンテナンス］-［横スジ軽減］の順に選択して、紙送り量を微調整してください。
- 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。
- 十分に乾燥させてから保管、展示してください。乾燥させるときは、直射日光に当てたり、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ装着後は6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。

関連情報

- 「印刷用紙取り扱い上のご注意」35ページ
- 「用紙種類の一覧」38ページ
- 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」113ページ
- 「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」115ページ
- 「横スジを軽減する」117ページ
- 「印刷できる用紙とセット枚数」36ページ

コピー品質が悪い

コピー結果にムラやシミ、斑点、線が出るときは以下を確認してください。

- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 原稿台をクリーニングしてください。
- ADFをクリーニングしてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿や原稿カバーを強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。
- モアレ（網目状の陰影）が出るときは、拡大縮小の設定を変えるか、原稿の角度を少し変えてセットしてください。

関連情報

- 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」117ページ
- 「原稿台をクリーニングする」120ページ
- 「ADFをクリーニングする」118ページ
- 「印刷品質が悪い」146ページ

コピーすると裏写りする

- 薄手の原稿は、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて原稿台にセットしてください。
- 操作パネルでコピー濃度を薄くしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。コピー結果の端が切れたときは、原稿を原点マークから少し離してセットしてください。
- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、その位置までコピー範囲が拡張されるため、位置が大きくずれたり、画像が小さくなったりします。
- 操作パネルで、原稿のサイズを正しく設定してください。
- 操作パネルやプリンタードライバーで用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「原稿をセットする」45ページ
- 「原稿台をクリーニングする」120ページ
- 「印刷領域」163ページ

印刷用紙が汚れる、こすれる

印刷時に用紙が汚れたり、こすれたりするときは、以下を確認してください。

- 給紙経路をクリーニングしてください。
- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- 用紙を正しい方向でセットしてください。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。

- こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質が低下したり印刷速度が遅くなったりするため、通常は無効にしてください。
  - 操作パネル
    ホーム画面で［セットアップ］-［メンテナンス］の順に選択して、［こすれ軽減］を有効にします。
  - Windows
    プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで ［拡張設定］をクリックして、［印刷こすれを軽減する］をチェックします。
  - Mac OS X
    メニューの ［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 ［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［こすれ軽減］で［オン］を選択します。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。
- 画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥時間を長く設定してください。
- コピー時に印刷用紙が汚れるときは、操作パネルでコピー濃度を下げてください。

関連情報

- 「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」117ページ
- 「原稿台をクリーニングする」120ページ
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」39ページ
- 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」42ページ
- 「コピーモード」21ページ
- 「両面に印刷する」55ページ
- 「印刷品質が悪い」146ページ

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。
- 印刷中はコンピューターを手動で［休止状態］または［スリープ］にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

関連情報

- 「印刷を中止する」71ページ

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
  プリンタードライバーの［応用設定］タブで［左右反転］のチェックを外します。
- Mac OS X
  プリント画面の［レイアウト］メニューで［左右反転］のチェックを外します。

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」129ページ
➡ 「ソフトウェアをインストールする」130ページ

印刷時のその他のトラブル

印刷速度が遅い

- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- 操作パネルやプリンタードライバーの印刷品質を下げて印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
  - 操作パネル
    JPEGまたはTIFF印刷時に、［設定］を押して、［双方向印刷］を有効にします。
  - Windows
    プリンタードライバーの［応用設定］タブで［双方向印刷］をチェックします。
  - Mac OS X
    メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］または［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オン］を選択します。
- 静音モードを無効にしてください。静音動作中は印刷速度が遅くなります。
  - 操作パネル
    ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［静音モード］の順に選択して無効にします。
  - Windows
    プリンタードライバーの［基本設定］タブで［静音動作モード］を［オフ］にします。
  - Mac OS X
    メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［静音動作モード］で［オフ］を選択します。

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

スキャンできない

- 利用者制限されているプリンターでは、スキャン時にユーザー名とパスワードが要求されます。パスワードが分からないときは管理者に問い合わせてください。
- Mac OS Xの場合、プリンターが利用者制限されているときはスキャンできないことがあります。管理者に問い合わせてください。
- ADFからのスキャン時は、原稿カバーやADFカバーが閉まっているか確認してください。
- プリンターとコンピューターを接続しているケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- ネットワーク環境下では、プリンターがネットワークに接続されているか確認してください。プリンターの画面のネットワークアイコンや、ネットワークステータスシートを印刷して接続状況を確認できます。ネットワークに接続できないときは『ネットワークガイド』をご覧ください。
- EPSON Scanの起動時にスキャナーリストが表示されたら、お使いのプリンター（スキャナー）を選択してください。
- TWAIN対応アプリケーションからのEPSON Scan起動時には、お使いのプリンター（スキャナー）を選択してください。
- Windowsの場合、［スキャナーとカメラ］でお使いのプリンター（スキャナー）が表示されていることを確認してください。プリンター（スキャナー）は「EPSON XXXXX（プリンター名）」と表示されます。表示されないときは、EPSON Scanをアンインストールして、再インストールしてください。［スキャナーとカメラ］フォルダーを表示させる手順は以下です。
  - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
    ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックして、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。［スキャナーとカメラの表示］をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
  - Windows 7/Windows Server 2008 R2
    スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］を選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。［スキャナーとカメラの表示］をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
  - Windows Vista/Windows Server 2008
    スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［スキャナとカメラ］の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
  - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
    スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［スキャナとカメラ］の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
- TWAIN対応アプリケーションからEPSON Scanを起動してスキャンできないときは、TWAIN対応アプリケーションをアンインストールして、再インストールしてください。
- Intel社製プロセッサー搭載コンピューターのMac OS Xの場合、EPSON Scan以外のエプソン製スキャナードライバー（Rosetta/PPC版）がインストールされていれば、これらとEPSON Scanをアンインストールして、EPSON Scanを再インストールしてください。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」129ページ

➡ 「ソフトウェアをインストールする」130ページ

スキャン品質のトラブル

スキャン品質が悪い

- 原稿台をクリーニングしてください。
- ADFをクリーニングしてください。
- 原稿台からスキャンするときは、原稿や原稿カバーを強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 操作パネルで、原稿の種類をスキャンする原稿に合わせて設定してください。
- 解像度を低く設定している場合は、解像度を上げてスキャンしてください。
- EPSON Scanで画像を補正してからスキャンしてみてください。詳しくはEPSON Scanのヘルプをご覧ください。

関連情報

➡ 「原稿台をクリーニングする」120ページ
➡ 「ADFをクリーニングする」118ページ
➡ 「スキャンモード」22ページ

文字がぼやける

- EPSON Scanの［オフィスモード］の場合、［画像調整］タブの［イメージオプション］を選択し、［文字くっきり］を選択してください。
- EPSON Scanの［プロフェッショナルモード］の場合、［原稿設定］の［自動露出］で、［書類向き］を選択してください。
- EPSON Scanでしきい値を調整してください。
  - ［オフィスモード］
    ［基本設定］タブの［イメージタイプ］設定で［モノクロ］を選択し、［画像調整］タブでしきい値を調整します。
  - ［プロフェッショナルモード］
    ［イメージタイプ］で［モノクロ］を選択して調整します。
- 解像度を上げてスキャンしてください。

スキャンすると裏写りする

- 薄手の原稿は、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて原稿台にセットしてください。
- 操作パネルやEPSON Scanの設定を、スキャンする原稿の種類に合わせてください。
- EPSON Scanの［オフィスモード］の場合、［画像調整］タブの［イメージオプション］を選択して、［文字くっきり］を選択してください。

関連情報

➡ 「スキャンモード」22ページ

モアレ（網目状の陰影）が出る

- 原稿の角度を少し変えてセットしてください。
- EPSON Scanで［モアレ除去］をチェックしてください。
- 操作パネルやEPSON Scanで解像度の設定を変更してください。

関連情報

➡ 「スキャンモード」22ページ

意図した範囲、向きでスキャンできない

- 原稿台からのスキャン時は、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。スキャン結果の端が切れたときは、原稿を原点マークから少し離してセットしてください。
- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されるため、位置が大きくずれたり、画像が小さくなったりします。
- 原稿台に複数の原稿を置いて別々にスキャンしたいのに1ファイルにスキャンされてしまうときは、原稿と原稿の間を20mm以上離してください。離しても1ファイルにスキャンされてしまうときは1枚ずつセットしてください。
- 操作パネルからのスキャン時は、スキャンする範囲を正しく設定してください。
- EPSON Scanのサムネイルプレビュー使用時は、原稿を原稿台の端から4.5mm離してください。それ以外のスキャンでは1.5mm 離してください。
- ［プロフェッショナルモード］で、大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でスキャンできないことがあります。EPSON Scanのプレビュー時に、［プレビュー］画面の［通常表示］タブでスキャンしたい領域に取り囲み枠を作成してください。
- EPSON Scanで［環境設定］をクリックし、［プレビュー］タブで［写真／フィルムの自動回転］のチェックを外してください。
- EPSON Scanの［写真／フィルムの自動回転］でスキャンした画像が意図した向きにならないときはEPSON Scanのヘルプをご覧ください。
- 高解像度の読み取り時に意図した範囲でスキャンできないことがあります。EPSON Scanでスキャンしているときは、解像度を下げるか［プレビュー］画面でスキャン領域を調整してください。

関連情報

➡ 「原稿をセットする」45ページ
➡ 「原稿台をクリーニングする」120ページ
➡ 「スキャンモード」22ページ

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、EPSON Scanで［環境設定］をクリッ クし、［その他］タブ内の［初期化］をクリックしてEPSON Scanの設定を初期化してください。初期化してもトラブルを解決できないときは、EPSON Scanをアンインストールして、再インストールしてください。

関連情報

- 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」129ページ
- 「ソフトウェアをインストールする」130ページ

スキャン時のその他のトラブル

EPSON Scanのサムネイルプレビューが正常に動作しない

EPSON Scanのヘルプをご覧ください。

スキャン速度が遅い

- 解像度を下げてスキャンしてください。
- 静音モードを無効にしてください。
  - 操作パネル
    ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［静音モード］の順に選択して無効にします。
  - EPSON Scan
    ［環境設定］をクリックして、［その他］タブの［静音動作モード］を無効にします。

関連情報

- 「スキャンモード」22ページ

スキャンした画像をメールで送信できない

メールサーバーが設定されていることを確認してください。

関連情報

- 「メールサーバーを設定する」174ページ

PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる

- EPSON ScanではPDF形式でスキャンできる原稿は999枚、Multi-TIFF形式では200枚までです。操作パネルではPDF形式、Multi-TIFF形式ともに50枚までです。
- 大量のスキャンは、モノクロでのスキャンをお勧めします。
- コンピューターのハードディスクの空き容量を増やしてください。十分な空き容量がないと、スキャンが止まることがあります。
- 解像度を下げてスキャンしてください。総データの容量が制限を超えるとスキャンが止まります。

関連情報

- 「スキャンモード」22ページ

ファクス送受信のトラブル

ファクスの送信も受信もできない

- 操作パネルで［ファクス機能診断］を選択して自動接続チェックを行ってください。印刷された診断結果レポートに従って対処してください。
- 送受信ができなかったファクスジョブのエラーコードを確認し、エラーコード一覧にある対処方法をお試しください。
- ［接続回線］の設定を確認してください。［構内交換機］に設定すると通信できることがあります。また外線発信番号が必要な環境では外線発信番号をプリンターに登録して、電話番号の先頭に＃（シャープ）を付けて送信してみてください。
- 通信エラー発生時は、操作パネルで［通信モード］を［9.6kbps(G3)］にしてみてください。
- 電話回線に直接電話機を接続して、電話の発着信ができるか確認してみてください。正常に動作しないときはご契約の回線事業者へ問い合わせてください。
- ADSL接続時は、スプリッター内蔵のADSLモデムをお使いになるか、内蔵されていない場合は別途スプリッターを取り付ける必要があります。ご契約のADSLの回線事業者に問い合わせてください。
- ADSL接続時は、プリンターを電話回線に直接接続して送信ができるか確認してください。正常に送信できれば、プリンターではなくスプリッターに問題がある可能性があります。ご契約のADSLの回線事業者に問い合わせてください。
- 構内交換機（PBX)タイプのISDN回線専用環境下では、ご契約の回線事業者へ問い合わせてください。
- 電話回線の接続で、ブロードバンドルーターやターミナルアダプター使用時は、ルーターやアダプターの電源を入れ直してください。
- 操作パネルで［エラー訂正(ECM)］を有効にしてください。無効にするとカラーファクスの送受信ができません。
- コンピューターからのファクス送受信は、プリンターとコンピューターがUSBまたはネットワークで接続され、コンピューターにPC-FAXドライバーがインストールされていることを確認してください。PC-FAXドライバーはFAX Utilityをインストールすると一緒にインストールされます。
- Windowsの場合、［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）で、お使いのプリンター（ファクス）が表示されていることを確認してください。プリンター（ファクス）は「EPSON XXXXX (FAX)」と表示されます。表示されないときは、FAX Utilityをアンインストールして、再インストールしてください。［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）フォルダーを表示させる手順は以下です。
  - Windows 8.1/Windows 8
    ［デスクトップ］-［設定］ - ［コントロールパネル］ - ［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
  - Windows 7
    スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］ - ［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
  - Windows Vista
    スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。
  - Windows XP
    スタートボタンをクリックし、［設定］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］ - ［プリンタとFAX］の順に選択します。

- Mac OS Xの場合、以下を確認してください。
  - メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンター（ファクス）が表示されていることを確認します。プリンター（ファクス）は「FAX XXXX (USB)」または「FAX XXXX (IP)」と表示されます。表示されていないときは、［+］をクリックして、お使いのプリンター（ファクス）を登録してください。
  - メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンター（ファクス）をダブルクリックします。一時停止になっているときは、［再開］をクリックしてください。

関連情報

- 「ファクス設定」30ページ
- 「ジョブ確認メニューのエラーコードを確認する」133ページ
- 「構内交換機（PBX）用の設定をする」88ページ
- 「プリンターを電話回線に接続する」83ページ
- 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」129ページ
- 「ソフトウェアをインストールする」130ページ

ファクスを送信できない

- 利用者制限されているプリンターではユーザー名とパスワードの入力が要求されます。パスワードが分からないときは管理者に問い合わせてください。
- プリンターの利用者制限設定がされているときにコンピューターからファクスを送信すると、プリンタードライバーで設定してあるユーザー名とパスワードで認証が行われます。認証に失敗して送信ができないときは管理者に問い合わせてください。
- 操作パネルでダイヤル種別の設定が正しいか確認してください。
- 操作パネルで発信元番号を登録してください。送信先によっては発信元番号情報がないファクスを受け付けないことがあります。
- 非通知設定を解除してください。送信先によっては電話番号を通知しないと受け付けないことがあります。
- 送信先のファクス番号が正しいか、送信先のファクスが受信できる状態か、送信先に確認してください。

関連情報

- 「ファクス設定」30ページ
- 「ファクスの送信も受信もできない」155ページ

特定の送信先にファクスを送信できない

特定の送信先に送信できず、毎回エラーが表示されるときは以下を確認してください。

- ダイヤル終了後、送信先の応答に50秒以上かかるとエラーになります。［オンフック］機能を使うか、外付け電話機を使ってダイヤルし、ファクス信号（ピー音）が聞こえるまでの時間を確認してください。50秒以上かかる場合は、ファクス番号の後ろに続けてポーズを入力して送信してください。ポーズは操作パネルの番号入力画面にある を押して入れます。押すとポーズマークとしてハイフンが入力されます。ポーズ1回につき、約3秒間ファクス送信が遅延されますので、必要に応じてポーズを増やしてください。

- 送信先をアドレス帳から選択したときは、アドレス帳の登録内容が間違っていないか確認してください。間違っていないときはアドレス帳からその送信先を選択し、［編集］で［ファクス通信モード］を［9.6kbps(G3)］にして再送信してみてください。

関連情報

- 「送信先の状況を確認してから送信する（オンフック）」91ページ
- 「外付け電話機からダイヤルして送信する」90ページ
- 「アドレス帳を管理する」49ページ
- 「ファクスの送信も受信もできない」155ページ

指定時間にファクスを送信できない

操作パネルで日付と日時を正しく設定してください。

関連情報

- 「指定した時刻に送信する（時刻指定送信）」91ページ
- 「システム管理設定」28ページ

ファクスを受信できない

- ボイスワープなどの電話転送サービス利用時に受信できないことがあります。サービスを提供している業者に問い合わせてください。
- 外付け電話機をプリンターに接続して1回線を共有して使うときは、操作パネルで［受信モード］を［ファクス/電話自動切替］に設定してください。
- 外付け電話機を接続していないときは、操作パネルで［受信モード］を［自動］に設定してください。
- 呼び出し回数を少なく設定してください。呼び出し回数が多く設定されていると、送信側の設定によっては受信できないことがあります。
- 以下の状態ではプリンターのメモリー不足のため受信できません。メモリー不足のメッセージが表示されたときの対処方法をご覧ください。
  - 受信ボックスに受信文書が100件たまっている
  - プリンターのメモリー使用率が100%になっている
- 構内交換機（PBX）接続で、内線呼び出し（SIR）になっているときは、外線呼び出し（IR）に設定すると解決することがあります。ご契約の回線事業者に問い合わせてください。
- ダイヤルインやモデムダイヤルインには対応していません。該当する場合は、ご契約の回線事業者に問い合わせてください。
- Fネット（1300Hz呼び出し）には対応していません。該当する場合は、ご契約の回線事業者に問い合わせてください。
- 接続されている電話回線が不安定な場合は、受信ファクスがないにもかかわらず着信中の表示が続くことがあります。ご契約の回線事業者に問い合わせてください。

関連情報

- 「ファクス設定」30ページ
- 「ファクスの送信も受信もできない」155ページ

➡ 「メモリー不足のメッセージが表示された」158ページ

メモリー不足のメッセージが表示された

- 受信文書を受信ボックスに保存する設定にしているときは、既読などで不要になった文書を受信ボックスから削除してください。
- 受信ファクスをコンピューターに保存する設定にしているときは、保存する設定にしているコンピューターを起動させてください。受信文書がコンピューターに保存されるとプリンターのメモリーからは削除されます。
- 受信ファクスを外部メモリーに保存する設定にしているときは、保存フォルダーを作成した外部メモリーをプリンターに挿入してください。受信文書が外部メモリーに保存されるとプリンターのメモリーからは削除されます。外部メモリーの空き容量が不足していないか、書き込み禁止になっていないかも確認してください。
- モノクロファクスを送信したいときは［ダイレクト送信］を有効にして送信するとメモリーが不足していても送信ができます。もしくは原稿を小分けにして送信してみてください。
- 受信時に紙詰まりなどのエラーが発生していると、受信文書が印刷されないため、メモリー不足になることがあります。プリンターのエラーを解除してから送信元に再送信を依頼してください。

関連情報

➡ 「受信文書を受信ボックスに保存する」98ページ
➡ 「受信文書をコンピューターに保存する」99ページ
➡ 「受信文書を外部メモリーに保存する」99ページ
➡ 「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」93ページ
➡ 「詰まった用紙を取り除く」138ページ
➡ 「インクカートリッジを交換する」108ページ

きれいに送信できない

- 原稿台をクリーニングしてください。
- ADFをクリーニングしてください。
- 操作パネルで［画質］を調整してください。文字と写真が混在した原稿は［写真］の設定で送信してください。
- 操作パネルで［濃度］を調整してください。
- 相手機の性能が分からないときは、ダイレクト送信をするか、［画質］を［精細］にして送信してください。
  ［超高精細］や［高精細］で、［ダイレクト送信］を無効にしてモノクロで送信すると、低い解像度に変更されて送信されることがあります。
- 操作パネルで［エラー訂正(ECM)］を有効にしてください。

関連情報

➡ 「ファクスモード」24ページ
➡ 「ファクス設定」30ページ
➡ 「原稿台をクリーニングする」120ページ
➡ 「ADFをクリーニングする」118ページ

原稿サイズと違うサイズで送信された

- 原稿台からファクス送信するときは、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。また、操作パネルで原稿のサイズを正しく設定してください。
- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、その位置まで読み取り範囲が拡張されるため、位置が大きくずれたり、画像が小さくなったりします。

関連情報

- 「ファクスモード」24ページ
- 「原稿をセットする」45ページ
- 「原稿台をクリーニングする」120ページ

きれいに受信できない

- 操作パネルで［エラー訂正(ECM)］を有効にしてください。
- 送信元に、より画質の高いモードで送信できないか確認してください。
- 受信文書を再度印刷してみてください。［ジョブ確認メニュー］の［ジョブ履歴］から印刷できます。

関連情報

- 「ファクス設定」30ページ
- 「ファクスジョブ履歴を確認する」104ページ

受信ファクスが印刷されない

- 紙詰まりなどでプリンターにエラーが発生していると印刷できません。プリンターを確認してください。
- 受信ボックスに保存する設定になっていると受信ファクスの自動印刷はされません。［受信ファクスの処理］設定を確認してください。

関連情報

- 「プリンターの状態を確認する」132ページ
- 「詰まった用紙を取り除く」138ページ
- 「受信文書を受信ボックスに保存する」98ページ
- 「インクカートリッジを交換する」108ページ

ファクス時のその他のトラブル

プリンターに接続した外付け電話機で通話できない

プリンターのEXT.ポートに外付け電話機を接続し、受話器を上げてダイヤルトーン（ツー音）が聞こえるかを確認してください。ダイヤルトーンが聞こえないときは、モジュラーケーブルを正しく接続してください。

関連情報

➡ 「電話機とプリンターを接続する」85ページ

留守番電話が応答しない

- 操作パネルで、ファクスを受信するまでの［呼び出し回数］を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。
- ［受信モード］が［ファクス/電話自動切替］になっているときは、［自動］に変更してください。

関連情報

➡ 「ファクス設定」30ページ

➡ 「留守番機能付き電話接続時の設定」95ページ

ナンバーディスプレイ機能が働かない

- かかってきた相手先のファクス番号を外付け電話機やプリンターのパネルに表示させるには、ナンバーディスプレイサービスの契約をした回線が必要です。ご契約の回線事業者に問い合わせてください。
- 操作パネルで、［ナンバーディスプレイ対応］設定を変更してください。
- 1回線を電話機とプリンターで共有するときは、電話機をプリンターのEXT.ポートに接続してください。並列接続（ブランチ接続）をしているとナンバーディスプレイ機能が使えません。

関連情報

➡ 「ナンバーディスプレイ電話機接続時の設定」95ページ

➡ 「電話機とプリンターを接続する」85ページ

受信文書に相手先のファクス番号が表示されない、またはファクス番号が間違って表示される

送信元のファクス機に発信元番号が設定されていないか、登録が間違っている可能性があります。送信元に確認してください。

受信文書をメールアドレスに転送できない

- ［メールサーバー］の設定をしていない可能性があります。メールサーバー設定をしてください。
- 転送先のメールアドレスの登録が間違っている可能性があります。アドレス帳の登録内容を確認してください。

関連情報

➡ 「メールサーバーの設定」174ページ

➡ 「アドレス帳を管理する」49ページ

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気を感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感じることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

動作音が大きい

動作音が大きいときは静音モードに設定してください。ただし、動作速度が遅くなることがあります。

- 操作パネル
  ホーム画面で［セットアップ］-［システム管理設定］-［静音モード］の順に選択して有効にします。
- Windowsプリンタードライバー
  ［基本設定］タブの［静音動作モード］で［オン］を選択します。
- Mac OS Xプリンタードライバー
  メニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］ - ［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［静音動作モード］で［オン］を選択します。
- EPSON Scan
  ［環境設定］をクリックして、［その他］タブで［静音動作モード］の設定をします。

日時、時刻がずれている

操作パネルで日付と時刻を正しく設定してください。落雷などで停電したり、電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることがあります。

関連情報

➡ 「システム管理設定」28ページ

外部メモリーが認識されない

操作パネルの［外部メモリー設定］で外部メモリーを有効にしてください。

関連情報

➡ 「プリンター設定」30ページ

外部メモリーにデータを保存できない

- 外部メモリーをプリンターに挿入し、［受信ファクスの処理］-［その他の設定］-［保存専用フォルダーの作成］を実行して受信文書保存用のフォルダーを作成してください。作成されていない外部メモリーは使用できません。
- 外部メモリーが書き込み禁止になっていないか確認してください。
- 外部メモリーの空き容量が十分にあるか確認してください。残量が少ないと保存できません。

関連情報

- 「受信文書を外部メモリーに保存する」99ページ
- 「ファクス設定」30ページ

パスワードを忘れた

管理者のパスワードを忘れたときは、エプソンのインフォメーションセンターにご相談ください。

関連情報

- 「お問い合わせ先」179ページ

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる（Windowsのみ）

［コントロールパネル］のセキュリティー設定で、Windows ファイアウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

付録

プリンターの仕様

以下は2014年10月現在の情報です。

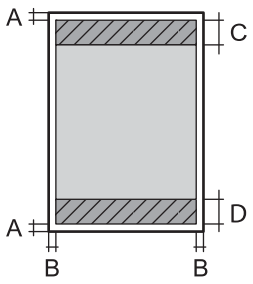
プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：400×4列ノズル
用紙厚	普通紙	64～90g/m²
	厚紙	91～256g/m²
	封筒	長形3号、4号：75～90g/m² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100g/m² 角形2号、20号：80～100g/m²

印刷領域

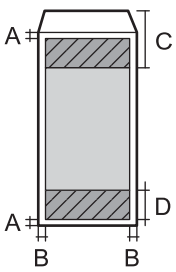
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

定形紙



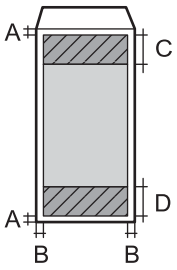
A	3.0mm
B	3.0mm
C	45.0mm
D	50.0mm

封筒―宛名面（長形3、4号、角形2、20号）



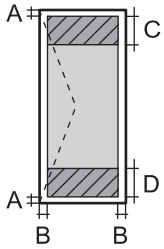
A	3.0mm
B	長形： 5.0mm 角形2号： 15.0mm 角形20号： 9.5mm
C	21.0mm
D	45.0mm

封筒—裏面（長形3、4号、角形2、20号）



A	3.0mm
B	長形： 5.0mm 角形2号： 15.0mm 角形20号： 9.5mm
C	18.0mm
D	45.0mm

封筒—宛名面（洋形1、2、3、4号）



A	3.0mm
B	5.0mm
C	18.0mm
D	45.0mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

関連情報

- ➡ 「両面に印刷する」55ページ
- ➡ 「複数ページを1ページに印刷する」58ページ
- ➡ 「拡大縮小して印刷する」68ページ

スキャナー部の仕様

スキャナータイプ	フラットベッド
センサー	CIS
有効画素数	10200×14040pixels（1200dpi）
最大原稿サイズ	216×297mm A4, Letterサイズ
スキャン解像度	1200dpi（主走査） 2400dpi（副走査）
出力解像度	50～4800、7200、9600dpi （50～4800dpiは1dpiで設定可能）

階調	カラー • RGB各色16bit入力 • RGB各色8bit出力 白黒 • RGB各色16bit入力 • RGB各色1または8bit出力
光源	LED

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB
外部記憶装置接続用	Hi-Speed USB

ファクス部の仕様

ファクス型式	スーパーG3、カラーファクス（受信はモノクロのみ）
対応回線	一般加入電話回線（PSTN）、構内交換機（PBX）
通信速度	最大33.6kbps
解像度	モノクロ • 普通：8pel/mm×3.85line/mm • 精細：8pel/mm×7.7line/mm • 高精細：8pel/mm×15.4line/mm • 超高精細：16pel/mm×15.4line/mm • 写真：8pel/mm×7.7line/mm カラー • 精細：200×200dpi • 写真：200×200dpi
受信ファクス最大保存ページ数	約550ページ（ITU-T標準原稿をモノクロドラフトで受信した場合）
再ダイヤル回数	0～15回（0～15分間隔）
コネクター形状	回線ライン（RJ-11）、外部電話機接続ライン（RJ-11）

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n
周波数範囲	2.4GHz
接続モード	インフラストラクチャー、アドホック*1、Wi-Fi Direct*2 *3

無線セキュリティー	WEP（64/128bit）、WPA-PSK（AES）*4、WPA2-Enterprise

*1： IEEE802.11nは非対応
*2： IEEE802.11bは非対応
*3： シンプルAPモードは有線LANと併用可能
*4： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T)*1 IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3ab (1000BASE-T)*1 IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet)*2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクター	RJ-45

*1： 社団法人 VCCI 協会の技術基準への適合および電磁障害のリスク低減のため、カテゴリー 5e 以上の STP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること
*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

セキュリティーのプロトコル

IEEE802.1X*	
IPsec/IPフィルタリング	
SSL/TLS	HTTPS（サーバー/クライアント）
	IPPS
SNMPv3	

*： IEEE802.1Xに対応した接続機器が必要

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
Google クラウド プリント		

外部記憶装置の仕様

外部記憶装置	サポートする最大容量
MOドライブ*	1.3GB
HDD* USBフラッシュメモリー	2TB（FAT、FAT32、またはexFATフォーマット済みのもの）

*： バスパワーでの電源供給不可。ACアダプターを接続してください。

以下の外部記憶装置は使用できません。

- 専用のドライバーが必要なもの
- セキュリティー（パスワード、暗号化）機能付きのもの
- USBハブ機能が内蔵されているもの

全ての動作を保証するものではありません。使用時の注意事項などは、エプソンのホームページで確認してください。
http://www.epson.jp

対応ファイルの仕様

ファイルフォーマット	DCF*1 Version 1.0または2.0*2規格準拠のデジタルカメラで撮影した、JPEG形式の画像データ TIFF6.0準拠の以下の画像 • RGBフルカラー（非圧縮） • 2値（非圧縮もしくは2値CCITT2値エンコーディング）
有効画像サイズ	横：80～10200ピクセル 縦：80～10200ピクセル
有効ファイルサイズ	2GBまで
最大ファイル数	JPEG： 9990個*3 TIFF：999個

*1： 社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称

*2： デジタルカメラの内蔵メモリーに保存されている画像には非対応

*3： 一度に表示できるファイル数は999 個まで（999 個を越えるとグループ単位で表示）

参考 プリンターで認識できない画像ファイルは、プリンターの画面上に「?」と表示されます。複数面レイアウト（自動配置）では、空白（印刷されない）になります。

外形寸法と質量の仕様

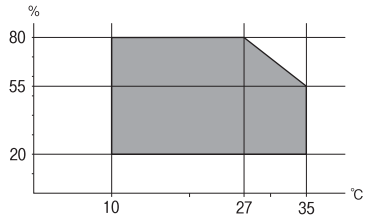
外形寸法	収納時 • 幅：461mm • 奥行き：422mm • 高さ：342mm 印刷時 • 幅：461mm • 奥行き：655mm • 高さ：383mm
質量*	約14.1kg

*： インクカートリッジ、電源コードは含まず

電気的仕様

定格電圧	AC100～240V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.8～0.4A
消費電力（USB接続時）	コピー時：約20W（ISO/IEC24712印刷パターンコピー） レディー時：約7.8W スリープモード時：約1.8W 電源オフ時：約0.3W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。  温度：10～35℃ 湿度：20～80%（非結露）
保管時	温度：-20～40℃* 湿度：5～85%（非結露）

*： 40℃では1ヵ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/taiou/os/

- Windows 8.1 （32bit、64bit）/Windows 8 （32bit、64bit）/Windows 7 （32bit、64bit）/Windows Vista（32bit、64bit）/Windows XP Professional x64 Edition/Windows XP（32bit）/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008（32bit、64bit）/ Windows Server 2003 R2 （32bit、64bit）/Windows Server 2003 （32bit、64bit）
- Mac OS X v10.9.x/Mac OS X v10.8.x/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8

参考
- Mac OS Xでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS XのUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること

- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ（省電力）モードに移行するように設定できます。また、電源を切るように設定もできます。

省電力設定をする - 操作パネル

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択して［システム管理設定］を選択します。
2. ［共通設定］を選択します。
3. ［自動電源オフ］または［スリープ移行時間設定］を選択して、設定値を設定します。

プリンターを輸送する

プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

重要
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは取り外さないでください。輸送時にインクが漏れるおそれがあります。

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

   重要 電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。
4. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。
5. 原稿がないことを確認します。
6. 用紙サポートと排紙トレイを収納します。

7. 増設カセットユニットが取り付けられているときは、取り外します。

8. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

参考 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしてください。

関連情報

- 「各部の名称と働き」15ページ
- 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」113ページ
- 「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」115ページ

コンピューターから外部記憶装置へのアクセス

プリンターにセットされたUSBフラッシュメモリーなどの外部記憶装置に、コンピューターからアクセスしてデータを書き込んだり読み込んだりできます。

重要

- USB 接続とネットワーク接続されたコンピューターでプリンターの外部記憶装置を共有する場合、優先設定された接続方法のコンピューターからのみデータの書き込みができます。外部記憶装置に書き込むときは、プリンターの操作パネルで［セットアップ］-［システム管理設定］-［プリンター設定］-［外部メモリー設定］-［ファイル共有］を選択し、優先する接続方法を選択してください。データの読み込みは、どちらの接続方法からもできます。
- ネットワーク接続されたコンピューターからプリンターの外部記憶装置に書き込むときは、プリンターの操作パネルで［セットアップ］-［システム管理設定］-［プリンター設定］-［外部メモリー設定］-［ファイル共有］-［ネットワーク接続優先］を選択してください。

参考 HDDドライブが接続可能な機種で、2TBのHDDなど大容量の外部記憶装置をファイル共有すると、コンピューターから認識するのに時間がかかることがあります。

Windows

［コンピューター］（または［マイコンピューター］）で対象の外部記憶装置を選択します。外部記憶装置のデータが表示されます。

参考 付属のソフトウェアディスクやWeb Installerを使わずにプリンターをネットワーク接続した場合は、プリンターのUSBポートをネットワークドライブとして割り当てます。［ファイル名を指定して実行］を起動し、［名前］に¥¥EPSONXXXXX（プリンター名）または¥¥XXX.XXX.XXX.XXX（プリンターのIPアドレス）を入力します。表示されたデバイスアイコンを右クリックしてネットワークドライブの割り当てをしてください。割り当てたネットワークドライブは、［コンピューター］（または［マイコンピューター］）内に表示されます。

Mac OS X

対象のデバイスアイコンを選択します。外部記憶装置のデータが表示されます。

参考
- 外部記憶装置を取り出すときは、デバイスアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。これをせずに取り出すと、別の外部記憶装置をセットしたときに、共有ドライブの内容が正常に表示されないことがあります。
- EpsonNet Setupを使わずにプリンターをネットワーク接続した場合は、プリンターのUSBポートをネットワークドライブとして割り当てます。［移動］-［サーバへ接続・・・］の順にクリックします。［サーバアドレス］欄に、cifs://EPSONXXXXX（プリンター名）または、smb://EPSONXXXXX（プリンター名）を入力して［接続］をクリックします。

関連情報

- 「プリンター設定」30ページ
- 「外部記憶装置の仕様」167ページ

オプション品を取り付ける

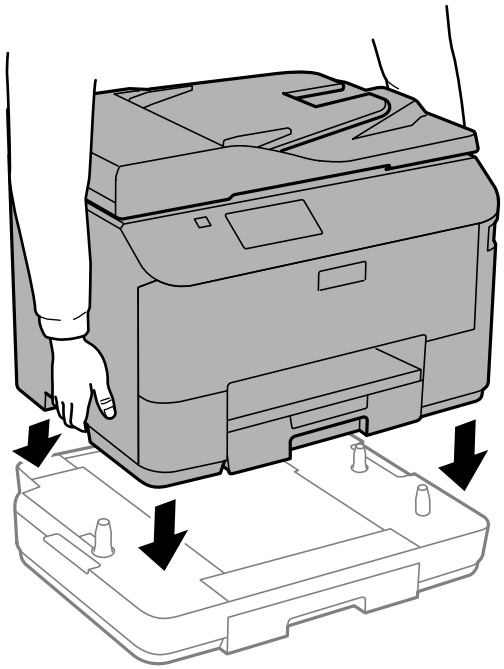
増設カセットユニット（オプション）の型番

増設カセットユニット（オプション）の型番は以下の通りです。
PXBA4CU1

増設カセットユニット（オプション）を取り付ける

> ⚠注意　作業は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。コードが傷付くなどにより、感電・火災のおそれがあります。

1. ⏻ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. ケーブル類を外します。
3. 増設カセットユニットを箱から取り出し、保護テープや保護材を全て取り外します。
4. 増設カセットユニットに本体を載せます。



5. 取り外したケーブル類をつなげて、電源プラグをコンセントに差します。

6. ⏻ボタンを押して電源を入れます。

7. 用紙カセットを抜き差しして、取り付けた増設カセットユニットが［給紙の設定］画面に表示されることを確認します。

参考 増設カセットユニットの取り外しは、プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、全ての配線を外したことを確認してから取り付けの逆の手順で作業してください。

続いてプリンタードライバーの設定をします。

プリンタードライバーで増設カセットユニット（オプション）を設定する

増設したカセットユニットは、プリンタードライバーに情報を取得させないと使用できません。

プリンタードライバーで増設カセットユニット（オプション）を設定する - Windows

参考 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。

1. プリンターのプロパティの［環境設定］タブを表示させます。

   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しし、［プリンターのプロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
   - Windows 7/Windows Server 2008 R2
     スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
   - Windows Vista/Windows Server 2008
     スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
   - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。

2. ［プリンターから取得］を選択して［取得］をクリックします。

   ［現在のプリンター情報］に［オプション給紙装置］が表示されます。

3. ［OK］をクリックします。

プリンタードライバーで増設カセットユニット（オプション）を設定する - Mac OS X

1. メニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。

2. 用紙カセットの段数に合わせて［用紙カセット］を設定します。

3. ［OK］をクリックします。

メールサーバーの設定

スキャンしたデータや受信ファクスを転送するなどメール送信機能を使うには、メールサーバーの設定が必要です。

メールサーバーを設定する

設定の前に以下を確認してください。

- プリンターがネットワークに接続されていること
- コンピューターのメール設定時に使ったサーバー情報（プロバイダーからの情報文書など）

参考 インターネットメールなどのフリーメールを利用している場合は、メールサーバー情報を検索するなどして入手してください。

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］の順に選択します。
3. ［メールサーバー］-［サーバー設定］を選択します。
4. 認証方法を選択します。

   利用しているメールサーバーの認証方法に合わせて選択してください。

   重要 プリンターから接続可能な認証方法は以下の通りです。SSL/STARTTLSには対応していません。
   - NONE（なし）
   - SMTP（SMTPAuth）
   - POP Before SMTP

   メールサーバーの認証方法がわからない場合は、プロバイダーなどの情報提供先に確認してください。
   上記の認証方法であってもセキュリティーが強化されているメールサーバー（SSL通信が必須など）では通信ができない場合があります。最新情報はエプソンの「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
   http://www.epson.jp/faq/
5. 各項目を設定します。

   認証方法によって設定する項目は異なります。利用しているメールサーバーの情報を入力してください。
6. ［設定開始］を押します。

   参考
   - エラーが表示される場合は、メールサーバー設定が正しいか確認してください。
   - 設定が完了してもメール送信できない場合は、利用しているメールサーバーが採用している認証方法を再度確認してください。

関連情報

➡ 「メールサーバー設定項目」175ページ

メールサーバー設定項目

項目	説明
認証方法	選択した認証方法が表示されます。
認証アカウント	［認証方法］に［SMTP認証］または［POP before SMTP］を選択した場合、メールサーバーに登録されたユーザー名（メールアドレス）を30文字以内で入力します。
認証パスワード	［認証方法］に［SMTP認証］または［POP before SMTP］を選択した場合、認証アカウントのパスワードを20文字以内で入力します。
送信元アドレス	プリンターがメール送信に使うメールアドレスを指定します。既存のメールアドレスを指定できますが、プリンターからのメール受信とわかるようにしたい場合は、プリンター用のメールアドレスを取得して指定してください。
SMTPサーバーアドレス	利用しているメール送信（SMTP）サーバーのサーバーアドレスを入力します。
SMTPサーバーポート番号	利用しているメール送信（SMTP）サーバーのポート番号を入力します。
POP3サーバーアドレス	［認証方法］に［POP before SMTP］を選択した場合、利用しているメール受信（POP3）サーバーのサーバーアドレスを入力します。
POP3サーバーポート番号	［認証方法］に［POP before SMTP］を選択した場合、利用しているメール受信（POP3）サーバーのポート番号を入力します。

メールサーバーとの接続を確認する

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［システム管理設定］-［ネットワーク設定］-［ネットワーク詳細設定］の順に選択します。
3. ［メールサーバー］-［コネクションテスト］を選択して、プリンターがメールサーバーに接続されているか確認します。

参考
- エラーが表示される場合は、メールサーバー設定が正しいか確認してください。
- コネクションテストに成功してもメール送信できない場合は、利用しているメールサーバーが採用している認証方法を再度確認してください。

サービスとサポートのご案内

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、 出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応　－　スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心　－　万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単　－　エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化　－　エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

➡ 「困ったときは」132ページ

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。 これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

関連情報

➡ 「お問い合わせ先」179ページ

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 （出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償 （出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドアto ドア）		• ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 • 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込修理 送付修理		お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 （基本料＋技術料＋部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8700

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス　＊一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

〇遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/es/

【電話番号】050-3155-8888

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

〇おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス :製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
・ホームレッスン　:製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。

※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/houmon/

【電話番号】050-3155-8666

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター:0263-86-7660/鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

＊一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ でご確認ください。http://www.epson.jp/support/

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

＊一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1西新宿三井ビル1F【開館時間】月～金曜日10:00～17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。 インターネットでアクセス! **http://myepson.jp/** ▶ カンタンな質問に答えて会員登録

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階

〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（BIJ） 2015.05